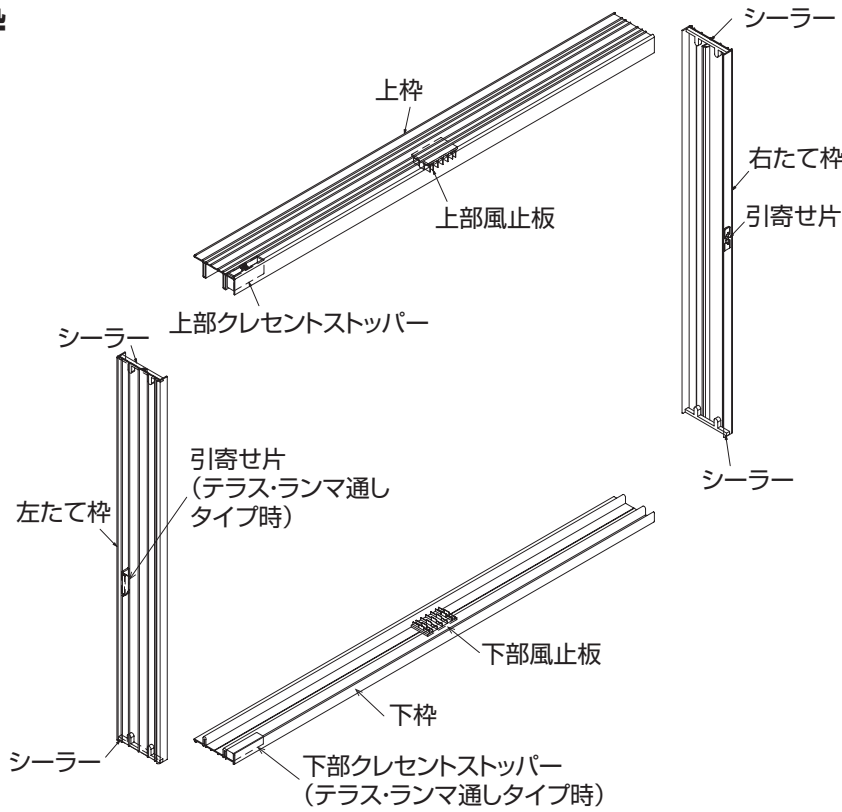


20 引違い窓 標準仕様

商品構成図

■ 枠

図は2枚建 正勝手の場合を示しています。



商品概要

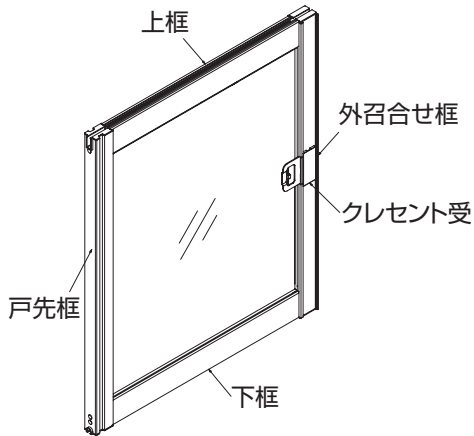
組立・施工前の確認

組立・施工

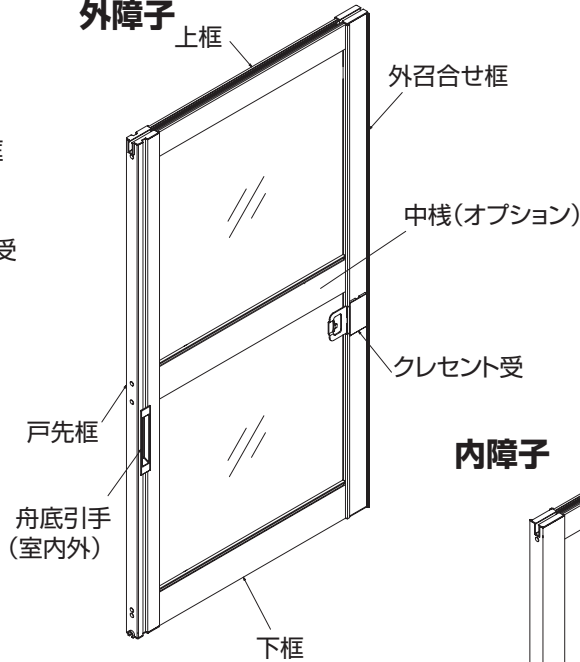
■ 障子<窓タイプ>

■ 障子<テラス・ランマ通しタイプ>

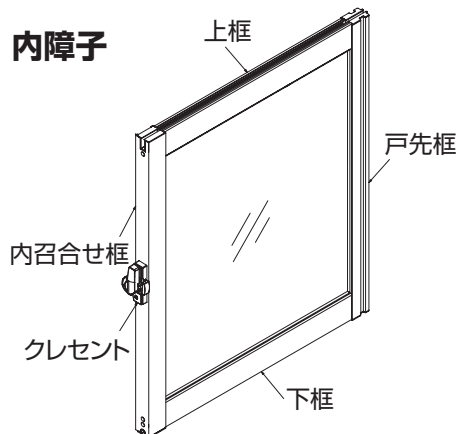
外障子



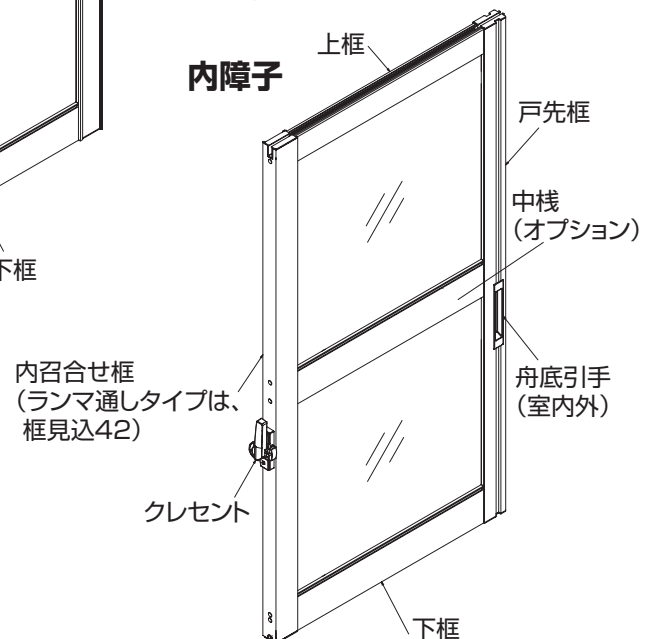
外障子



内障子



内障子



オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

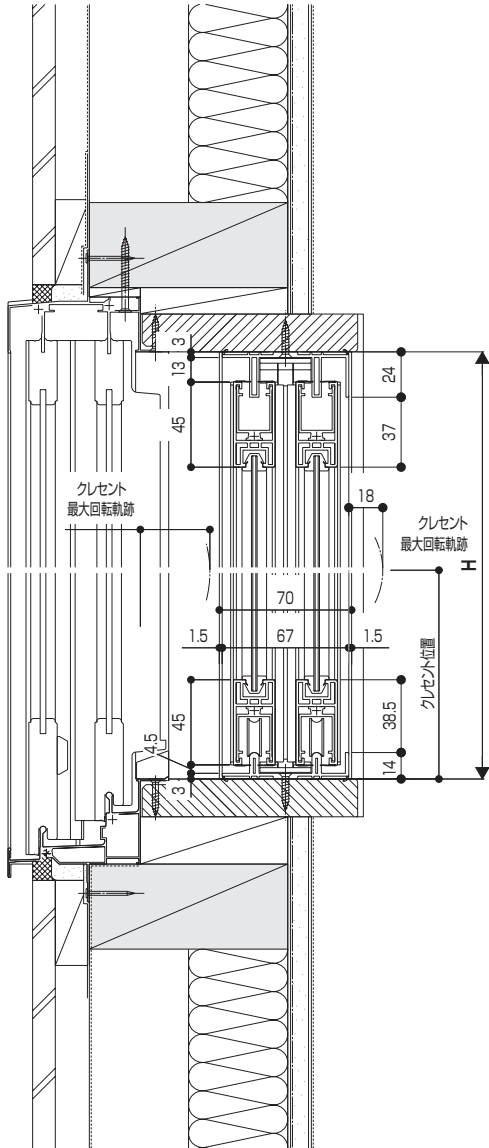
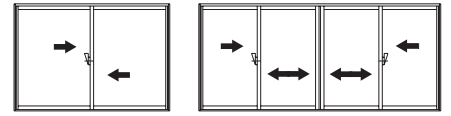
オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

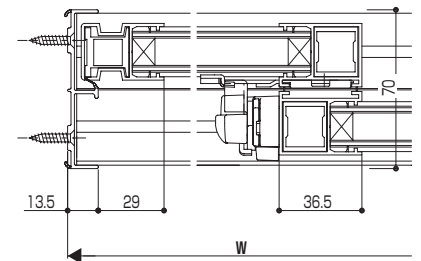
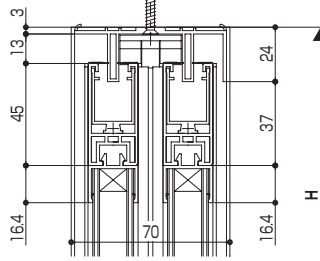
標準納まり図

■引違い窓 窓タイプ 単板ガラス
●大壁納まりの場合

内観姿図

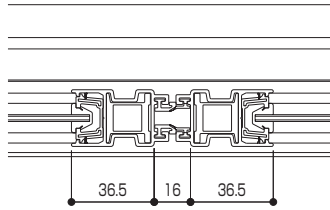


複層ガラス

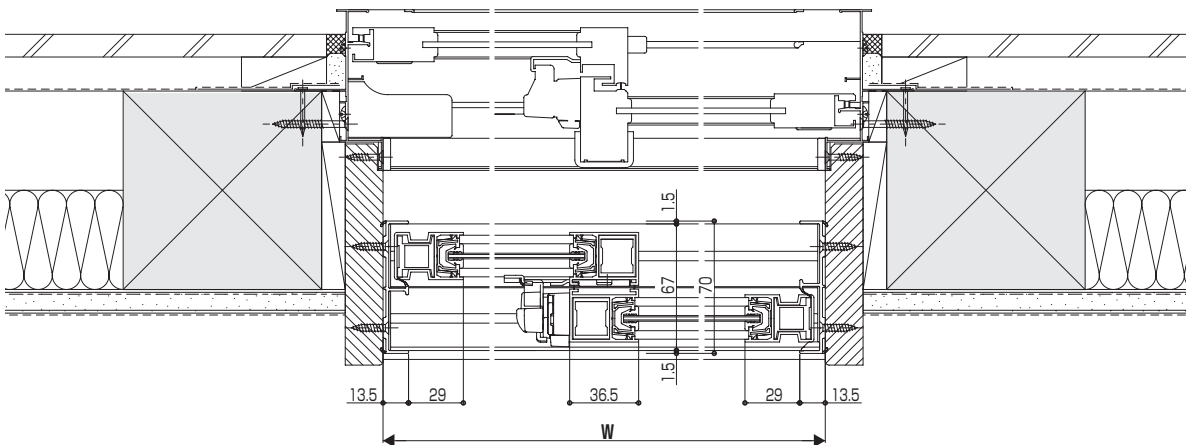
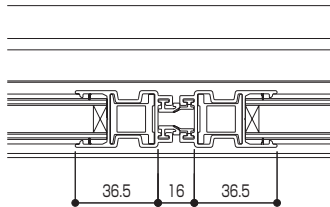


4枚建突合せ部

単板ガラス



複層ガラス



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション
（内開き窓・開き窓タイプ用）

標準納まり図

■引違い窓 テラスタイプ 単板ガラス
●大壁納まりの場合

商品概要

組立・施工前の確認

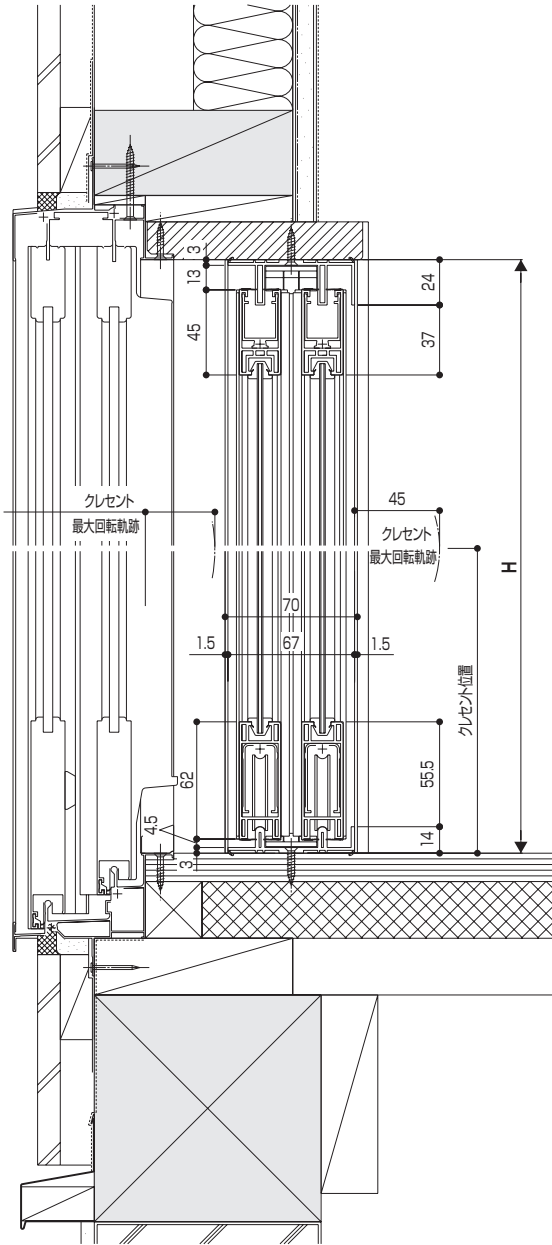
組立・施工

オプション（共通）

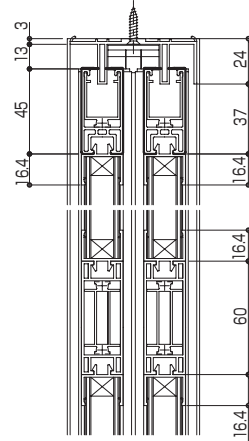
オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

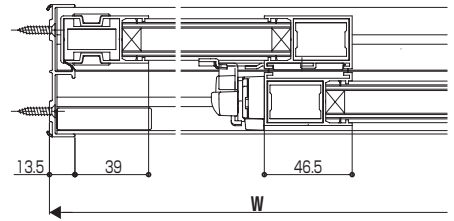
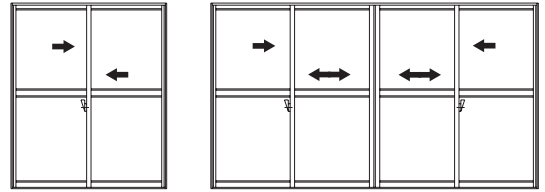
オプション
（内開き窓・開き窓プラス用）



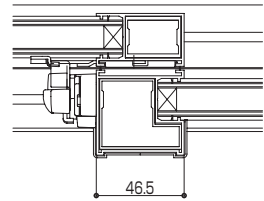
複層ガラス



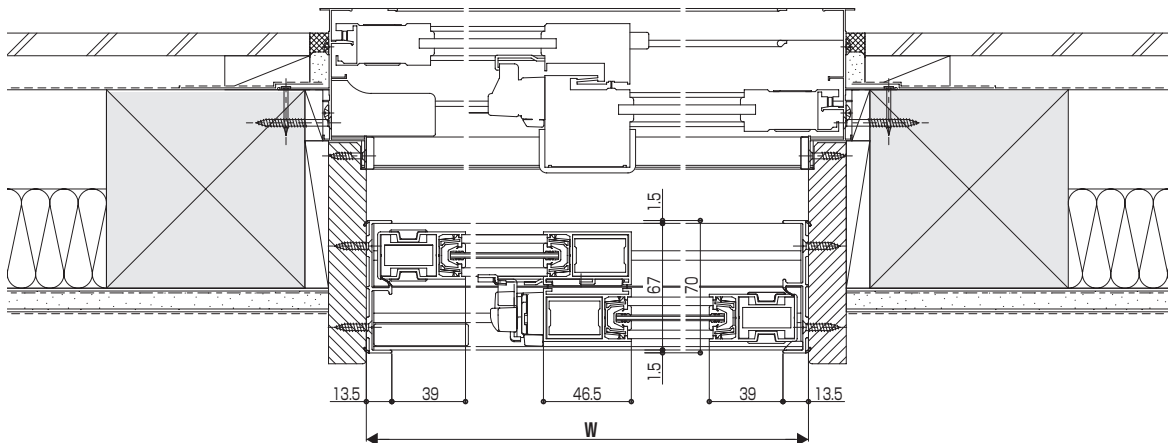
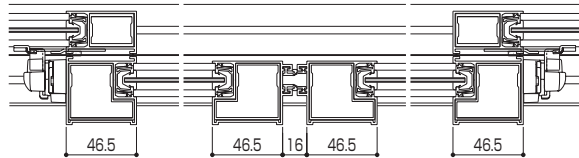
内観姿図



ランマ通し召合せ部



4枚建召合せ・突合せ部



ガスケット一覧

使用ガラス厚	3mm	4mm	5mm	6mm
姿 図				
品 番	3K-21063	3K-21064	K-20358	2K-23671

同梱一覧

姿 図						
品 名	小トラスタッピンねじ2種 (φ4×45)	穴塞ぎキャップ	皿木ねじ (φ3.5×20)	はずれ止め	はずれ止めライナー	丸木ねじ (φ3.8×25)
品 番	BM-4045N	K-38558	WF-3520	2K-36844	2K-48728	WR-3825
個 数	8~32	12~30	12~74	1~4	2~8	1~4
使用箇所	障子組立用	障子組立用	枠取付用	—	—	はずれ止め取付用

障子の組立

完成品出荷の場合、本作業は不要です。

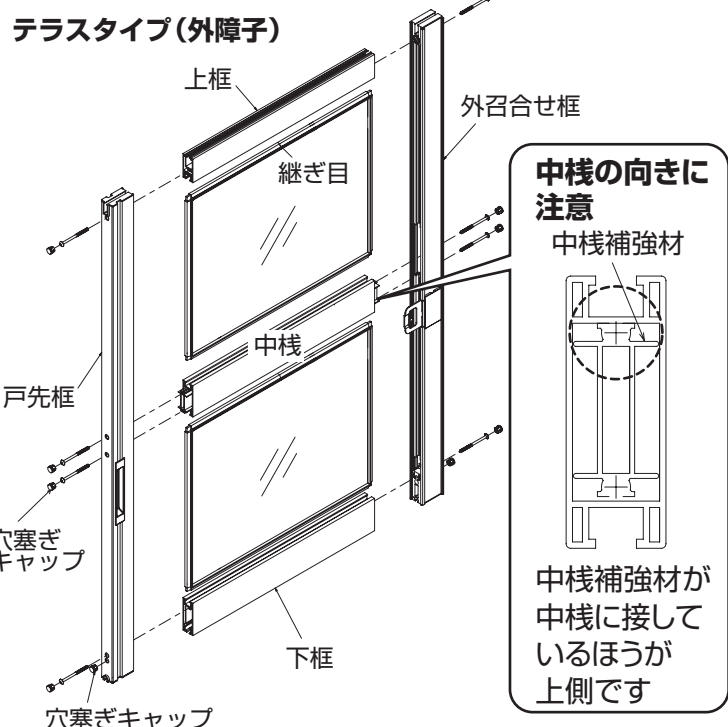
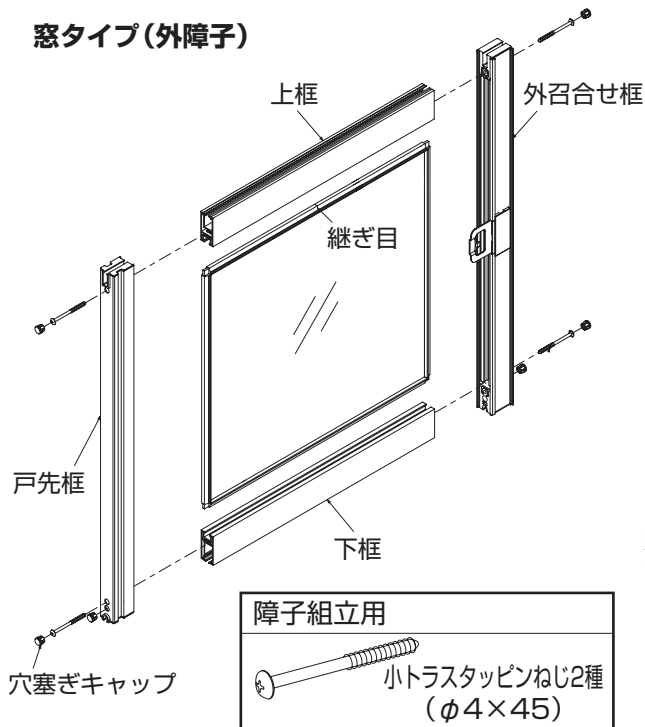
■単板ガラスタイプ

- ① ガスケット(同梱)を継ぎ目が上側になるようにして巻いてください。
 - ② 框をガラスに差込んでください。
 - ③ 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
 - ④ ガスケットが確実に挿入されていることを確認してください。
- 組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

⚠ 注 意

ガスケットを巻く際は、以下の2点を守ってください。守らないとガスケットの縮みの原因となる場合があります。

- 少し長め(1辺当り約3%程度)に余裕をとって巻く
- 引っぱりながら巻かない



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

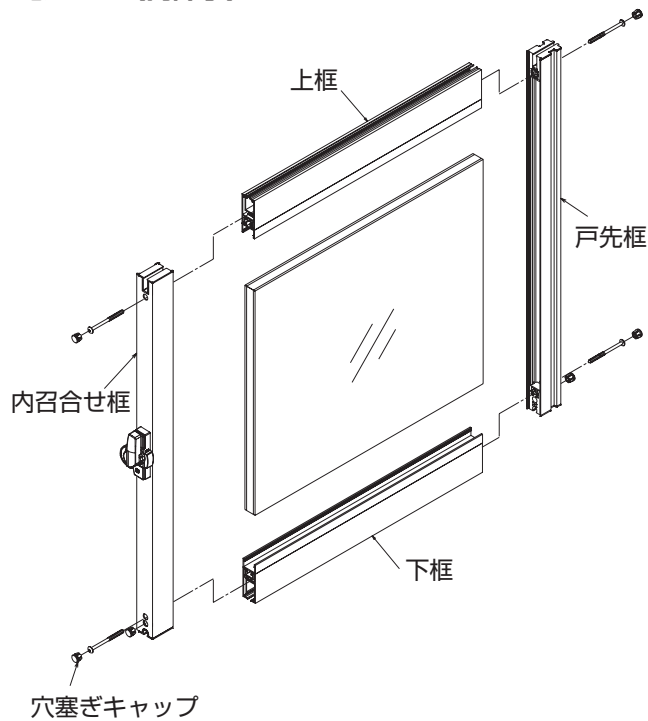
障子の組立

完成品出荷の場合、本作業は不要です。

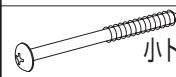
■複層ガラスタイプ

- ① 框をガラスに差込んでください。
- ② 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

窓タイプ(内障子)

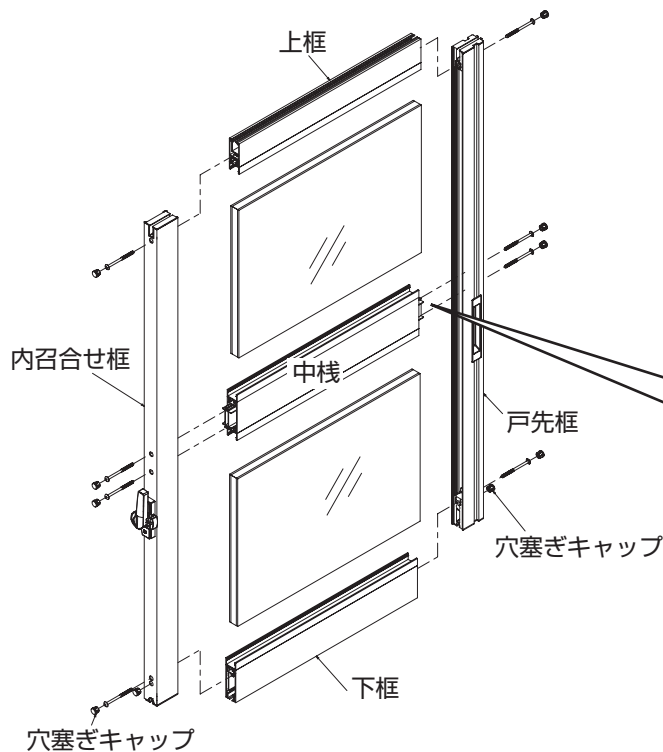


障子組立用



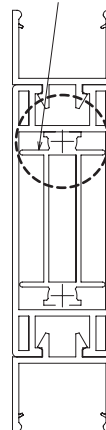
小トラスタッピンねじ2種
(φ4×45)

テラスタイプ(内障子)



中棧の向きに 注意

中棧補強材



中棧補強材が
中棧に接して
いるほうが
上側です

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

枠の取付

W=1000以下の場合、上下枠をたわませにくいので、
枠の取付 (W=1000以下の場合) P.27を参照してください。

▲ 注意
 枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

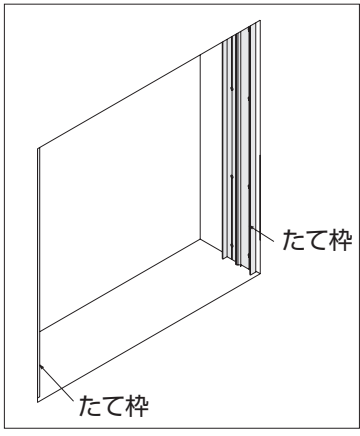
オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

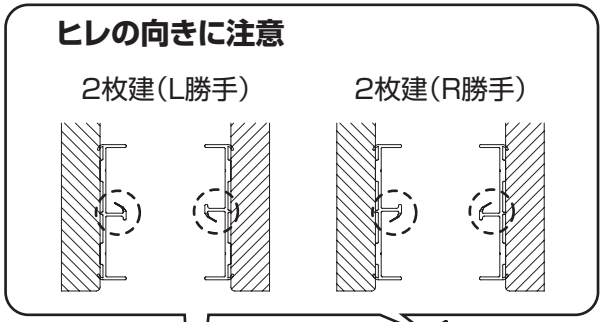
オプション（内開き窓・開き窓プラス用）

1. たて枠の取付

- ① たて枠を開口部に取付けてください。
- ② たて枠をねじ留めしてください。

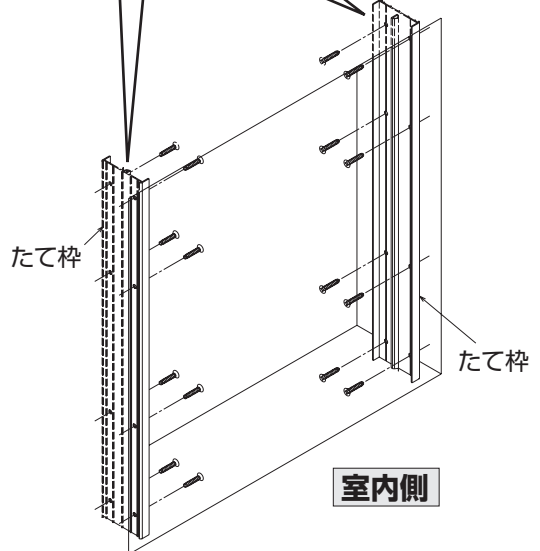


枠取付用
 皿木ねじ (φ3.5×20)



ポイント
 たて枠の位置は窓枠室内側からの**寸法Aが均等**になるようにしてください。

均等にする
 室内側

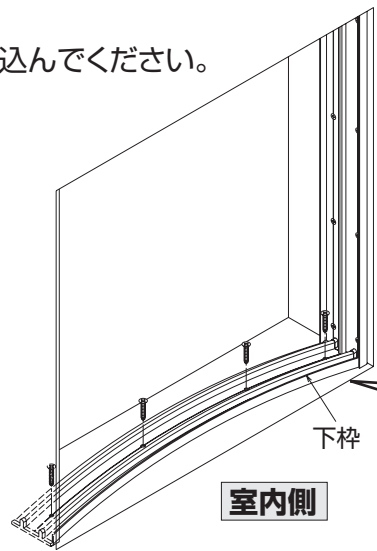
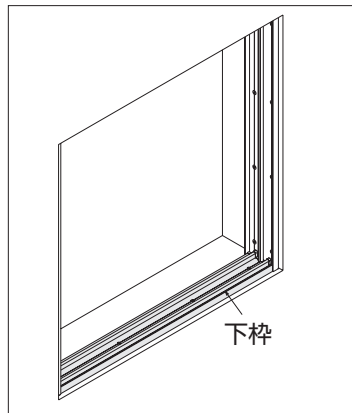


▲ 注意
 中間部がたわまないように端部から順番にねじで固定してください。

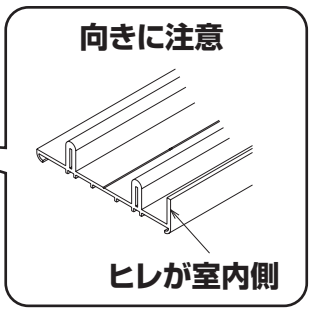
中間部がたわんだままねじで固定すると、枠が波打つ原因となります。

2. 下枠の取付

- ① 下枠を図のように内側にたわませてはめ込んでください。
- ② 下枠をねじ留めしてください。



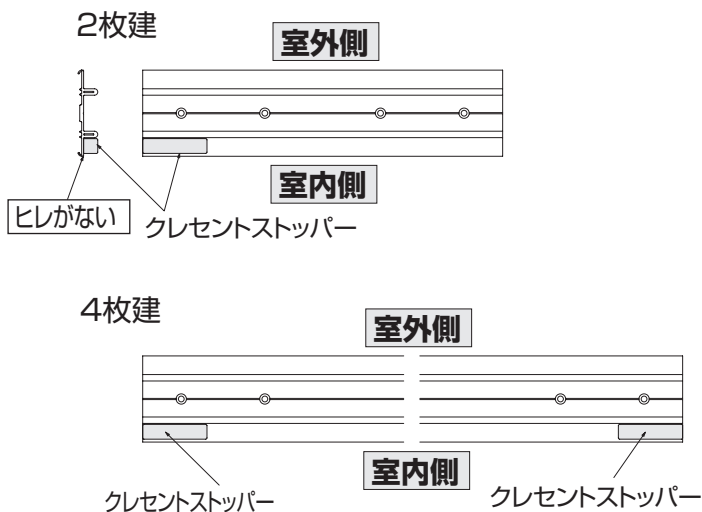
枠取付用
 皿木ねじ (φ3.5×20)



枠の取付

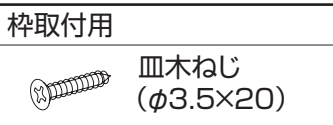
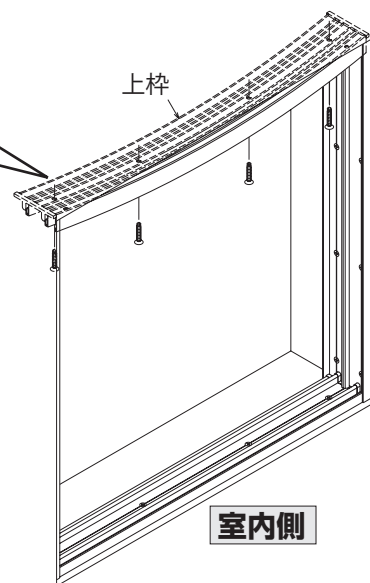
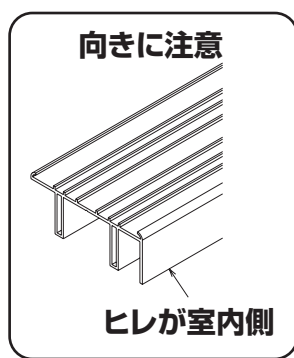
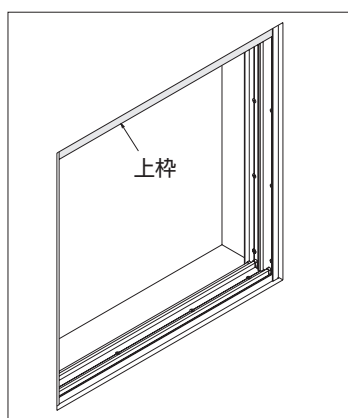
間仕切下枠仕様の場合

- 250 ≤ H < 332は、間仕切下枠仕様のみになります。
上記以外のHサイズは、標準枠仕様と間仕切下枠仕様の両方があります。
- クレセントストッパーの取付位置を確認し、下枠をはめ込み、ねじ留めしてください。
窓タイプ(H ≤ 1400)にクレセントストッパーは取付かないので向きはありません。

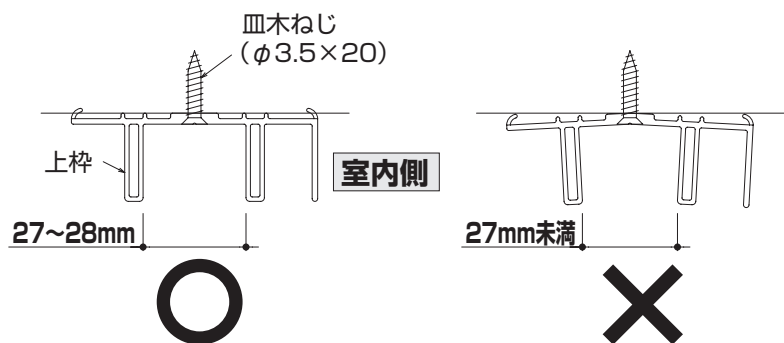


3. 上枠の取付

- ① 上枠を図のように内側にたわませてはめ込んでください。
- ② 上枠をねじ留めしてください。



- ③ 上枠レール先端を測り、27~28mmになっていることを確認してください。

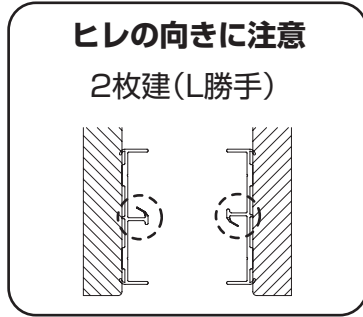
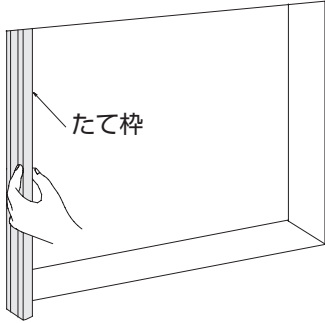


ポイント

レール先端が27mm未満の場合は、ねじを少しゆるめて27~28mmになるようにしてください。

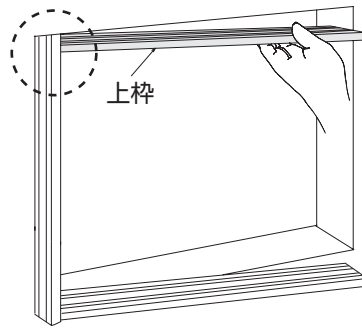
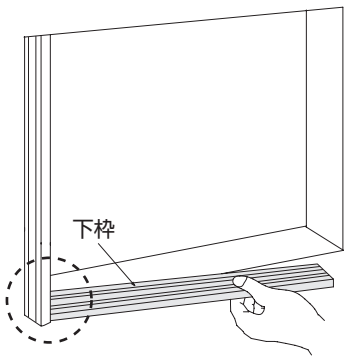
枠の取付 (W = 1000 以下の場合)

①片側のたて枠を半分程埋込んでください。

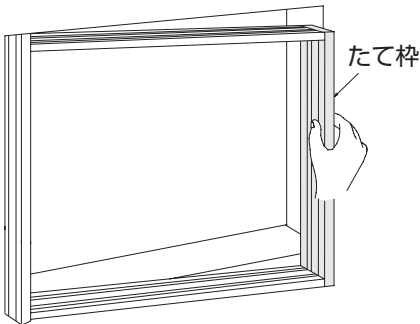


注意
枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

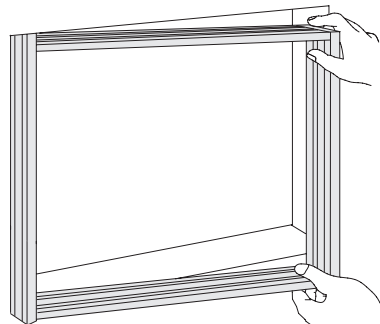
②上下枠を片側のみ差込んでください。



③たて枠をそえてください。

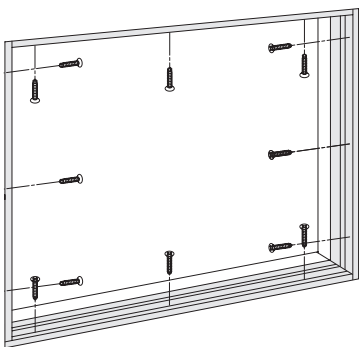


④開口部に押込んでください。



ポイント
四方枠を徐々に押込んでください。

⑤ねじで固定してください。



枠取付用
皿木ねじ (φ3.5×20)

注意
型材の軟質をきちんと巻き込んでいるか確認してください。

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

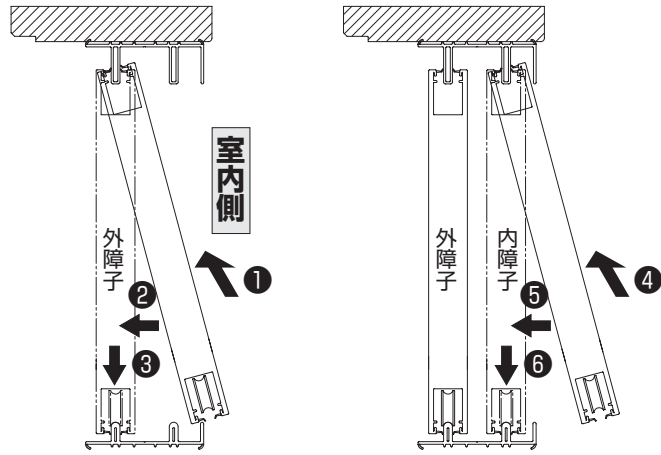
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓テラス用)

障子の吊込み

室内側より、外障子、内障子の順に
枠に吊込んでください。



商品概要

組立・施工前の確認

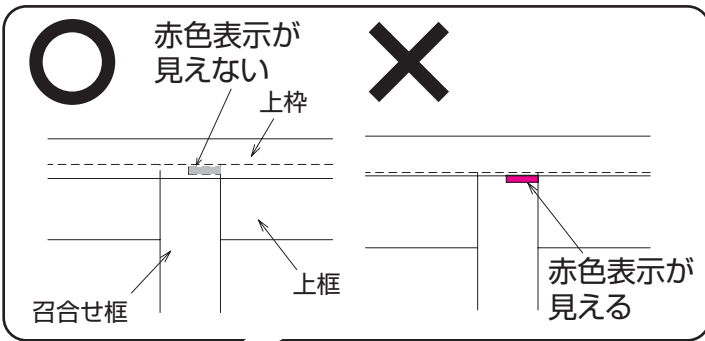
調整

電動
ドライバー
使用禁止



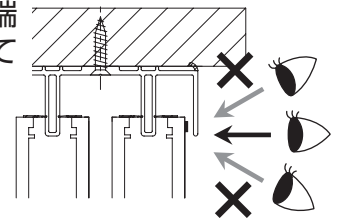
■上枠と障子のかかり代の確認

内障子上部に赤色表示が見えないことを確認してください。



ポイント

赤色表示は上枠下端
の正面から確認して
ください。



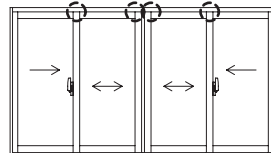
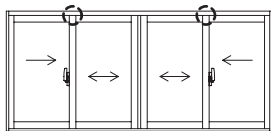
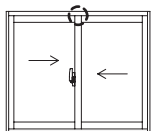
▲ 注意

赤色表示が見える場合は、開口の狂いが許容範囲を超えており、**上枠と障子のかかり代が少ない状態で、障子脱落のおそれがあります。**
赤色表示が見えなくなるまで、戸車調整で障子を調整してください。
戸車調整で改善されない場合は、開口部と上枠の間にスペーサーを入れて調整してください。開口部の調整方法はP.16・17を参照してください。

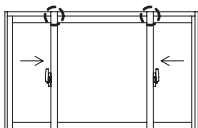
赤色表示位置(内観図)

窓・テラスタイプ：(○)部のたて枠端部に赤ラベルがあります。
ランマ通しタイプ：(○)部の召合せ・突合せキャップに赤色表示があります。

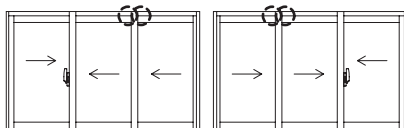
全サイズ(2枚建) 窓タイプ(4枚建) ランマ通しタイプ(4枚建)



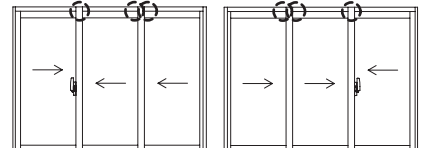
全サイズ
(3枚建両袖タイプ)



窓タイプ(3枚建突合せタイプ)



ランマ通しタイプ(3枚建突合せタイプ)



オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

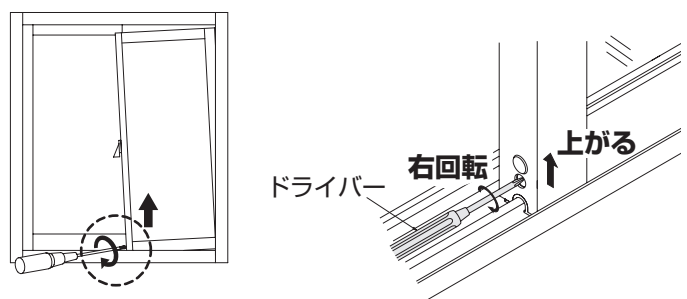
オプション
(内開き窓・開き窓プラス用)



調整

戸車の調整

建付調整は、戸車の高さを調整することで行えます。
右回転(時計方向)…上がる

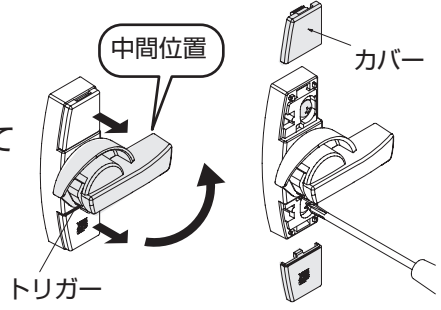


ポイント

出荷時、障子は下がった状態にあります。それ以上は下がりません。開閉操作が重い、赤色表示が見える場合、戸車を調整してください。

クレセントの調整<クレセント仕様の場合>

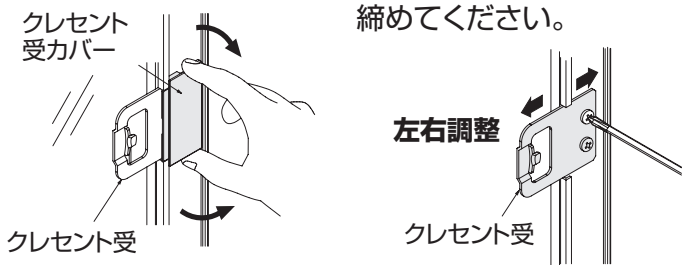
- ①トリガーを指で押さえながらクレセントを中間位置まで回してください。
- ②クレセントの上下カバーを外してください。
- ③ねじをゆるめ、上下に動かして調整してください。
- ④調整後、必ずねじを締めてカバーを元の位置に戻してください。



解錠時	
	トリガー 解錠時：トリガーがフリーだとクレセントは回転しません。
	施錠時：障子をきちんと閉めるとトリガーが引込み、施錠が可能となります。

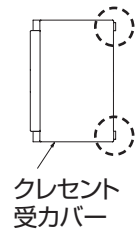
クレセント受の調整<クレセント仕様の場合>

- ①クレセント受カバーを外してください。
- ②ねじをゆるめ、左右に動かし、調整してください。
- ③調整後、必ずねじを締めてください。
- ④クレセント受カバーを取付けてください。



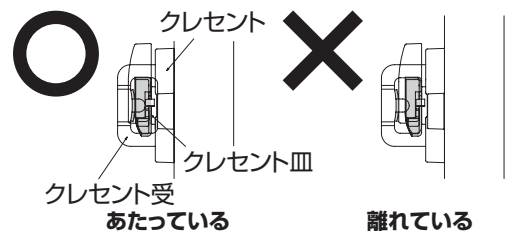
ポイント

クレセント受カバー側面上下にある突起部を側面から押込んでください。



注意

クレセント施錠時に、クレセント皿とクレセント受がしっかりとあたるように調整してください。離れている場合、性能低下のおそれがあります。



ポイント

調整後、障子が左右にがたつく場合、必要に応じてレール端部スペーサー(オプション：□BS-PUH-40 20枚入り)で調整してください。(P.15参照)

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓プラス用)

ストッパーの取付

電動
ドライバー
使用禁止



〈偏芯2枚建の場合〉

W1とW2の差が50mm以内の場合、下記作業は不要です。

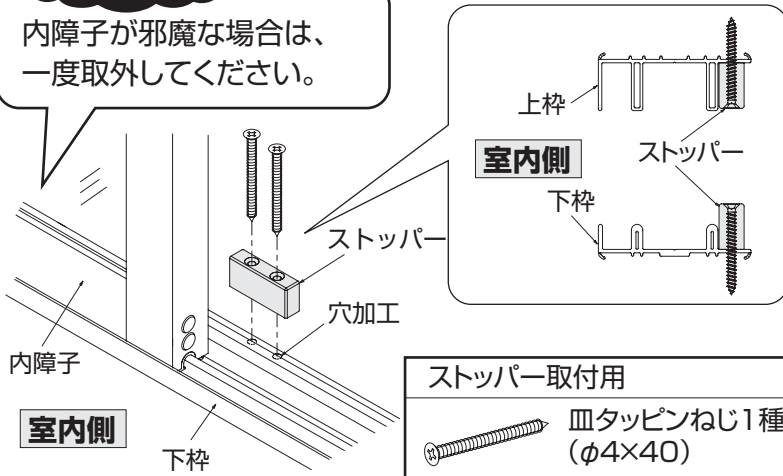
姿 図		
品 名	ストッパー	皿タッピンねじ1種 (φ4×40)
品 番	K-30931	AF-4040D7
個 数	2	4

内障子をスライドさせ、下枠の穴加工にストッパーを取付けてください。

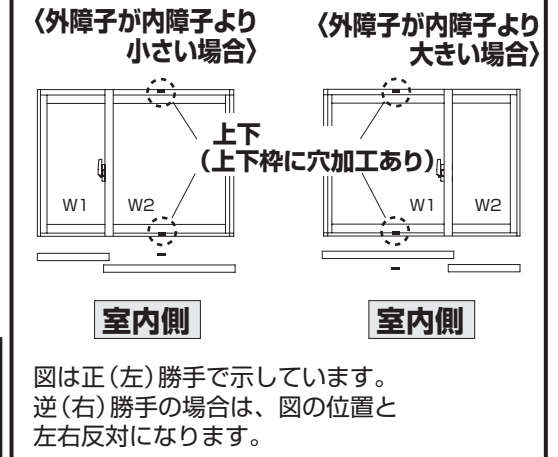


ポイント

内障子が邪魔な場合は、一度取外してください。



ストッパー取付位置



図は正(左)勝手で示しています。逆(右)勝手の場合は、図の位置と左右反対になります。

ストッパー取付用

皿タッピンねじ1種 (φ4×40)

〈3枚建の場合〉

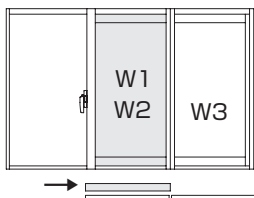
ストッパーは、オプションです。ストッパーを取付ける場合は、 BS-PUH-37を事前に発注してください。

BS-PUH-37 同梱部品一覧

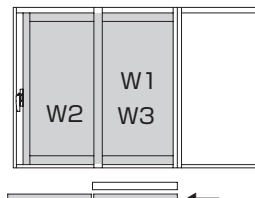
姿 図		
品 名	ストッパー	皿タッピンねじ1種 (φ4×40)
品 番	K-30931	AF-4040D7
個 数	2	4

商品色	部品色
E2	G6
E3	P6
E9	EM
CM	BB
DC	E5
YW	YW

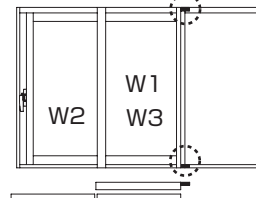
- ① 外障子を任意の位置にセットしてください。
- ② 内障子をスライドさせてください。
- ③ ストッパーを取付けてください。



室内側



室内側



室内側

ストッパーはオプションのため、穴加工はありません。任意の位置に下穴加工無しで取付けてください。

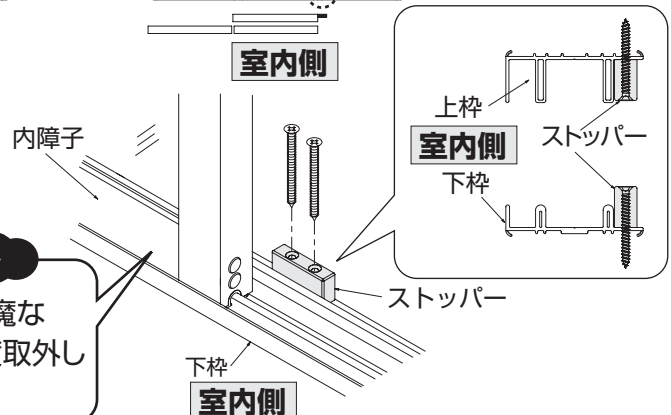
図は突合せタイプで説明しています。両袖タイプも同様に取付けてください。

ポイント

内障子が邪魔な場合は、一度取外してください。

ストッパー取付用

皿タッピンねじ1種 (φ4×40)



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓アラス用)



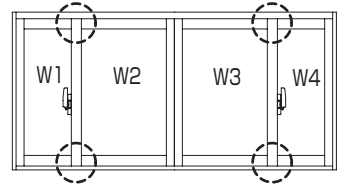
ストッパーの取付

〈偏芯4枚建の場合〉

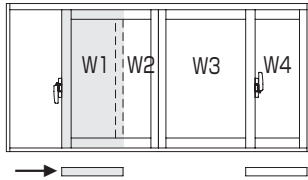
ストッパーは、オプションです。
ストッパーを取付ける場合は、**□BS-PUH-37**を事前に発注してください。ストッパーの同梱部品一覧は、P.30を参照してください。

ストッパーはオプションのため、穴加工はありません。任意の位置に下穴加工無しで取付けてください。

■外障子ストッパー取付箇所

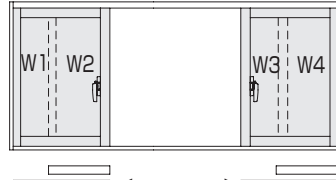


①外障子を任意の位置にセットしてください。



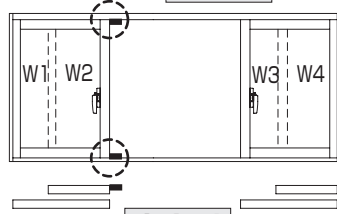
室内側

②内障子をスライドさせてください。



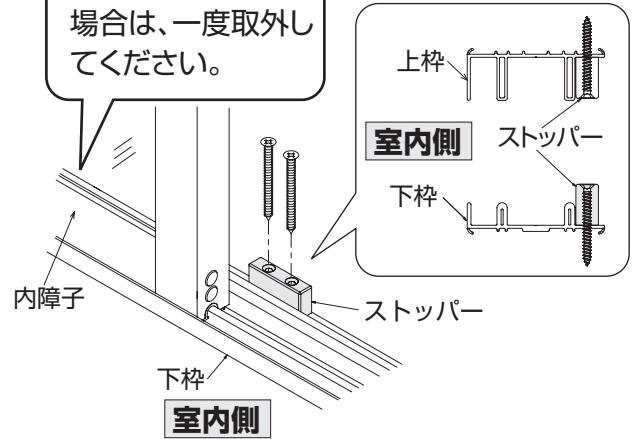
室内側

③ストッパーを取付けてください。



室内側

ポイント
内障子が邪魔な場合は、一度取外してください。



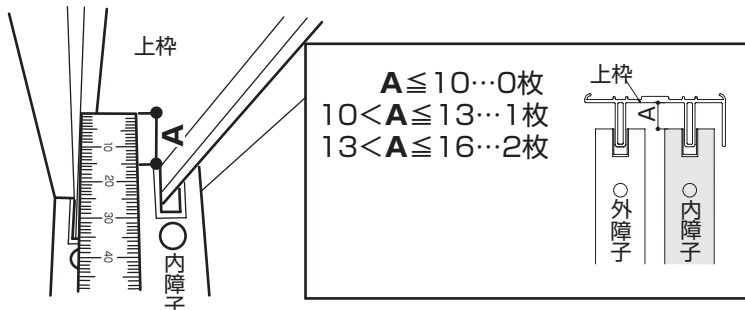
商品概要

組立・施工前の確認

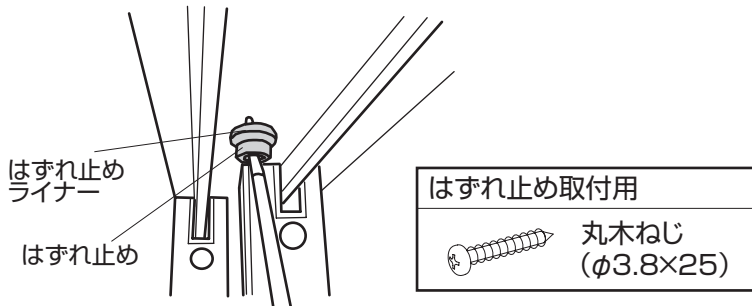
組立・施工

はずれ止めの取付

①上枠と内障子上端とのチリを測定してください。
チリに応じて、はずれ止めライナーの枚数を変えてください。



②はずれ止めを取付けてください。



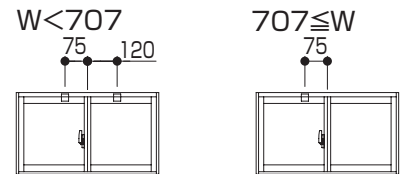
はずれ止め取付用
丸木ねじ (φ3.8×25)

③開閉確認後、内障子が「障子の吊込み」の逆の手順で外れないことと、内外障子の先端と上枠のかけ代が5mm以上であることを確認してください。

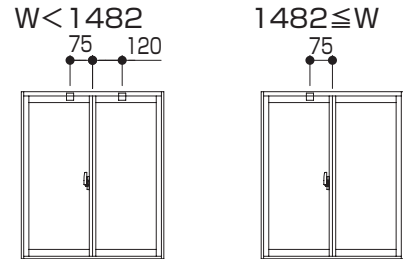
注意
上記内容を確実にやり、問題がないことを確認してください。
問題がある場合、**障子脱落**のおそれがあります。

はずれ止め取付位置 (内観図)

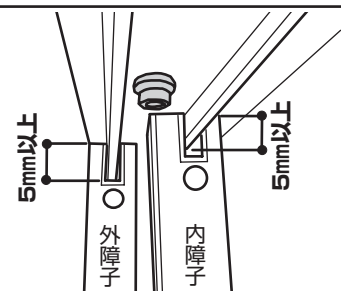
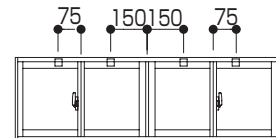
偏芯2枚建、3枚建はP.32を参照してください。
窓タイプ (2枚建)



テラス・ランマ通しタイプ (2枚建)



全サイズ (4枚建・偏芯4枚建)



オプション (共通)

オプション (ふかし枠)

オプション (引違い窓用)

オプション (内開き窓・開き窓用)



はずれ止めの取付

はずれ止め取付位置(内観図) ・はずれ止めは、内障子側に取付きます。

上枠の加工穴に同梱されているはずれ止めをすべて取付けてください。

〈偏芯2枚建の場合〉

以下の場合、はずれ止めが2個同梱されています。それ以外は1個同梱されています。

正(左)勝手

窓タイプ : $W2 < 356$
 テラス・ランマ通しタイプ : $W2 < 743$

逆(右)勝手

窓タイプ : $W1 < 356$
 テラス・ランマ通しタイプ : $W1 < 743$

	正(左)勝手			逆(右)勝手		
	$W1+50 \leq W2$	$-50 < W1-W2 < 50$	$W1 \geq W2+50$	$W2+50 \leq W1$	$-50 < W2-W1 < 50$	$W2 \geq W1+50$
1個の場合						
2個の場合						

〈3枚建の場合〉 突合せタイプは勝手違いも同様です。

	突合せタイプ	両袖タイプ
2個の場合		
3個の場合		
4個の場合		

以下の場合、はずれ止めが
 突合せタイプ : 3個 / 両袖タイプ : 4個
 同梱されています。

それ以外は2個同梱されています。

窓タイプ : $W2 < 356$
 テラス・ランマ通しタイプ : $W2 < 743$

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

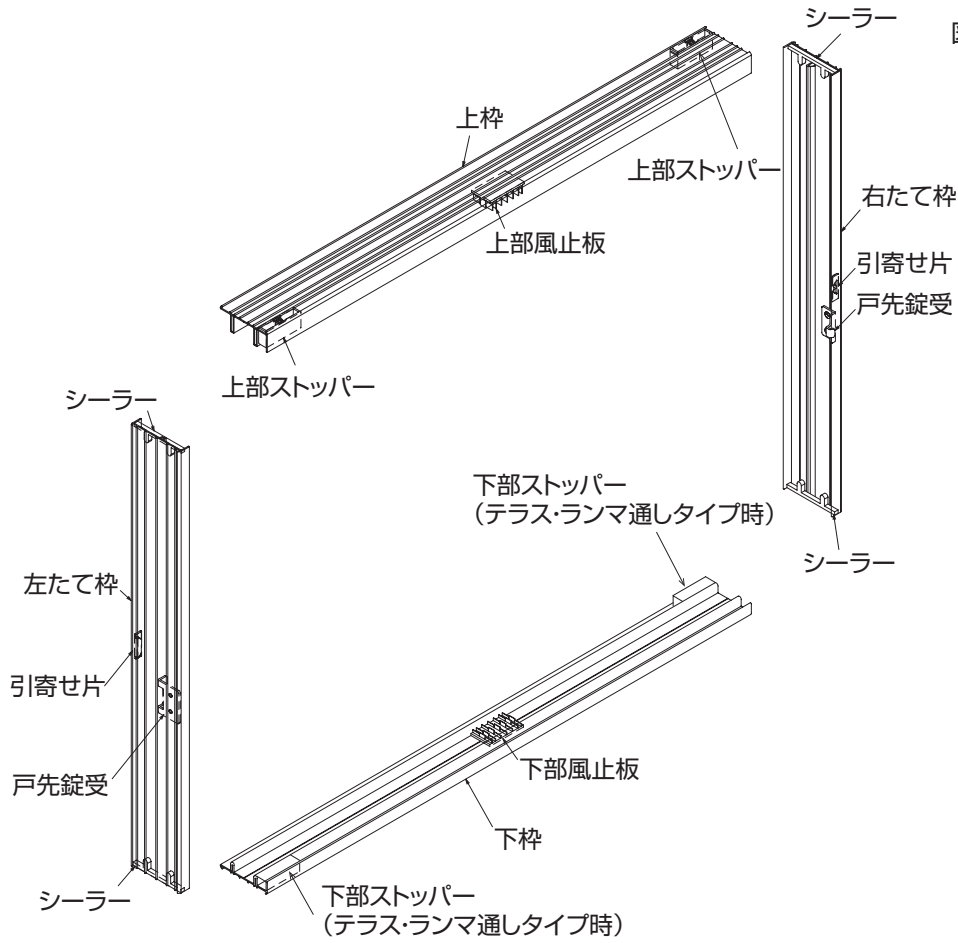
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
 (内開き窓・開き窓アプス用)

商品構成図

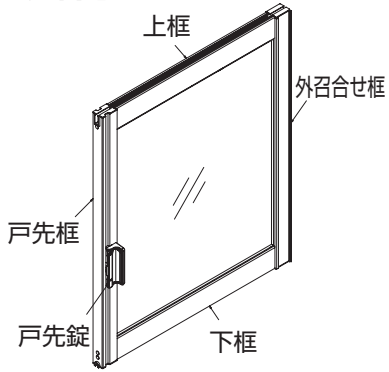
■ 枠



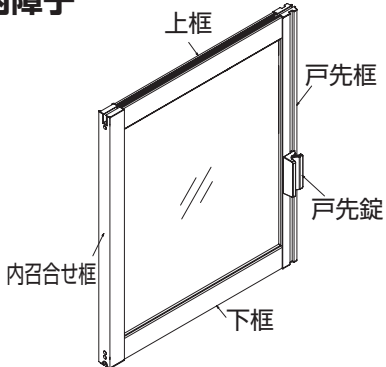
図は正勝手の場合を示しています。

■ 障子<窓タイプ>

外障子

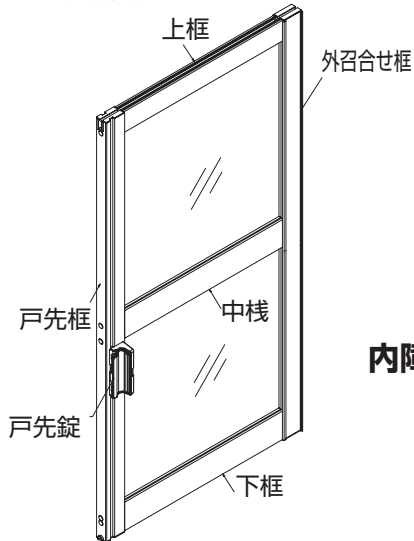


内障子

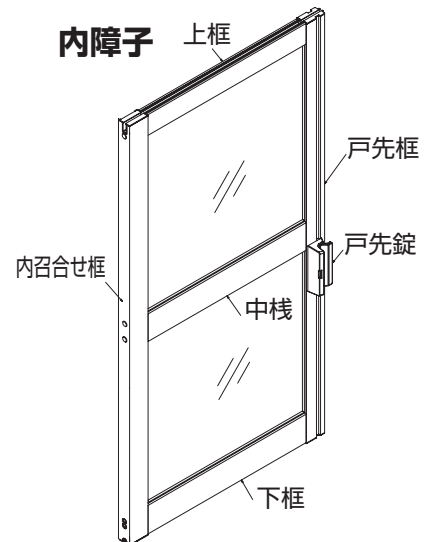


■ 障子<テラス・ランマ通しタイプ>

外障子



内障子



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション（内開き窓・開き窓専用）

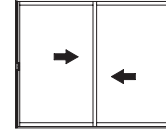
34 引違い窓 戸先錠仕様

標準納まり図



■引違い窓 戸先錠仕様 窓タイプ 単板ガラス
●大壁納まりの場合

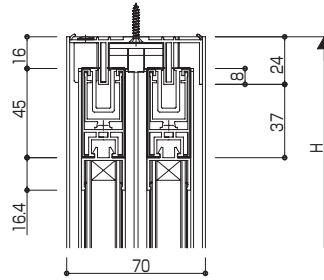
内観姿図



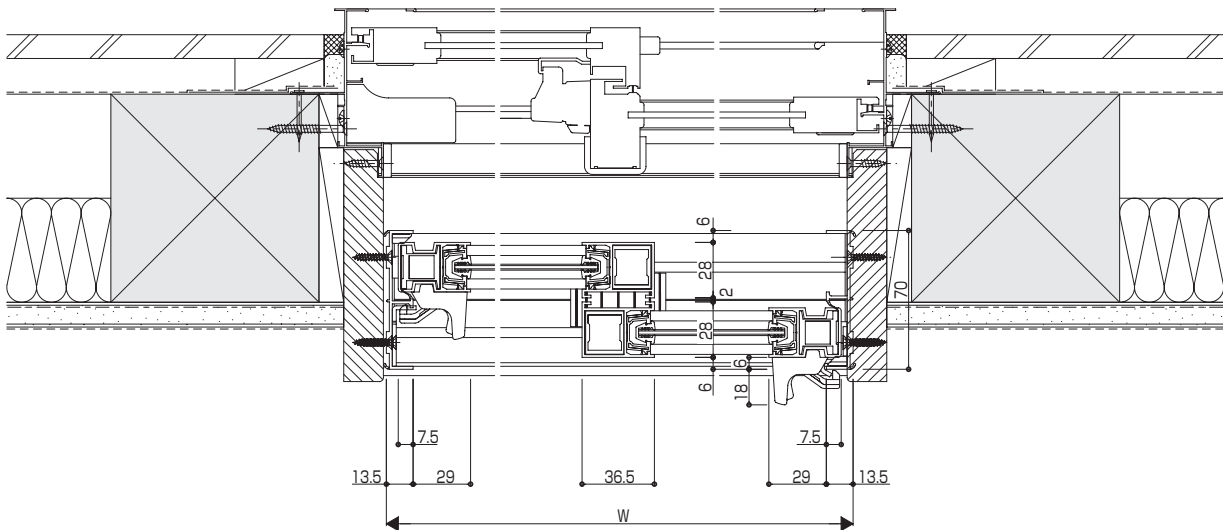
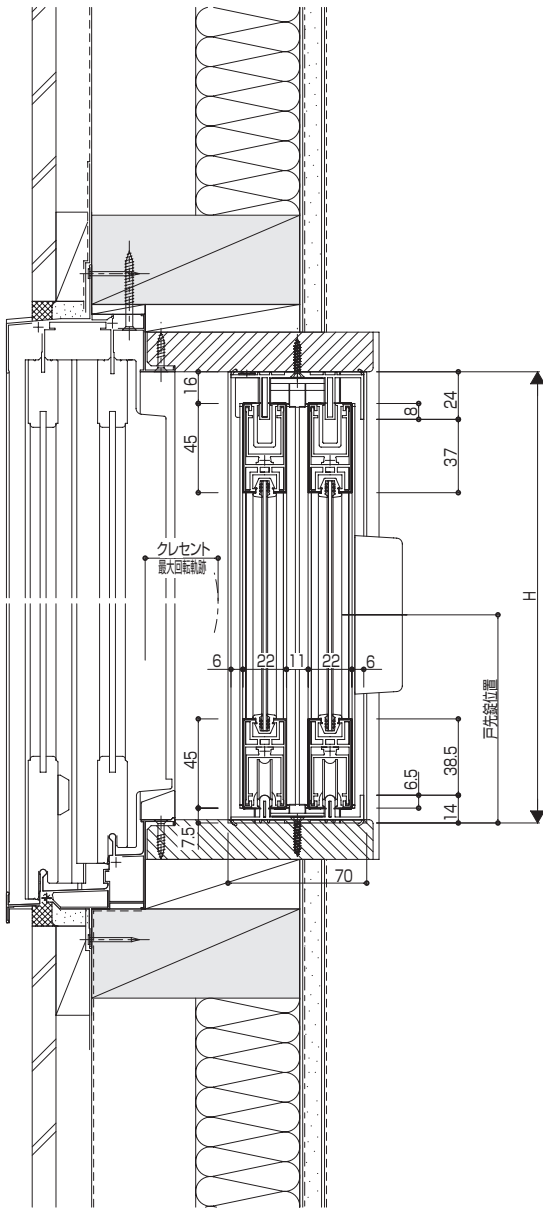
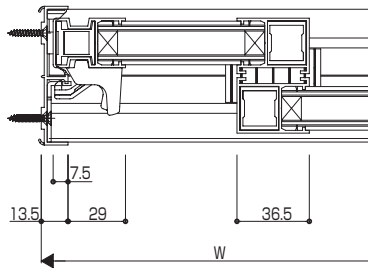
間仕切下枠仕様の場合
下枠



複層ガラス障子



複層ガラス障子



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

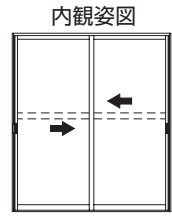
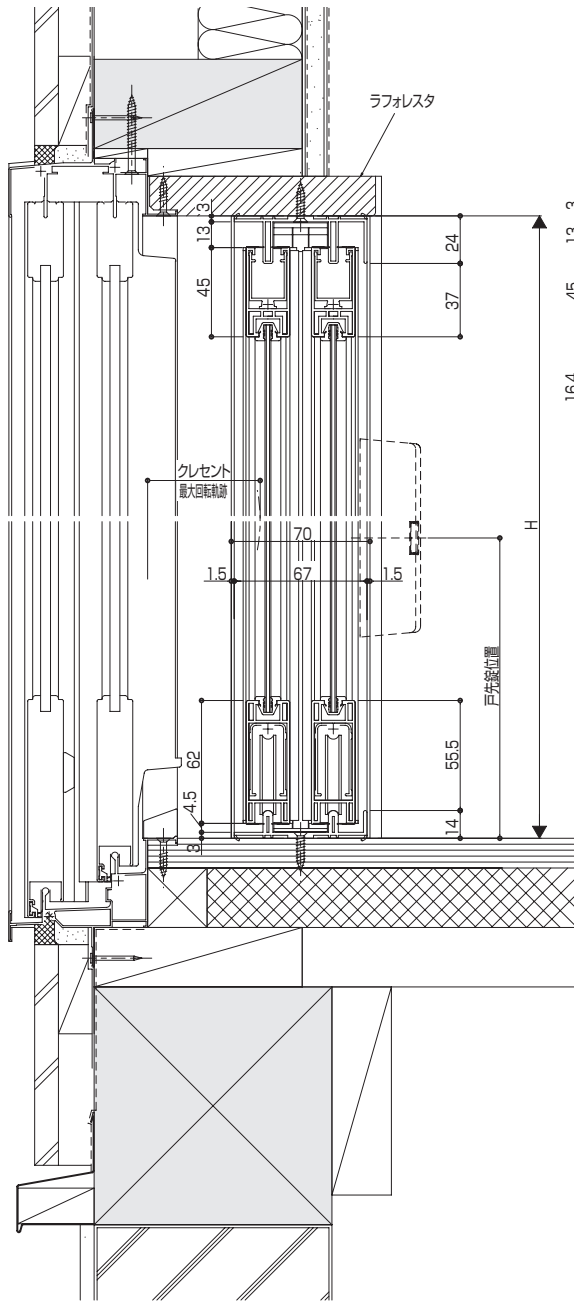
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

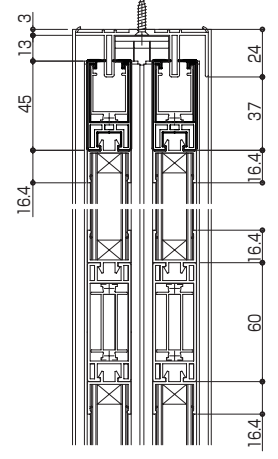
オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

標準納まり図

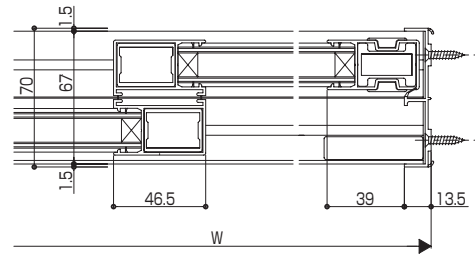
■引違い窓 戸先錠仕様 テラストイプ 逆(右)勝手仕様 単板ガラス
●大壁納まりの場合



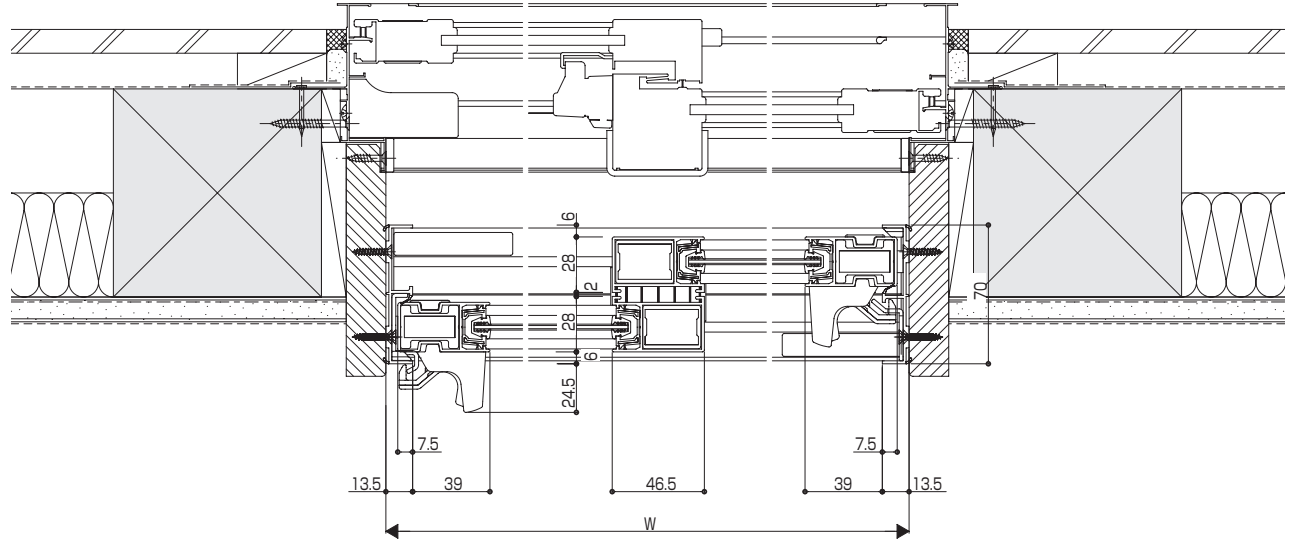
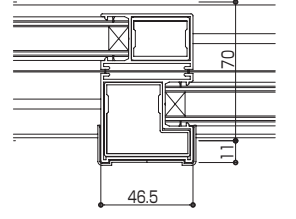
複層ガラス障子



複層ガラス障子



ランマ通しの場合 召合せ部
複層ガラス障子



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)




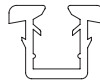
オ

オプション

開き窓用

36 引違い窓 戸先錠仕様

ガスケット一覧

使用ガラス厚	3mm	4mm	5mm	6mm
姿 図				
品 番	3K-21063	3K-21064	K-20358	2K-23671

商品概要





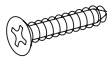
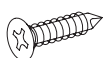
同梱一覧



姿 図						
品 名	小トラスタッピンねじ2種 (φ4×45)	穴塞ぎキャップ	皿木ねじ (φ3.5×20)	はずれ止め	はずれ止めライナー	丸木ねじ (φ3.8×25)
品 番	BM-4045N	K-38558	WF-3520	2K-36844	2K-48728	WR-3825
個 数	8~16	12~20	14~46	1~2	2~4	1~2
使用箇所	障子組立用	障子組立用	枠取付用	—	—	はずれ止め取付用

組立・施工前の確認

組立・施工

姿 図						
品 名	錠受	錠受	錠受	錠受	皿木ねじ (φ3.5×20)	皿ドリルねじ (φ4.2×19)
品 番	5K-16520	5K-16521	6K-13501	6K-13502	WF-3520	4K-14920
個 数	1	1	1	1	4	4
使用箇所	たて枠(内障子側)用	たて枠(外障子側)用	たて枠(内障子側)用	たて枠(外障子側)用	錠受取付用	錠受取付用
備 考	窓タイプ(H≤1400)の場合		テラス・ランマ通しタイプ(H≥1401)の場合		ふかし枠なしの場合	ふかし枠ありの場合

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

障子の組立

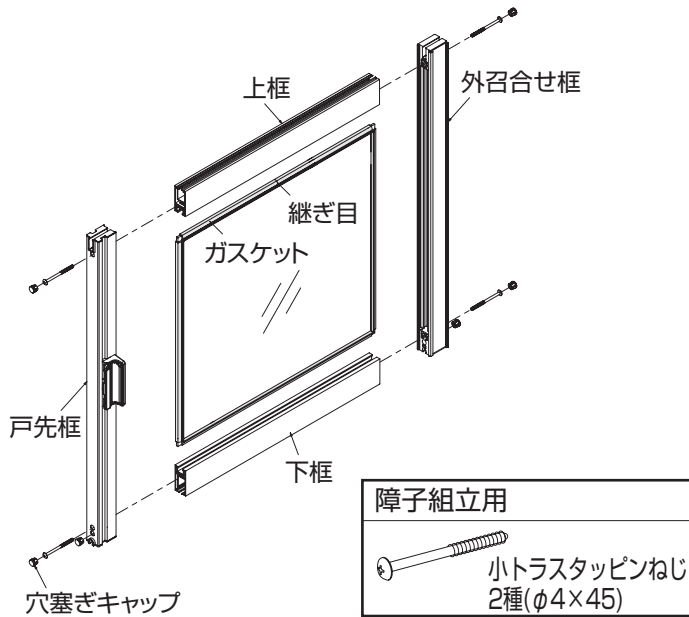
完成品出荷の場合、本作業は不要です。

■単板ガラスタイプ

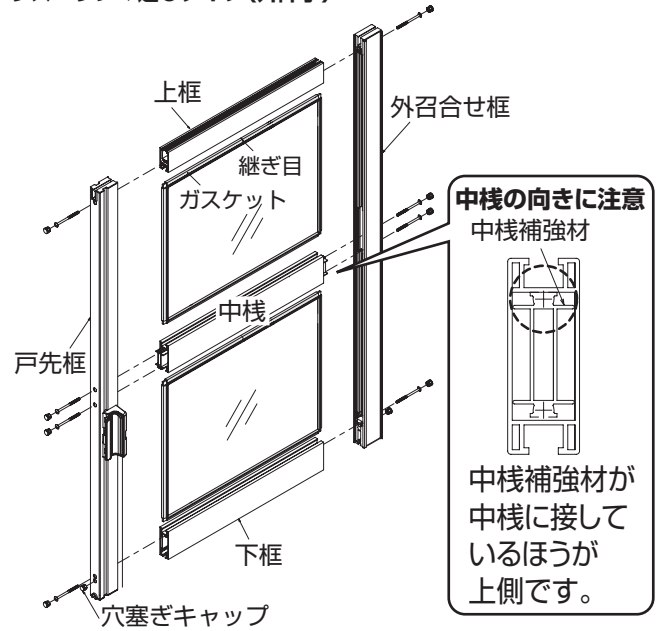
- ① ガasket(同梱)を継ぎ目が上側になるようにして巻いてください。
- ② 框をガラスに差込んでください。
- ③ 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
- ④ ガasketが確実に挿入されていることを確認してください。

組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

窓タイプ(外障子)



テラス・ランマ通しタイプ(外障子)



▲ 注意

ガasketを巻く際は、以下の2点を守ってください。守らないとガasketの縮みの原因となる場合があります。

- 少し長め(1辺当り約3%程度)に余裕をとって巻く
- 引っ張りながら巻かない



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

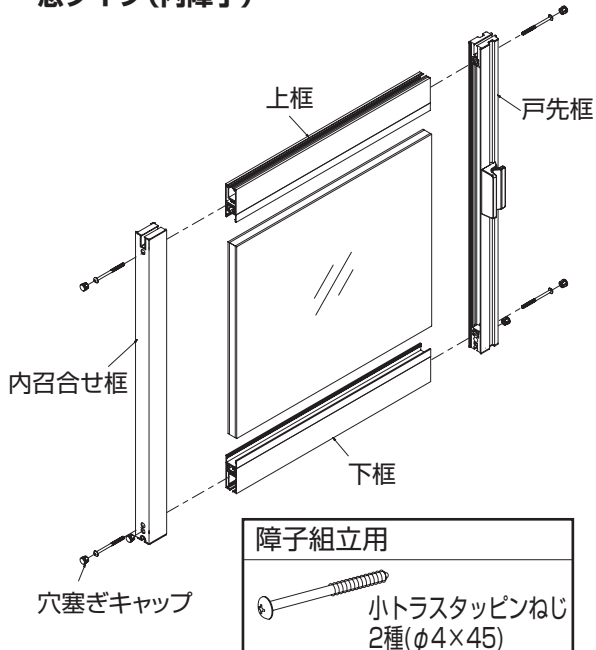
オプション

(内開き窓・開き窓テラス用)

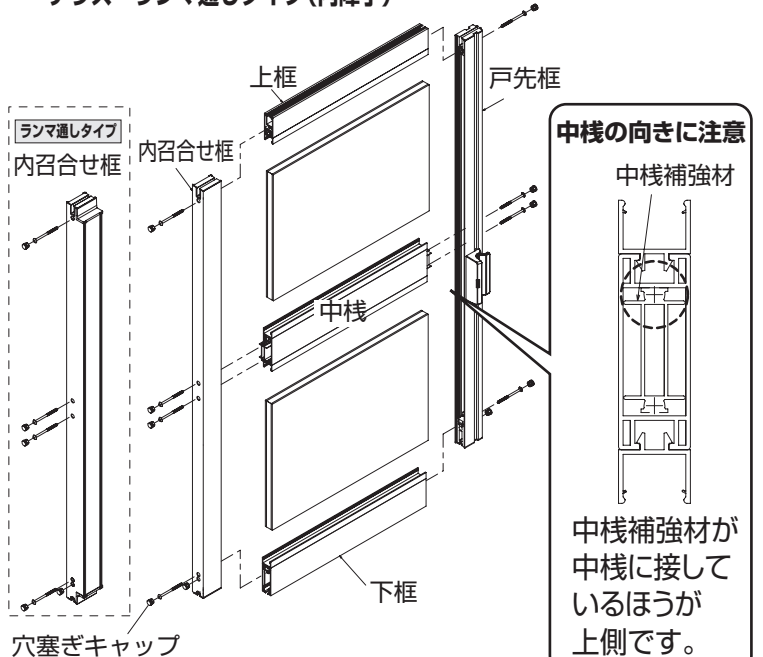
■複層ガラスタイプ

- ① 框をガラスに差込んでください。
 - ② 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
- 組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

窓タイプ(内障子)

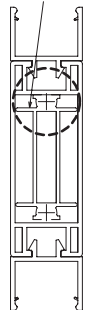


テラス・ランマ通しタイプ(内障子)



中棧の向きに注意

中棧補強材



中棧補強材が中棧に接しているほうが上側です。

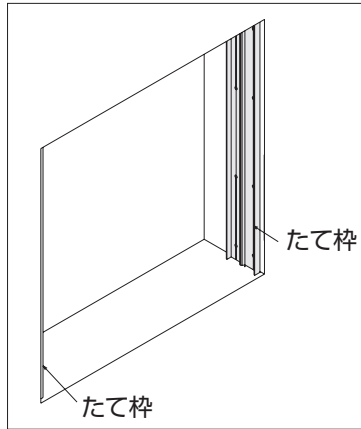
枠の取付

W=1000以下の場合、上下枠をたわませにくいので、
 枠の取付(W=1000以下の場合)P.27を参照してください。

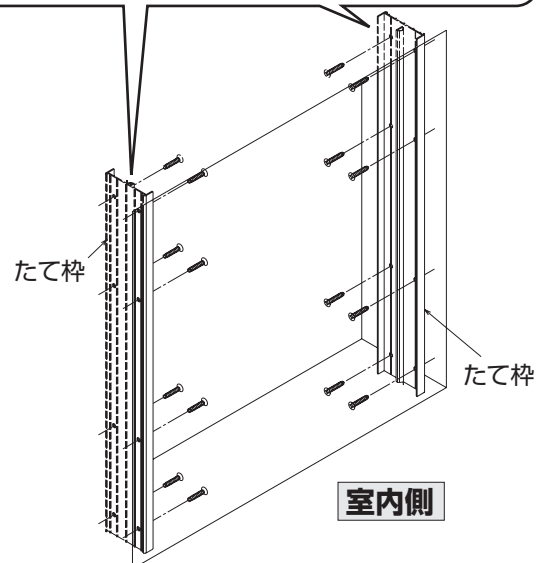
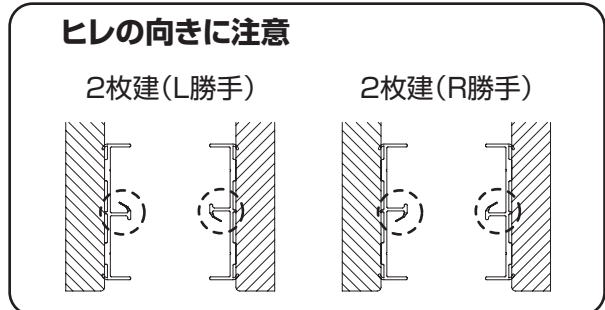
▲ 注意
 枠取付時、ねじれ・倒れがない
 ことを確認してください。

1. たて枠の取付

- ① たて枠を開口部に取付けてください。
- ② たて枠をねじ留めしてください。

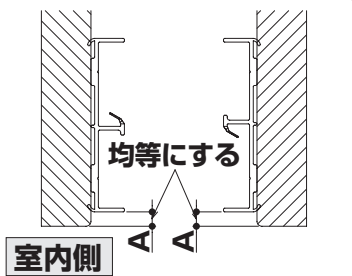


枠取付用
 皿木ねじ
 (φ3.5×20)



ポイント

たて枠の位置は窓枠室内側
 からの寸法Aが均等になる
 ようにしてください。



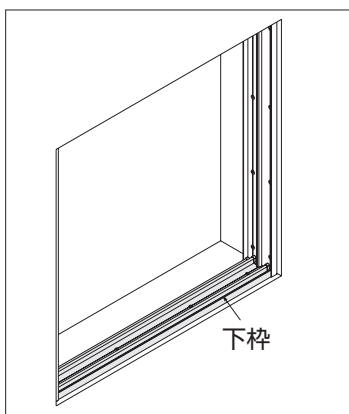
▲ 注意

中間部がたわまないように
 端部から順番にねじで固定
 してください。

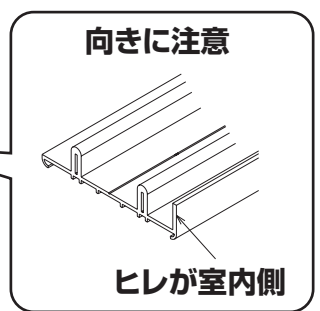
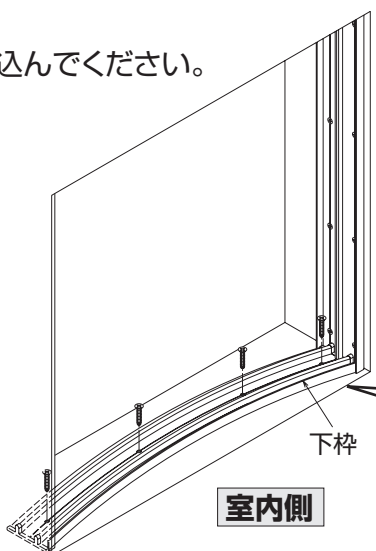
中間部がたわんだままねじで
 固定すると、枠が波打つ原因
 となります。

2. 下枠の取付

- ① 下枠を図のように内側にたわませてはめ込んでください。
- ② 下枠をねじ留めしてください。



枠取付用
 皿木ねじ
 (φ3.5×20)



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

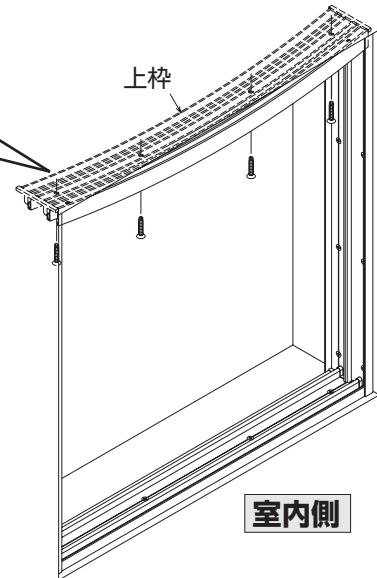
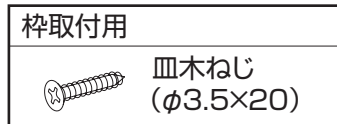
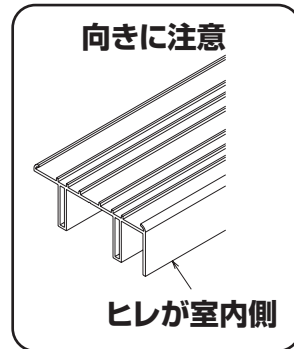
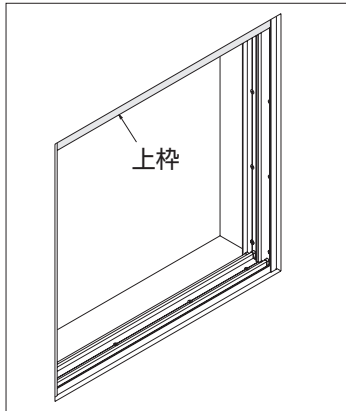
オプション(引違い窓用)

オプション
 (内開き窓・開き窓アラス用)

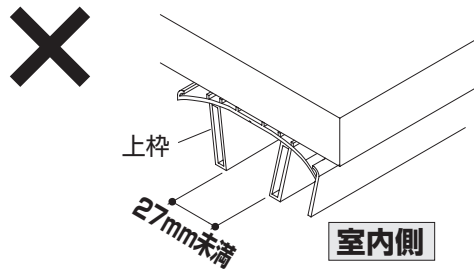
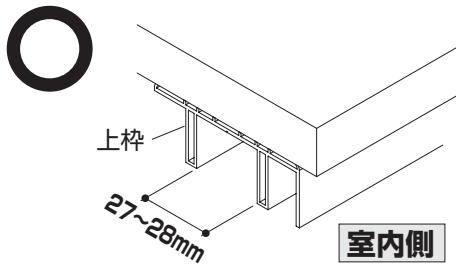
枠の取付

3.上枠の取付

- ①上枠を図のように内側にたわませてはめ込んでください。
- ②上枠をねじ留めしてください。



- ③上枠レール先端を測り、27~28mmになっていることを確認してください。



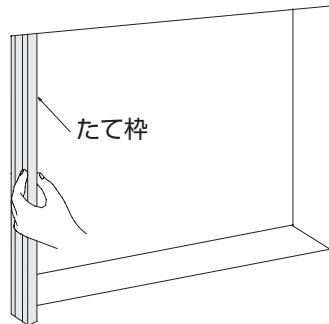
ポイント

レール先端が27mm未満の場合は、ねじを少しゆるめて27~28mmになるようにしてください。

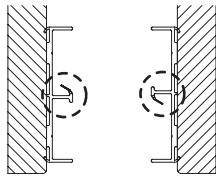
40 引違い窓 戸先錠仕様

枠の取付 (W = 1000 以下の場合)

①片側のたて枠を半分程埋込んでください。



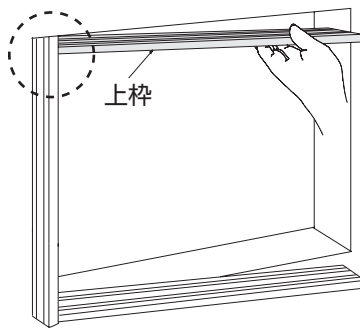
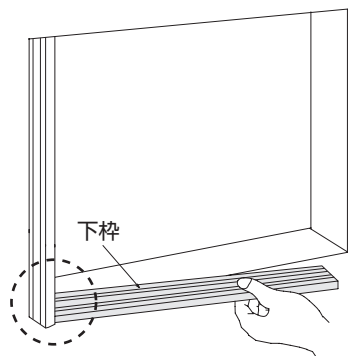
ヒレの向きに注意
2枚建(L勝手)



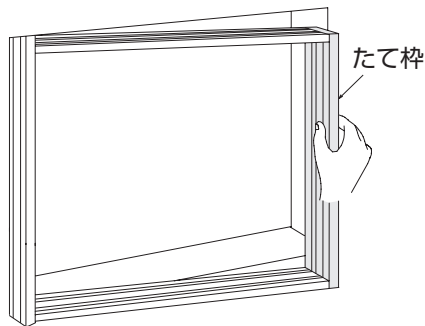
△ 注意

枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

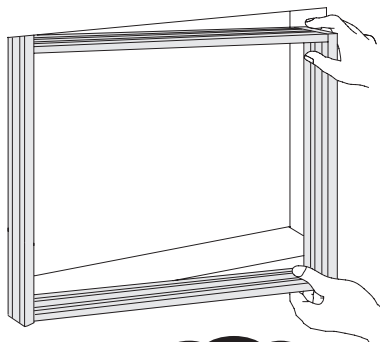
②上下枠を片側のみ差込んでください。



③たて枠をそえてください。



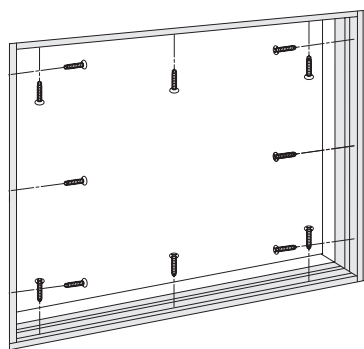
④開口部に押込んでください。



ポイント

四方枠を徐々に押込んでください。

⑤ねじで固定してください。

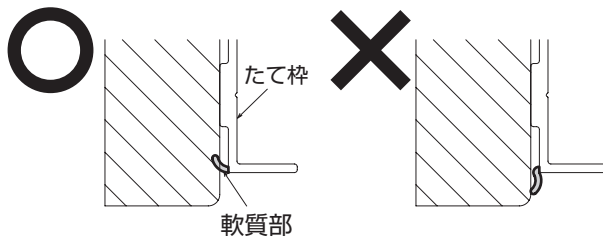


枠取付用

皿木ねじ
(φ3.5×20)

△ 注意

型材の軟質をきちんと巻き込んでいるか確認してください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

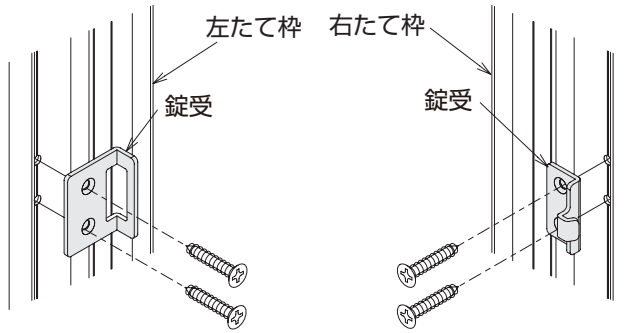
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓プラス用)

錠受の取付

たて枠に錠受を取付けてください。
図は、正(左)勝手で示しています。



錠受取付用(ふかし枠なし)	皿木ねじ (φ3.5×20)
---------------	-------------------

錠受取付用(ふかし枠あり)	皿ドリルねじ (φ4.2×19)
---------------	---------------------

注意

取付時、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、締付けトルクは以下を目安に設定してください。
1.0~1.5N・m (10~15kgf・cm) 程度

注意

錠受の向き・位置に注意して取付けてください。

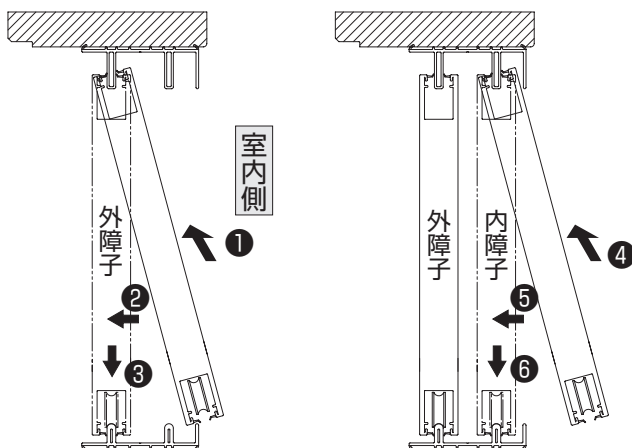
正(左)勝手

逆(右)勝手

テラス・ランマ通しタイプ
たて枠のヒシの内側に錠受を差込み、取付けてください。

障子の吊込み

室内側より、外障子、内障子の順に枠に吊込んでください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

調整

電動
ドライバー
使用禁止



■上枠と障子のかかり代の確認

内障子上部に赤ラベルが見えないことを確認してください。

商品概要

組立・施工前の確認

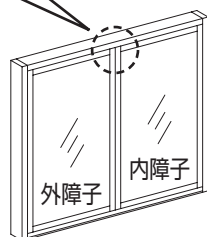
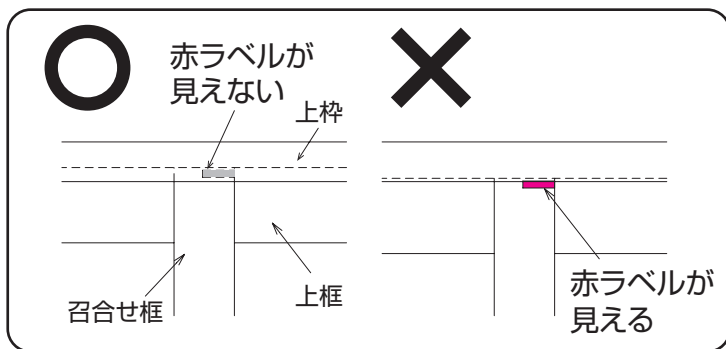
組立・施工

オプション（共通）

オプション（ふかし枠）

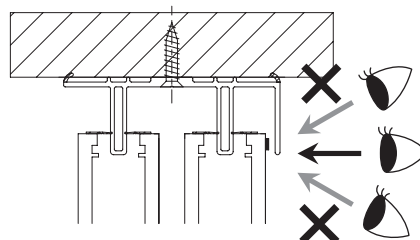
オプション（引違い窓用）

オプション
（内開き窓・開き窓プラス用）



ポイント

赤ラベルは上枠下端の正面から確認してください。



▲ 注意

赤ラベルが見える場合は、開口の狂いが許容範囲を超えており、**上枠と障子のかかり代が少ない状態で、障子脱落のおそれがあります。**

赤ラベルが見えなくなるまで、戸車調整で障子を調整してください。

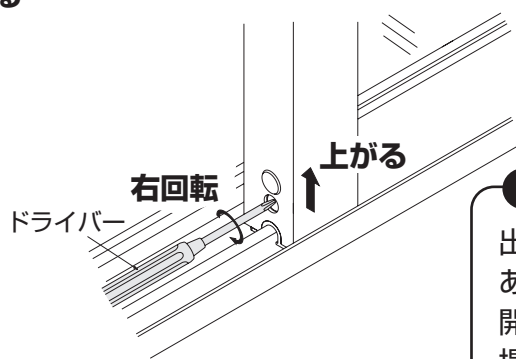
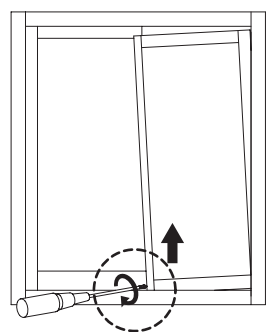
戸車調整で改善されない場合は、開口部と上枠の間にスペーサーを入れて調整してください。

開口部の調整方法はP.16・17を参照してください。

■戸車の調整

建付調整は、戸車の高さを調整することで行えます。

右回転（時計方向）…上がる



ポイント

出荷時、障子は下がった状態にあります。それ以上は下がりません。開閉操作が重い、赤ラベルが見える場合、戸車を調整してください。

調整



電動
ドライバー
使用禁止

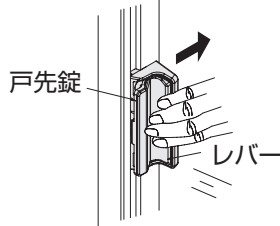


戸先錠の作動確認

<窓タイプ>

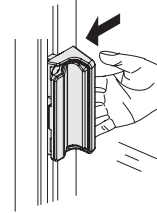
【窓の開け方】

戸先錠のレバーに指をかけ、開けたい位置までスライドさせてください。



【窓の閉め方】

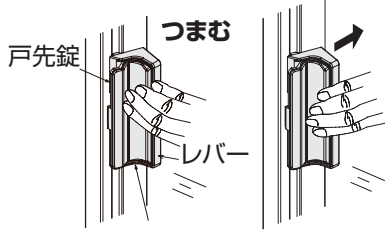
戸先錠に指をかけ、窓を最後まで閉めると自動的に施錠されます。窓が開かないことを確認してください。



<テラス・ランマ通しタイプ>

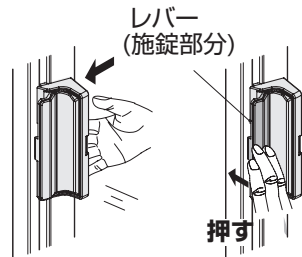
【窓の開け方】

- ①戸先錠のレバーを指でつまみ開錠してください。
- ②開けたい位置までスライドさせてください。



【窓の閉め方】

- ①戸先錠に指をかけ、最後まで閉めてください。
- ②戸先錠のレバー(施錠部分)を押し、施錠してください。

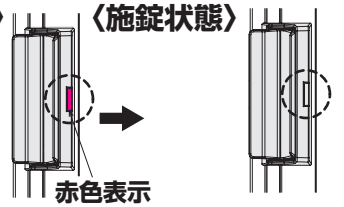


ポイント

戸先錠の「赤色表示」が見えなくなることを確認してください。

〈解錠状態〉

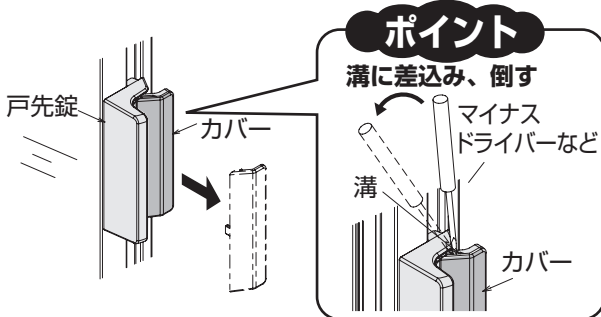
〈施錠状態〉



戸先錠がかかりにくい、またはかからない場合は、「**戸先錠の調整**」を行ってください。

戸先錠の調整

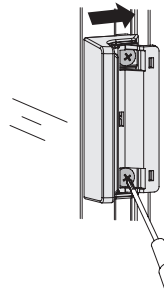
- ①カバーを外してください。



ポイント

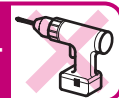
溝に差込み、倒す
マイナスドライバーなど
溝
カバー

- ②ねじをゆるめ、戸先側に調整してください。調整後、必ずねじを締めてください。

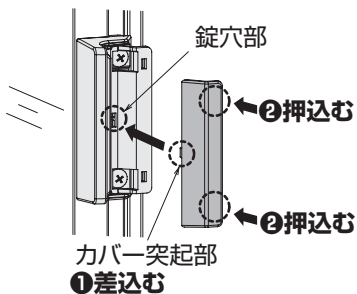


戸先側

電動
ドライバー
使用禁止



- ③カバーを取付けてください。



ポイント

- ①カバー中央部にある突起部を戸先錠の穴に差込んでください。
- ②カバーの上下部を押込んでください。

注意

戸先錠を調整してもかかりにくい場合は、開口部と枠との間にスペーサーを入れて枠が垂直になるように開口部を調整してください。

ポイント

調整後、障子が左右にがたつく場合、必要に応じてレール端部スペーサー(オプション:BS-PUH-40 20枚入り)で調整してください。

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓テラス用)

44 引違い窓 戸先錠仕様

ストッパーの取付 (偏芯2枚建の場合)

P.30を参照してください。

以下の場合にはストッパーの現地取付が不要のため、ストッパーは同梱されていません。



正(左)勝手

戸先錠仕様 窓タイプ: $0 < W1 - W2 < 50$

戸先錠仕様 テラス・ランマ通しタイプ: $0 < W1 - W2 < 60$

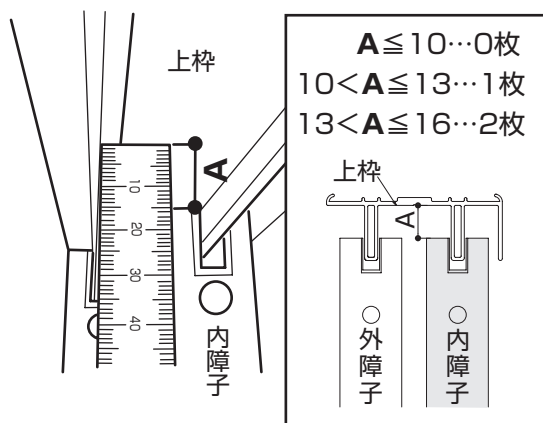
逆(右)勝手

戸先錠仕様 窓タイプ: $0 < W2 - W1 < 50$

戸先錠仕様 テラス・ランマ通しタイプ: $0 < W2 - W1 < 60$

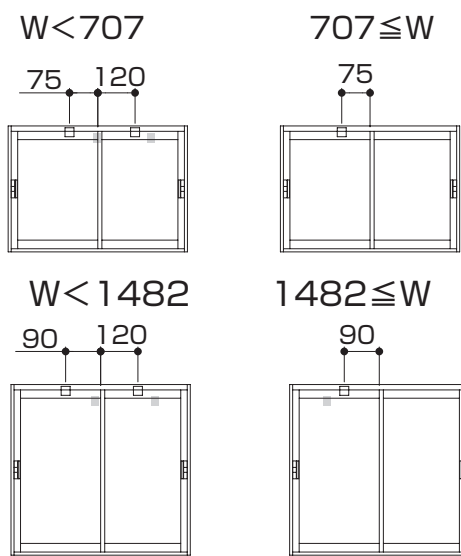
はずれ止めの取付

- ① 上枠と内障子上端とのチリを測定してください。
チリに応じて、はずれ止めライナーの枚数を変えてください。

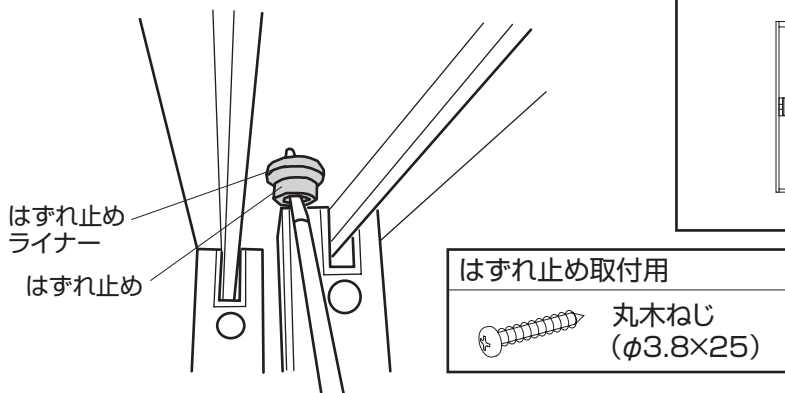


はずれ止め取付位置 (内観図)

図は正(左)勝手に示しています。
逆(右)勝手の場合は、図の位置と左右反対となります。
偏芯2枚建は、P.45を参照してください。



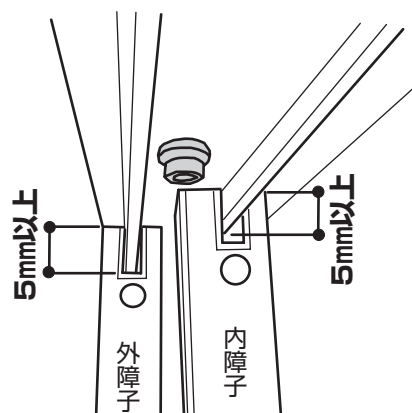
- ② はずれ止めを取付けてください。



- ③ 開閉確認後、内障子が「障子の吊込み」の逆の手順で外れないことと、内外障子の上端と上枠のかけり代が5mm以上であることを確認してください。

⚠ 注意

上記内容を実際に行い、問題がないことを確認してください。
問題がある場合、**障子脱落**のおそれがあります。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓テラス用)



はずれ止めの取付

はずれ止め取付位置(内観図) ・ はずれ止めは、内障子側に取付きます。

上枠の加工穴に同梱されているはずれ止めをすべて取付けてください。

〈偏芯2枚建の場合〉

以下の場合、はずれ止めが2個同梱されています。それ以外は1個同梱されています。

正(左)勝手

窓タイプ : $W2 < 356$
 テラス・ランマ通しタイプ : $W2 < 743$

逆(右)勝手

窓タイプ : $W1 < 356$
 テラス・ランマ通しタイプ : $W1 < 743$

	正(左)勝手			逆(右)勝手		
窓タイプ	$W1 < W2$	$0 < W1 - W2 < 50$	$W1 \geq W2 + 50$	$W2 < W1$	$0 < W2 - W1 < 50$	$W2 \geq W1 + 50$
テラス・ランマ通しタイプ	$W1 < W2$	$0 < W1 - W2 < 60$	$W1 \geq W2 + 60$	$W2 < W1$	$0 < W2 - W1 < 60$	$W2 \geq W1 + 60$
1個の場合						
	室内側	室内側	室内側	室内側	室内側	室内側
2個の場合						
	室内側	室内側	室内側	室内側	室内側	室内側

※テラス・ランマ通しタイプ戸先錠仕様の場合

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

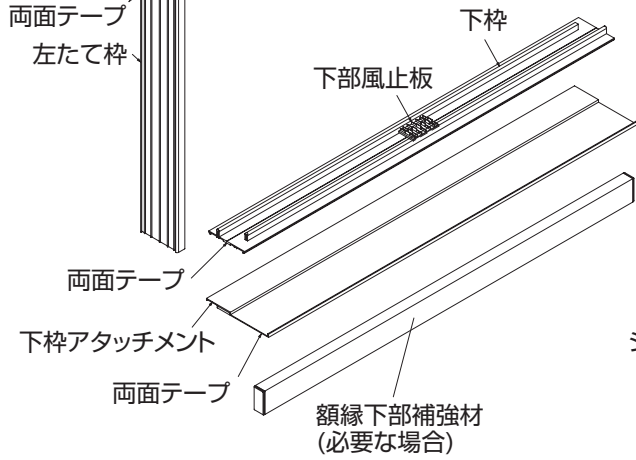
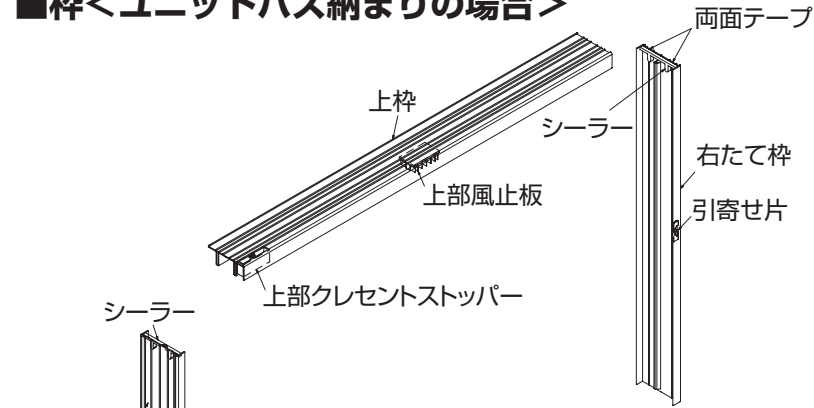
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

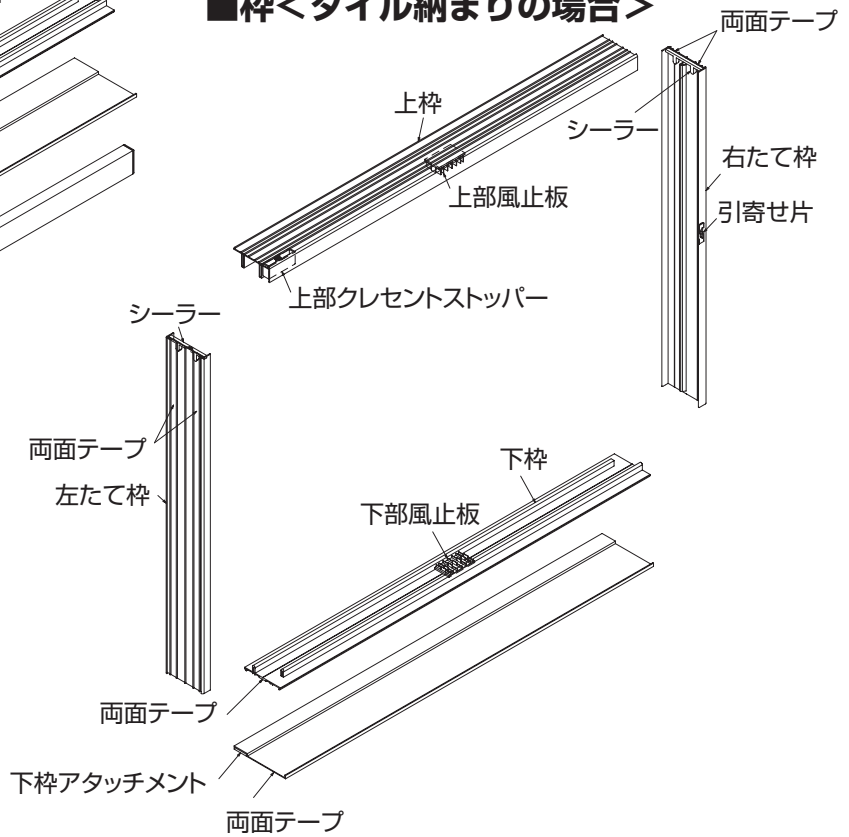
オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

商品構成図

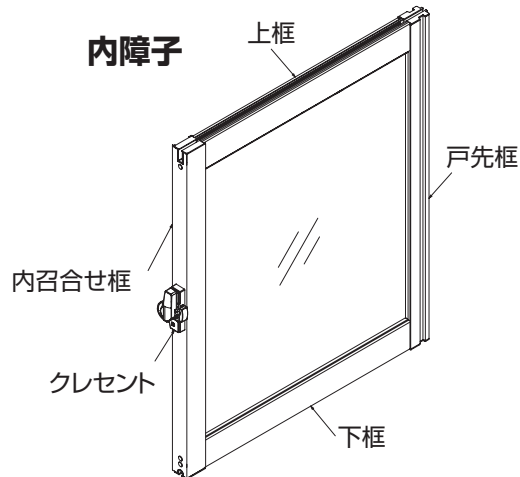
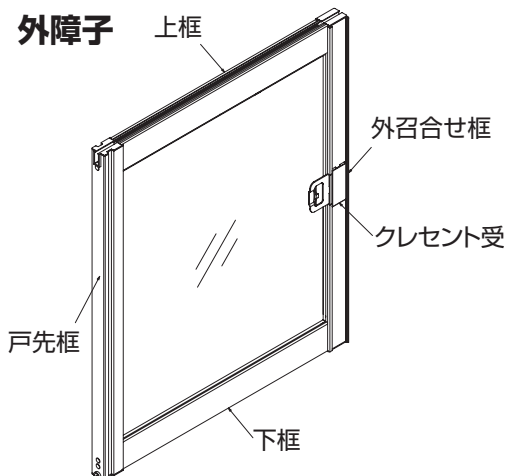
■ 枠<ユニットバス納まりの場合>



■ 枠<タイル納まりの場合>



■ 障子<窓タイプのみ>



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

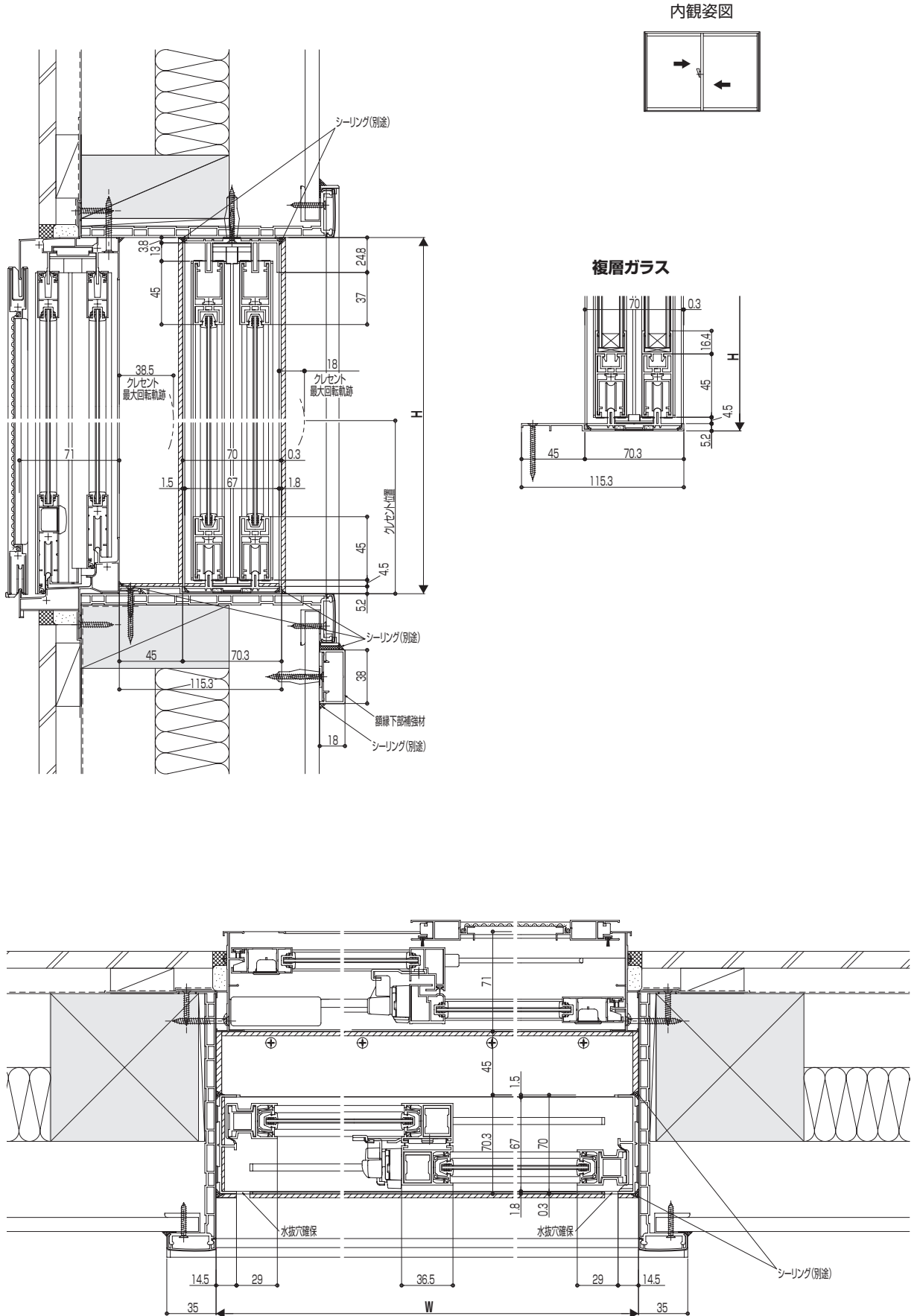
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

標準納まり図

■引違い窓 浴室仕様 窓タイプ ユニットバス納まり【額縁下部補強材有仕様】単板ガラス/外枠:アングル無枠



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓タイプ用)

48 引違い窓 浴室仕様

標準納まり図

■引違い窓 浴室仕様 窓タイプ タイル納まり 単板ガラス/外枠:アングル無枠

商品概要

組立・施工前の確認

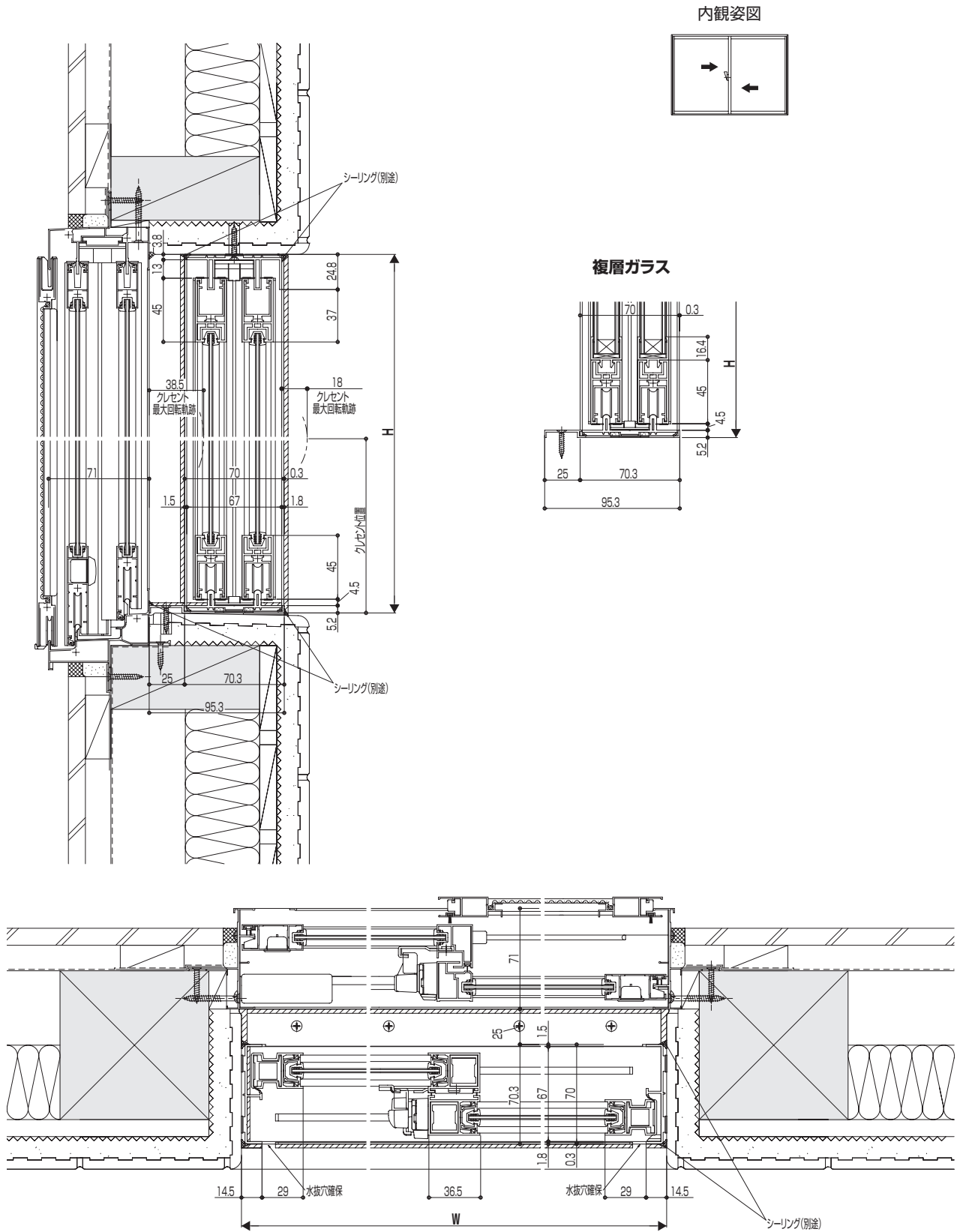
組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)



ガスケット一覧

使用ガラス厚	3mm	4mm	4mm (スチロール樹脂板)	5mm	6mm
姿 図					
品 番	3K-21063	3K-21064	K-6426S	K-20358	2K-23671

同梱一覧

樹脂額縁納まり

姿 図					
品 名	はずれ止め	はずれ止めライナー	小トラスタッピンねじ1種 (φ4×40)	プラグ(灰色)	皿タッピンねじ1種 (φ4×40)
品 番	2K-36844	2K-48728	AM-4040	2K-36838	AF-4040D7
個 数	2	4	2	4	5~7
備 考	—	—	はずれ止め取付用	上枠、はずれ止め取付用	上枠、下枠アタッチメント取付用

姿 図	ユニットバス壁厚0.5~3mmの場合に使用		ユニットバス壁厚4~10mmの場合に使用 下地材に直接ねじ止めできない場合に使用	
品 名	ウェルナット	トラスタッピンねじ (φ4×16)	プラグ(灰色)	皿タッピンねじ1種 (φ4×40)
品 番	2K-21413	EM-4016	2K-36838	AF-4040D7
個 数	3~5	3~5	6~10	3~5
備 考	額縁下部補強材取付用	額縁下部補強材取付用	額縁下部補強材、 下枠アタッチメント取付用	額縁下部補強材取付用

タイル納まり

姿 図						
品 名	はずれ止め	はずれ止めライナー	丸木ねじ (φ3.8×25)	プラグ(緑色)	皿タッピンねじ1種 (φ4×25)	皿タッピンねじ1種 (φ4×20)
品 番	2K-36844	2K-48728	WR-3825	2K-29332	AF-4025D7	AF-4020D7
個 数	2	4	2	7~9	2	3~5
備 考	—	—	はずれ止め取付用	上枠、はずれ止め、 下枠アタッチメント取付用	上枠取付用	下枠アタッチメント取付用

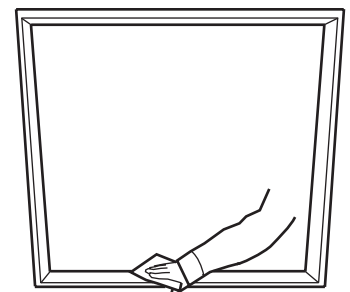
本マニュアルはユニットバス納まりで説明しています。
タイル納まりは違う部分のみを記載しています。

四方額縁の清掃

四方額縁をウエスなどで拭取り、
汚れや水分を残さないでください。

お願い

汚れや水分が残っていると、
両面テープの粘着力が弱くなり、
はがれの原因になります。



障子の組立

引違い窓 標準タイプ 窓タイプ P.23・24を参照してください。

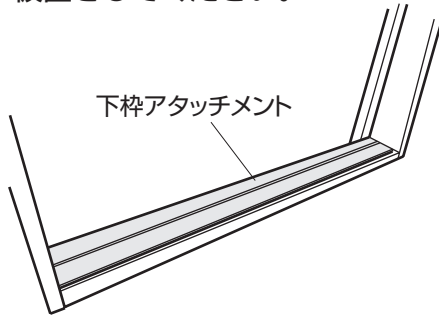
枠の取付

1. 下枠アタッチメントの取付

商品概要

組立・施工前の確認

- ① 下枠アタッチメントを仮置きしてください。



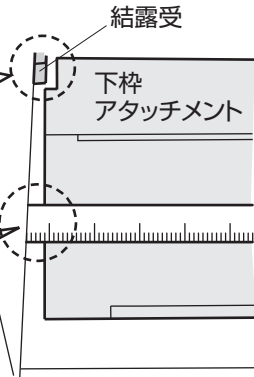
注意

枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

結露受がある場合は、形状にあわせて下枠アタッチメントを切欠いてください。

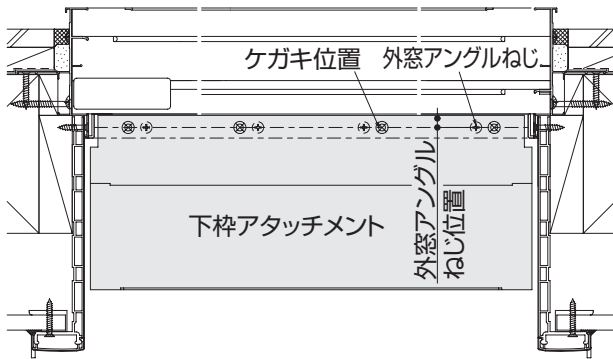
左右のチリをあわせてください。

チリ：左右4mm (標準)



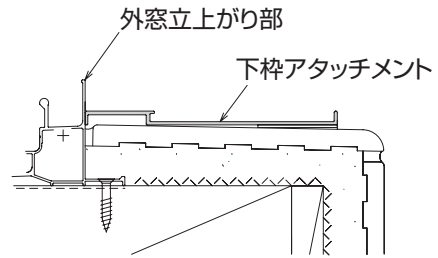
下枠アタッチメントの位置決め

下穴の出入り方向位置は、外窓アングルねじの位置を目安にしてください。



タイル納まり

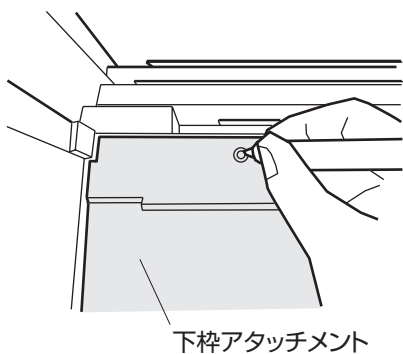
外窓の立上がりに下枠アタッチメントをあわせてください。



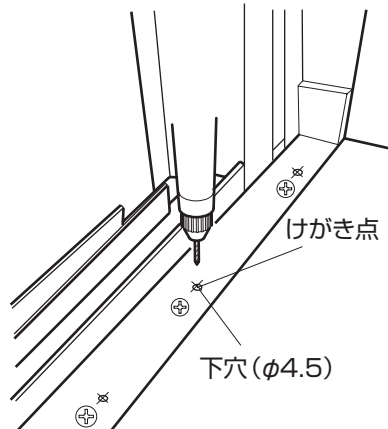
組立・施工

オプション (共通)

- ② 下枠アタッチメント取付用の下穴位置を下額縁にけがいてください。

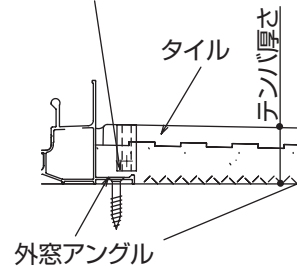


- ③ 一度下枠アタッチメントを外して外窓アングルに下穴(φ4.5)を加工してください。



タイル納まり

下穴 (最初φ3で加工し、φ7に再加工) 深さ(テンバ厚さ)タイル用ドリル使用



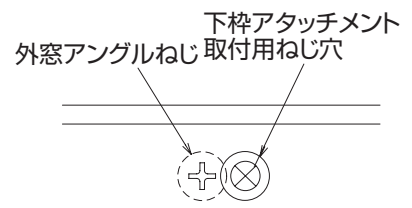
オプション (ふかし枠)

オプション (引違い窓用)

オプション (内開き窓・開き窓アラス用)

ポイント

ねじ穴位置が外窓アングルねじと干渉または近い場合は、外窓アングルねじを外して下穴を加工してください。

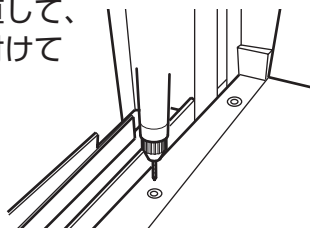


枠の取付

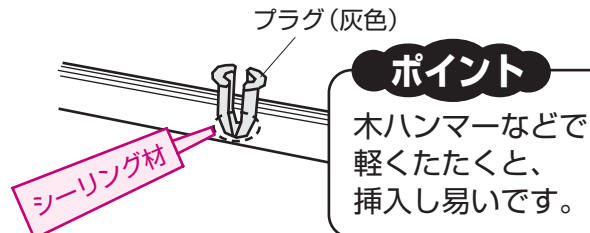
- ④ 下枠アタッチメントが下地材に直接ねじ留めできるか確認してください。
留めれない場合は下記を参考にしてください。

下地材に直接ねじが留めれない場合

- 下地材がピッチ間隔で取付いているなどで、直接下地材に留められない場合は、下穴(φ8、深さ：30mm)を再度あけ直して、プラグを取付けてください。

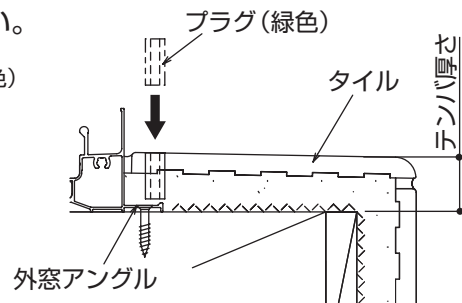
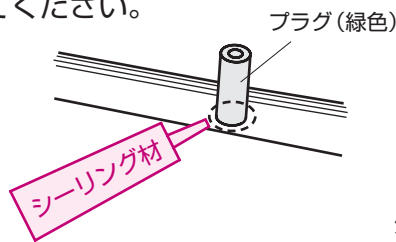
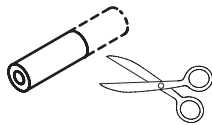


- プラグは下図の向きで挿入し、挿入する時にプラグの着座面とアングルの間をシーリングしてください。向きが違くと、ねじが効かない可能性があります。



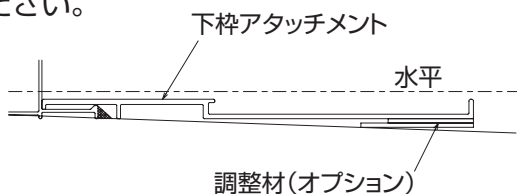
タイル納まり

- 穴の深さにあわせて、プラグをカットして挿入してください。プラグの小口をシーリングしてください。

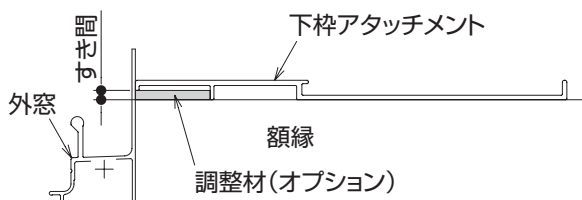


- ⑤ 下額縁の水勾配を確認してください。

- 水勾配が 2° 以上ある場合は、調整材(オプション品P.15参照)などを用いて、下枠アタッチメントを水平に取付けてください。

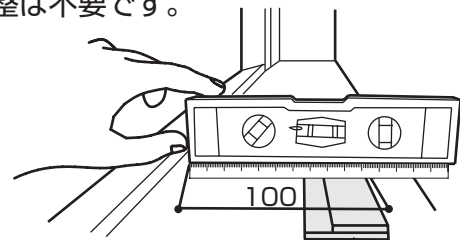


- 外窓のアングルがないなどで、下枠アタッチメント先端と額縁にすき間がある場合は、調整材(オプション品P.15参照)などを挟んでください。



ポイント

約100mmの位置で調整材厚さが3mm以下なら、 2° 未満なので調整は不要です。



約100mmの位置に調整材を重ねて調整してください。(オプション)

▲ 注意

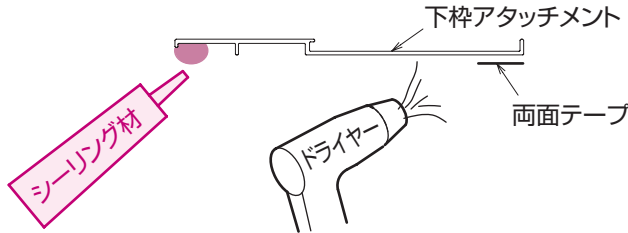
調整材を使用する場合、調整材と下地(窓台)を両面テープを使用し固定してください。
住友スリーエム VHBテープ Y-4922

枠の取付

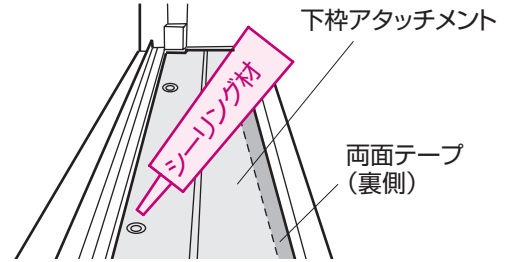
⑥下枠アタッチメント全長にシーリング材を先打ちし、裏面の両面テープをはがし、下枠アタッチメントを圧着してください。

ポイント

下枠アタッチメントを取付けた時、額縁にシーリング材がはみ出す位に多めに先打ちしてください。



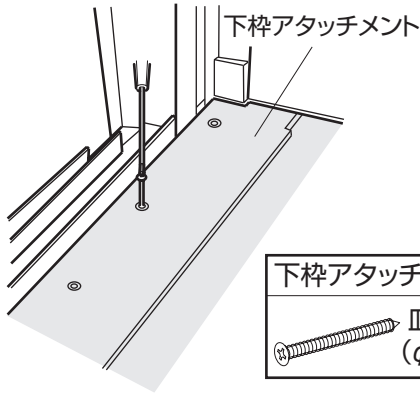
⑦ねじ穴にシーリング材を先打ちしてください。



ポイント

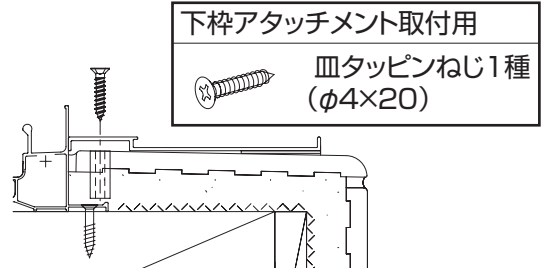
両面テープの貼付は
 ・気温10℃以下の場合ドライヤーで温める
 ・100mmの幅に対し2.0kgの力で圧着してください。

⑧下枠アタッチメントをねじ留めしてください。



タイル納まり

プラグにねじ留めしてください。



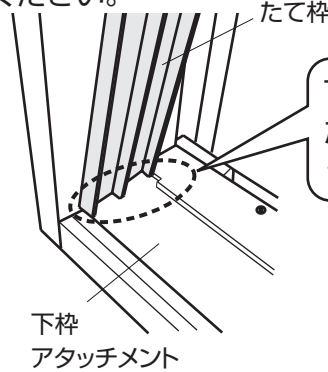
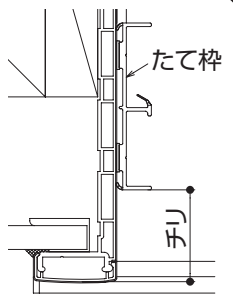
2. たて枠の取付

W=1000以下の場合、たて枠の取付方法が異なります。
枠の取付(W=1000以下の場合)P.56・57を参照してください。

①たて枠を仮置きして、位置をけがいてください。

ポイント

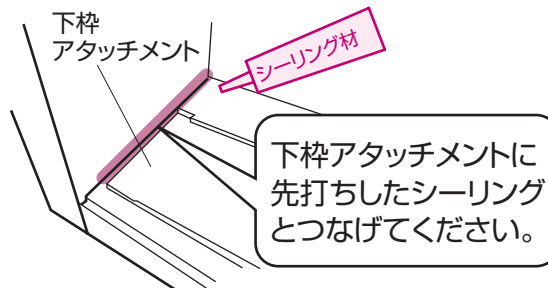
上下端部と中央部のチリをあわせてください。



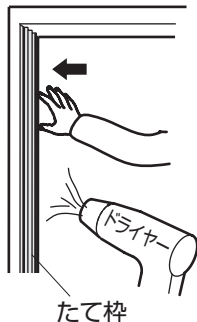
下枠アタッチメントの切欠き部にたて枠をあわせて位置決めをしてください。

反対側の枠も同様です。

②下枠アタッチメントと額縁の間にシーリングをしてください。



③たて枠裏面の両面テープをはがし、圧着してください。



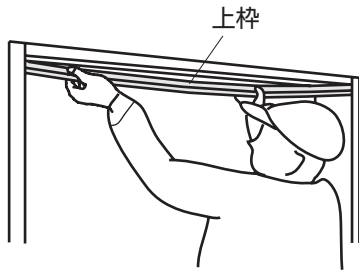
ポイント

両面テープの貼付は
 ・気温10℃以下の場合ドライヤーで温める
 ・100mmの幅に対し2.0kgの力で圧着してください。

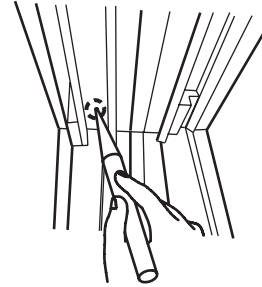
枠の取付

3. 上枠取付用の下穴加工

① 上枠を仮置きしてください。

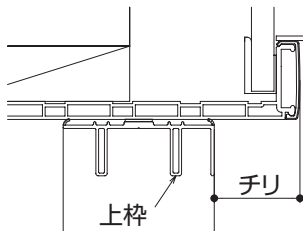


② 上枠取付用ねじの下穴位置・はずれ止め位置を上額縁にけがいてください。



ポイント

両端と中央部のチリをあわせてください。



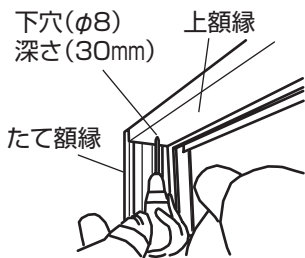
■ 上枠



③ 一度上枠を外して、上額縁に下穴(φ8)を加工してください。

タイル納まり

下穴(最初φ3で加工し、φ7に再加工)深さ(テンバ厚さ)タイル用ドリル使用



④ プラグを挿入してください。

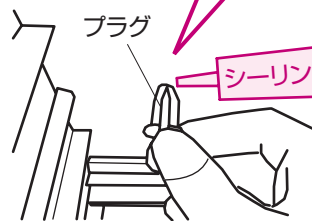
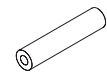
シーリング

プラグの着座面とアングル間をシーリングしてください。

タイル納まり

プラグ挿入後、プラグの小口をシーリングしてください。

プラグは緑色

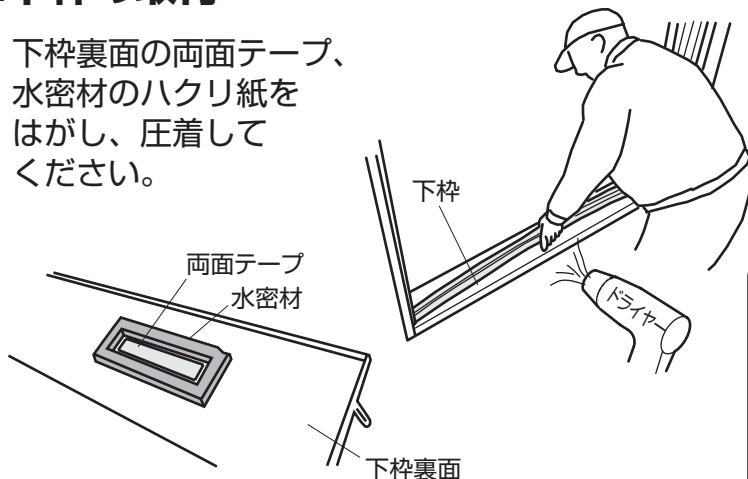


ポイント

木ハンマーなどで軽くたたくと、挿入し易いです。

4. 下枠の取付

下枠裏面の両面テープ、水密材のハクリ紙をはがし、圧着してください。



ポイント

両面テープの貼付は

- ・ 気温10℃以下の場合ドライヤーで温める
- ・ 100mmの幅に対し2.0kgの力で圧着してください。

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

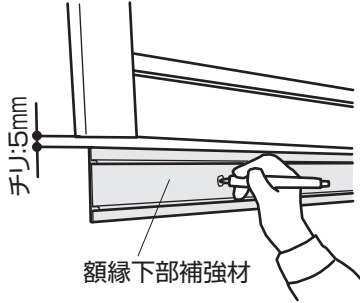
オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓プラス用)

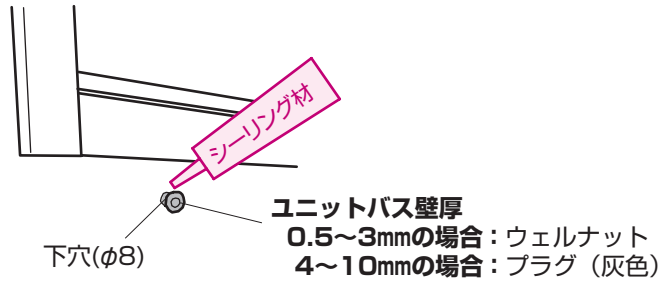
枠の取付

5. 額縁下部補強材の取付 樹脂額縁納まりのみ

① 額縁下部補強材を仮置きして、下穴位置をけがいてください。



② 下穴(φ8)加工し、シーリング材を先打ちして、ウェルナット(プラグ)を挿入してください。



⚠ 注意

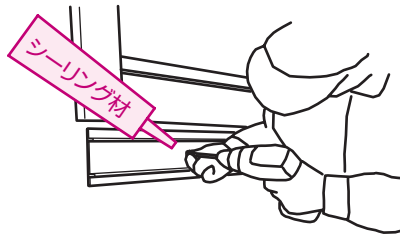
- 壁パネルに下穴(φ8)加工する際は、壁内のリモコンの配線に気をつけてください。
- 加工をする際に出る、切り粉は“もらい錆”の原因となりますので、必ず掃除をしてください。

③ 額縁下部補強材を取付け、シーリング材を先打ちしてねじで固定してください。

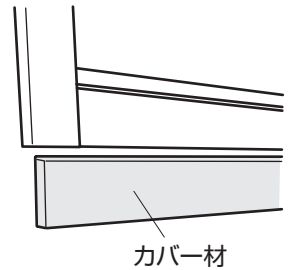
額縁下部補強材取付用

ユニットバス壁厚
0.5~3mmの場合:
トラスタッピンねじ
(φ4×16)

ユニットバス壁厚
4~10mmの場合:
皿タッピンねじ
(φ4×35)

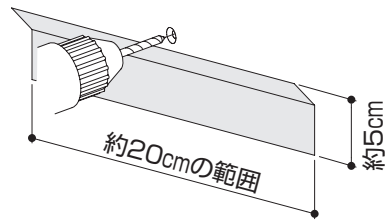


④ カバー材をはめ込んでください。(スナップ固定)



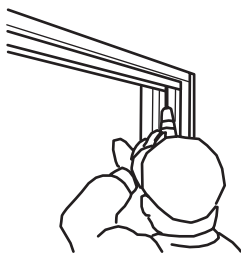
切り粉の落下キャッチの裏技

穴加工位置の真下に、テープを貼付けてください。テープは下半分を貼り、上半分は手前に傾けるようにしてください。切り粉がテープでキャッチでき、掃除が楽になります。



6. 上枠と障子のかかり代の確認

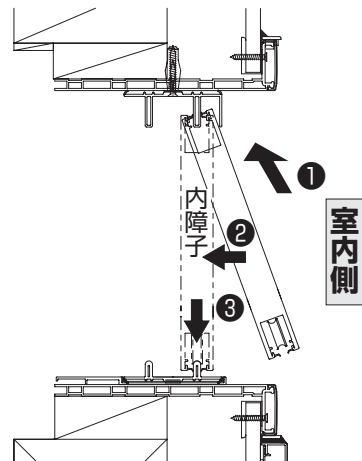
① 上枠をねじで仮固定してください。



上枠アタッチメント取付用

皿タッピンねじ1種
(φ4×40)

② 室内側より、内障子を枠に吊込んでください。



タイル納まり

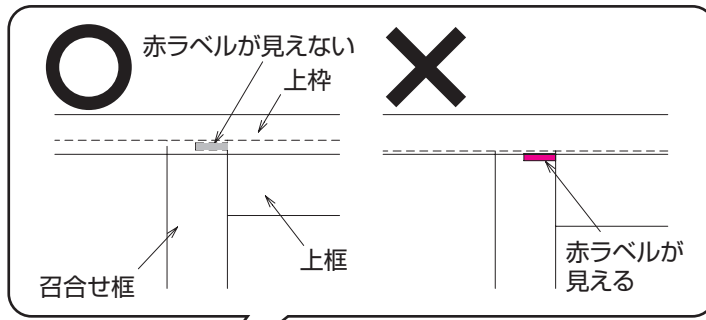
皿タッピンねじ1種
(φ4×25)

お願い

本固定ではありませんので、両面テープははがさないでください。

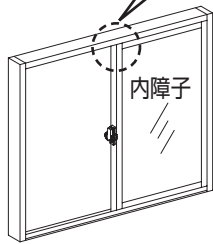
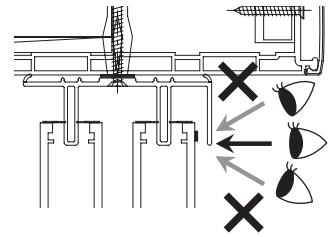
枠の取付

③内障子上部に赤ラベルが見えないことを確認してください。



ポイント

赤ラベルは上枠下端の正面から確認してください。



▲ 注意

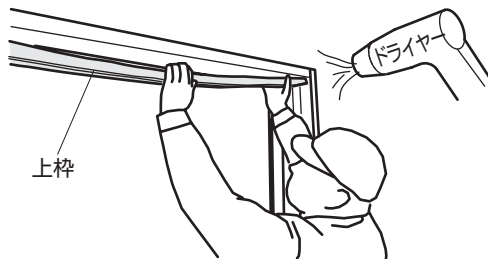
赤ラベルが見える場合は、開口の狂いが許容範囲を超えており、**上枠と障子のかかり代が少ない状態で、障子脱落のおそれがあります。**開口部の狂いを確認し、赤ラベルが見えなくなるまで、開口部と上枠の間に調整材を入れて調整してください。

④内障子を障子の吊込みと逆の手順で外してください。

7.上枠の取付

W=1000以下の場合、たて枠の取付方法が異なります。
枠の取付(W=1000以下の場合)P.56・57を参照してください。

- ①仮固定した上枠を一旦取外してください。
- ②上枠の両面テープをはがし、圧着してください。



ポイント

両面テープの貼付は
 ・気温10℃以下の場合ドライヤーで温める
 ・100mmの幅に対し2.0kgの力で圧着してください。

③ねじ穴にシーリングを注入し、プラグにねじ留めして上枠を固定してください。



上枠アタッチメント取付用
 皿タッピンねじ1種
 (φ4×40)

タイル納まり
 皿タッピンねじ1種
 (φ4×25)

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
 (内開き窓・開き窓プラス用)

枠の取付 (W = 1000 以下の場合)

右たて枠の取付と上枠・左たて枠の取付方法が異なります。
下記手順を参照し、施工を行ってください。

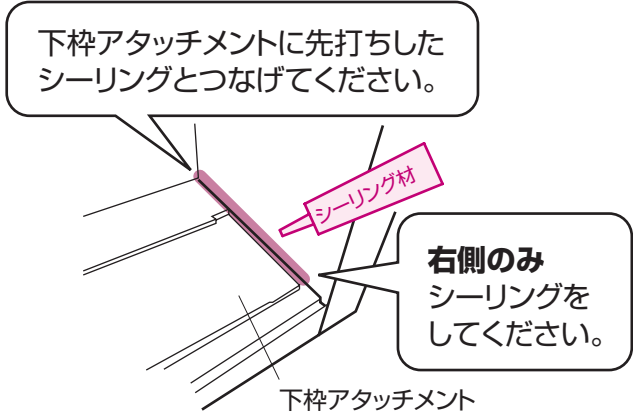
商品概要

右たて枠の取付

① たて枠を仮置きして、位置をけがいてください。

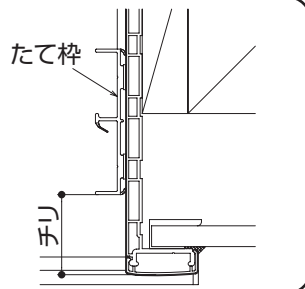


② 右側の下枠アタッチメントと額縁の間にシーリングをしてください。



ポイント

上下端部と中央部のチリをあわせてください。



注意

左たて枠は、「上枠・左たて枠の取付」にて取付けますので、右たて枠のみ取付けてください。

③ 右たて枠裏面の両面テープをはがし、圧着してください。



ポイント

両面テープの貼付は
 ・気温10℃以下の場合ドライヤーで温める
 ・100mmの幅に対し2.0kgの力で圧着してください。

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

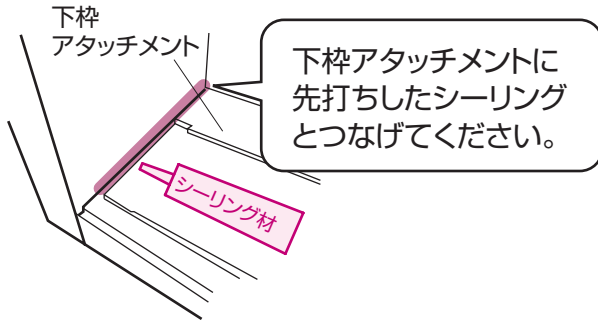
オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

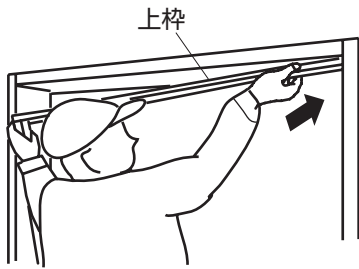
枠の取付 (W = 1000 以下の場合)

上枠・左たて枠の取付

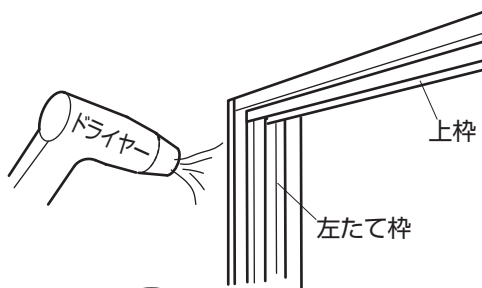
- ① 仮固定した上枠を一旦取外してください。
- ② 左側の下枠アタッチメントと額縁の間にシーリングをしてください。



- ④ 取付済みの右たて枠に上枠を挿入してください。



- ⑥ 両面テープを圧着してください。

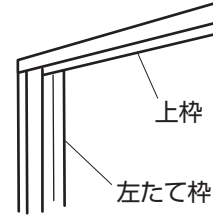


ポイント

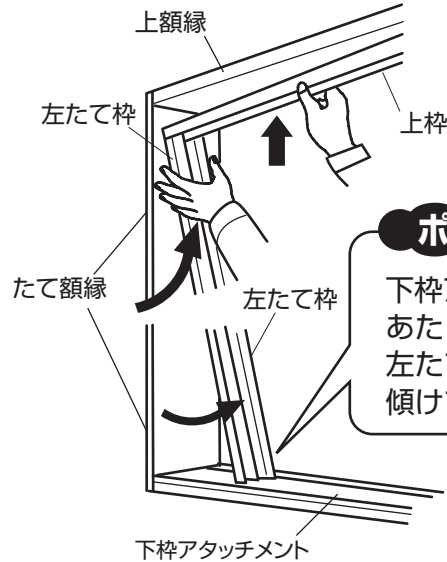
両面テープの貼付は

- ・気温10℃以下の場合ドライヤーで温める
- ・100mmの幅に対し2.0kgの力で圧着してください。

- ③ 上枠、左たて枠の両面テープをはがし、上枠と左たて枠の端部をあわせてください。



- ⑤ 上枠、左たて枠の端部をそろえたまま、斜めに挿入し、上額縁まですべり込ませてください。



ポイント

下枠アタッチメントにあたらぬように左たて枠を内側に傾けてください。

- ⑦ ねじ穴にシーリングを注入し、プラグにねじ留めして上枠を固定してください。

上枠アタッチメント取付用

皿タッピンねじ1種 (φ4×40)

タイル納まり

皿タッピンねじ1種 (φ4×25)



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

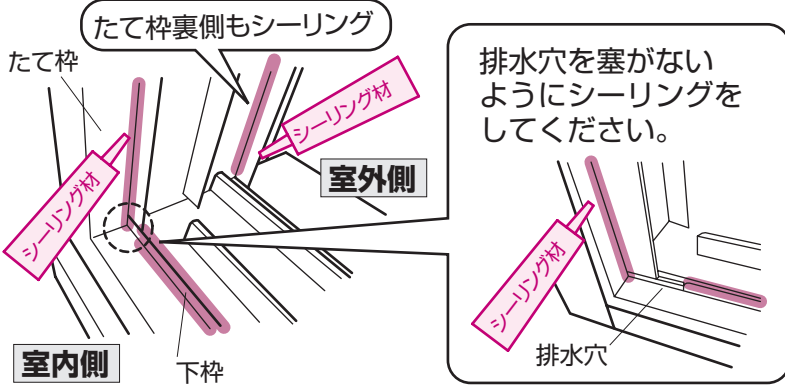
オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓プラス用)

シーリング

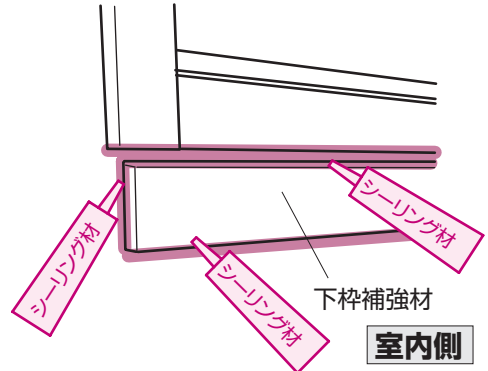
下枠コーナー部

図は下枠左コーナー部を表しています。
右コーナー部も同様にシーリングしてください。



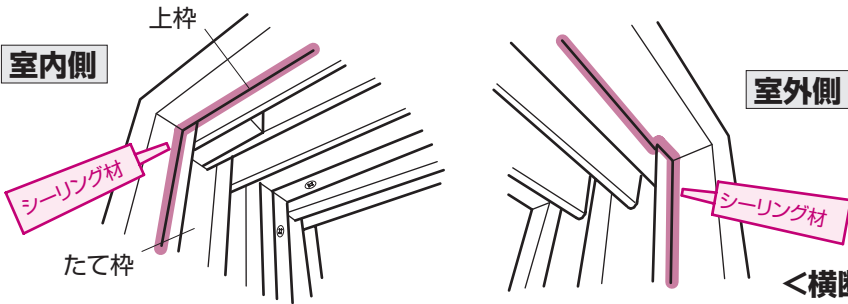
下部補強材まわり

樹脂額縁納まりのみ



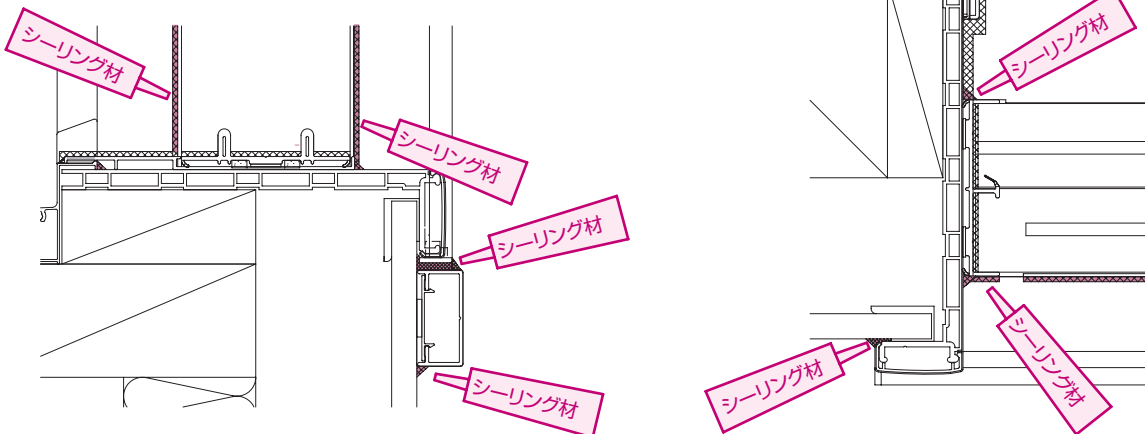
上枠コーナー部

図は上枠左コーナー部を表しています。
右コーナー部も同様にシーリングしてください。



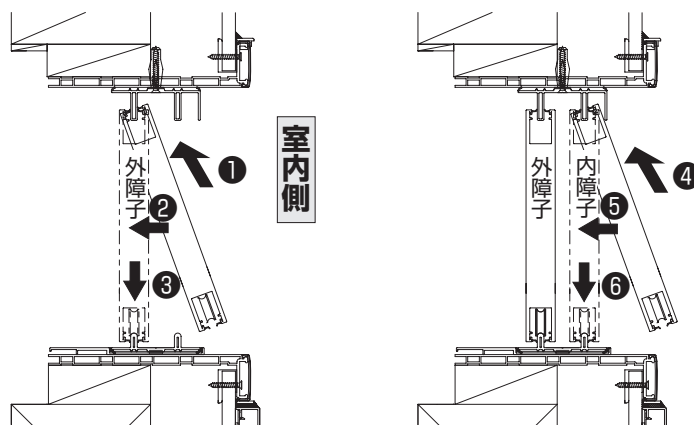
<横断面図>

<たて断面図>



障子の吊込み

室内側より、外障子、内障子の順に
枠に吊込んでください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション
（内開き窓・開き窓アラス用）

電動
ドライバー
使用禁止



調整

■上枠と障子のかかり代の確認

内障子上部に赤ラベルが見えないことを確認してください。

ラベル位置確認方法は、「**枠の取付 6.上枠と障子のかかり代の確認**」を参照してください。

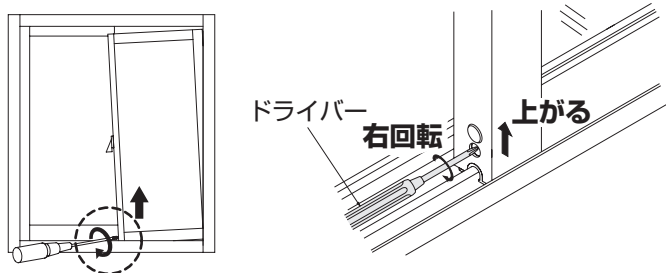
▲ 注意

赤ラベルが見える場合は、開口の狂いが許容範囲を超えており、**上枠と障子のかかり代が少ない状態で、障子脱落のおそれがあります。**赤ラベルが見えなくなるまで、戸車調整で障子を調整してください。

■戸車の調整

建付調整は、戸車の高さを調整することで行えます。

右回転(時計方向)…上がる

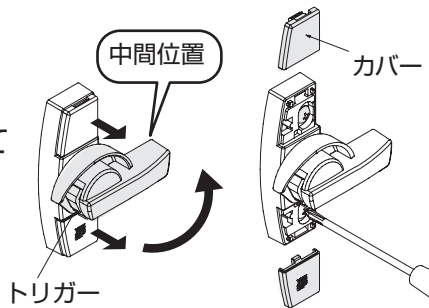


ポイント

出荷時、障子は下がった状態にあります。それ以上は下がりません。開閉操作が重い、赤ラベルが見える場合、戸車を調整してください。

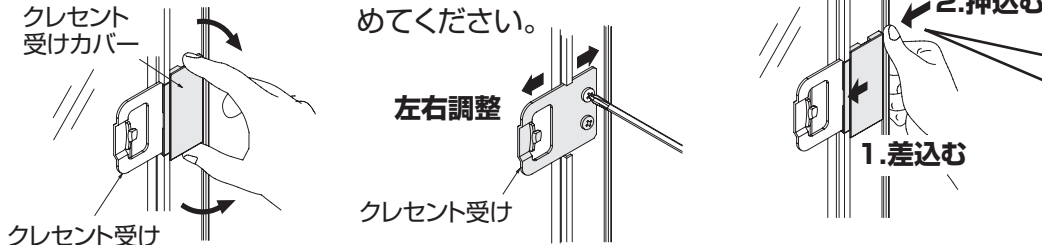
■クレセントの調整

- ①トリガーを指で押さえながらクレセントを中間位置まで回してください。
- ②クレセントの上下カバーを外してください。
- ③ねじをゆるめ、上下に動かして調整してください。
- ④調整後、必ずねじを締めてカバーを元の位置に戻してください。



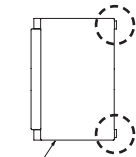
■クレセント受の調整

- ①クレセント受けカバーを外してください。
- ②ねじをゆるめ、左右に動かし、調整してください。
- ③調整後、必ずねじを締めてください。
- ④クレセント受けカバーを取付けてください。



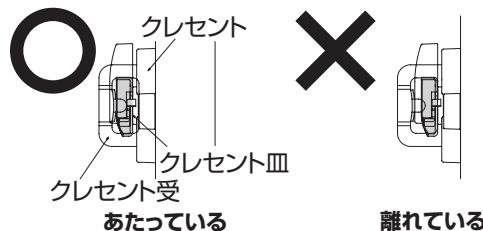
ポイント

クレセント受けカバー側面上下にある突起部を側面から押し込んでください。



▲ 注意

クレセント施錠時に、クレセント皿とクレセント受がしっかりとあたるように調整してください。離れている場合、性能低下のおそれがあります。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

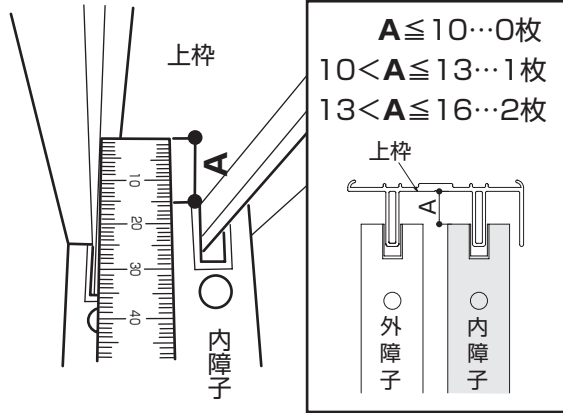
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

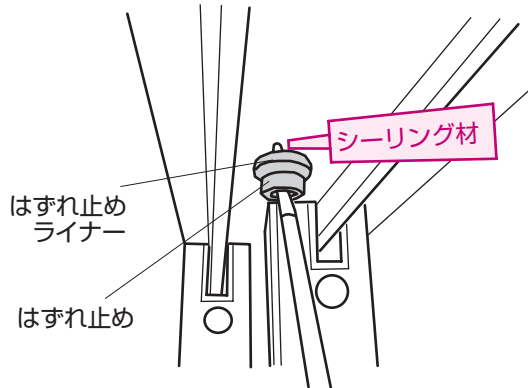
オプション(内開き窓・開き窓テラス用)

はずれ止めの取付

①上枠と内障子上端とのチリを測定してください。チリに応じて、はずれ止めライナーの枚数を変えてください。



②はずれ止めを取付けてください。取付ける前に、ねじ穴にシーリング材を先打ちしてください。



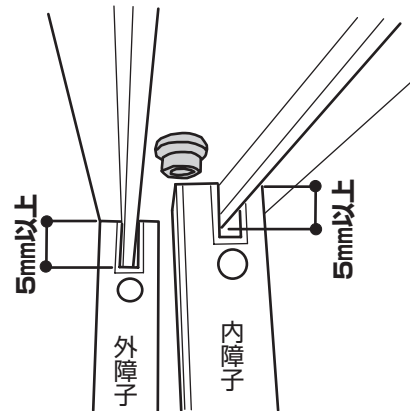
上枠アタッチメント取付用
小トラスタッピンねじ1種
($\phi 4 \times 40$)

タイル納まり
丸木ねじ
($\phi 3.8 \times 25$)

③開閉確認後、内障子が「障子の吊込み」の逆の手順で外れないことと、内外障子の先端と上枠のかけ代が5mm以上であることを確認してください。

▲ 注意

上記内容を確実にやり、問題がないことを確認してください。
問題がある場合、**障子脱落**のおそれがあります。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

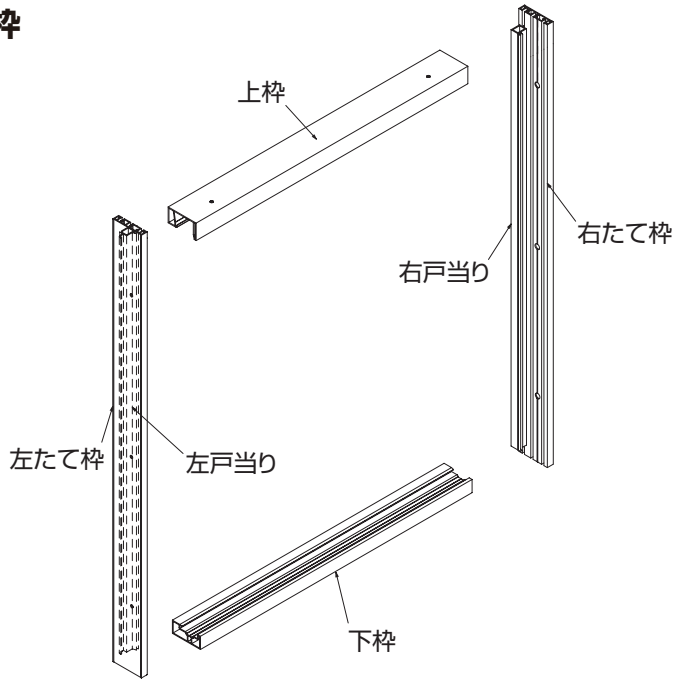
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

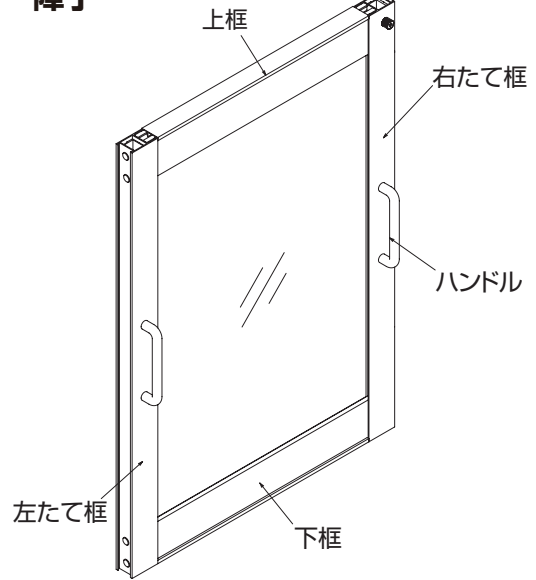
オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

商品構成図

枠

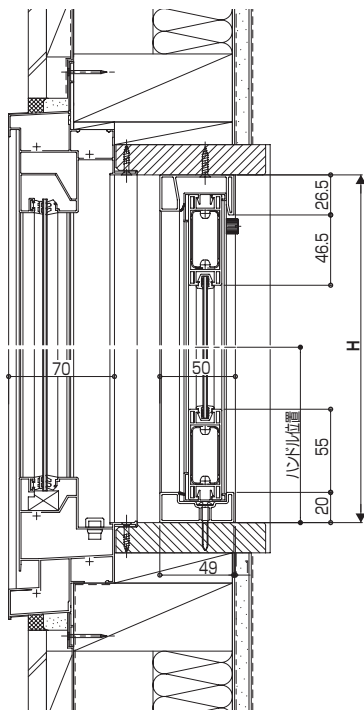


障子

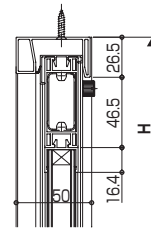


標準納まり図

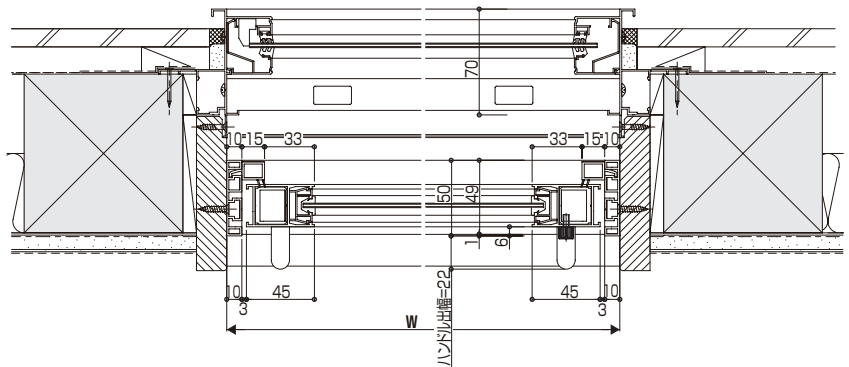
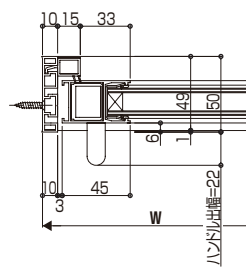
■FIX窓 単板ガラス
●大壁納まりの場合



複層ガラス



内観姿図



ガスケット一覧

使用ガラス厚	3mm	4mm	5mm	6mm
姿図				
品番	3K-21063	3K-21064	K-20358	2K-23671

同梱一覧

姿図				
品名	小トラスタッピンねじ2種 (φ4×35)	皿木ねじ (φ3.5×20)	トラス木ねじ (φ3.8×30)	化粧ねじ (φ4×8)
品番	BM-4035G	WF-3520	WT-3830	6K-10687
使用箇所	障子組立用	枠取付用	下枠取付用	はずれ止め用

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓用)

障子の組立 完成品出荷の場合、本作業は不要です。

■単板ガラスタイプ

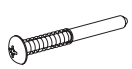
- ① ガasket(同梱)を継ぎ目が上側になるようにして巻いてください。
- ② 框をガラスに差込んでください。
- ③ 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
- ④ ガasketが確実に挿入されていることを確認してください。
組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

▲ 注意

ガasketを巻く際は、以下の2点を守ってください。
守らないとガasketの縮みの原因となる場合があります。

- 少し長め(1辺当り約3%程度)に余裕をとって巻く
- 引っ張りながら巻かない

障子組立用

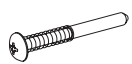


小トラスタッピンねじ2種
(φ4×35)

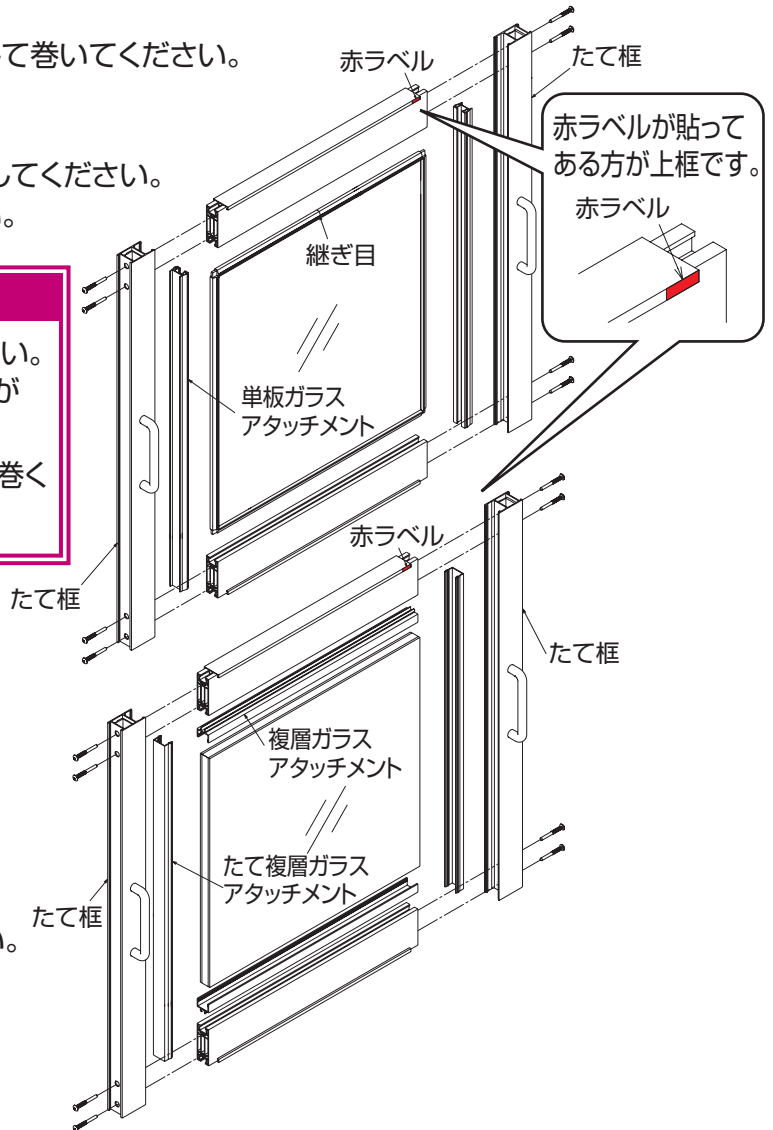
■複層ガラスタイプ

- ① 框をガラスに差込んでください。
- ② 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

障子組立用



小トラスタッピンねじ2種
(φ4×35)



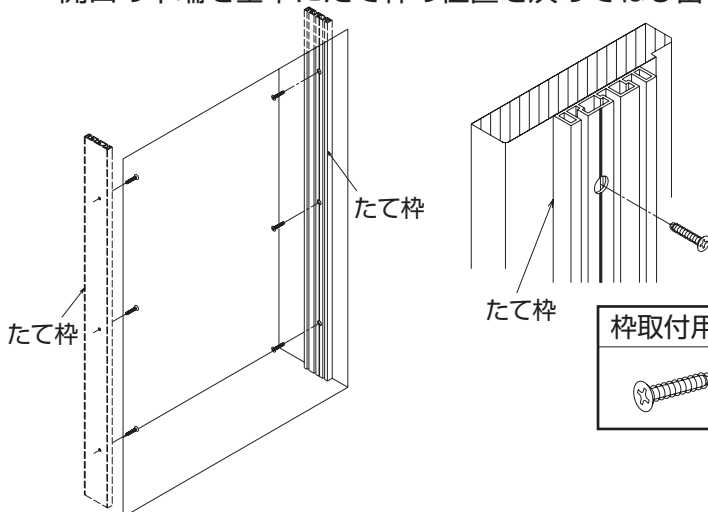
枠の取付

▲ 注意

枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

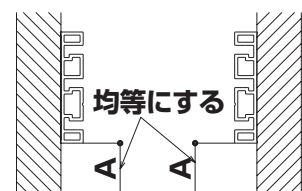
1. たて枠の取付

開口の下端を基準にたて枠の位置を決めてねじ留めしてください。



ポイント

たて枠の位置は窓枠室内側からの寸法Aが均等になるようにしてください。



室内側

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

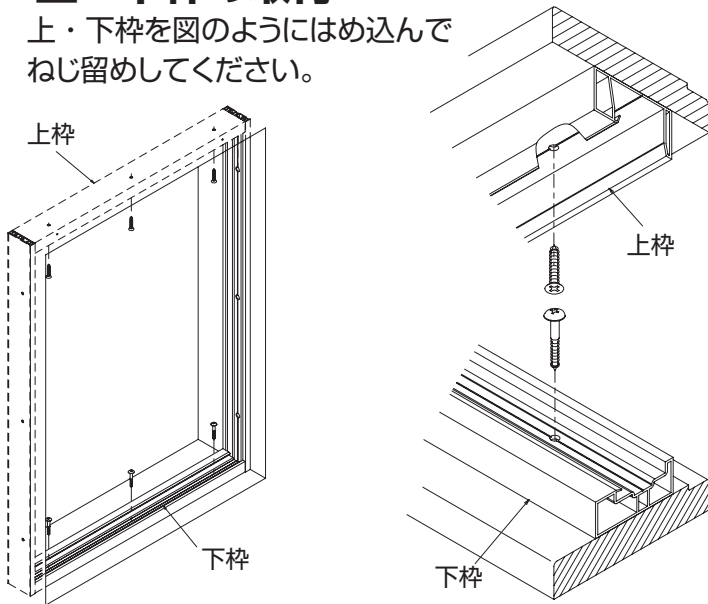
オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓アラス用)

枠の取付

2.上・下枠の取付

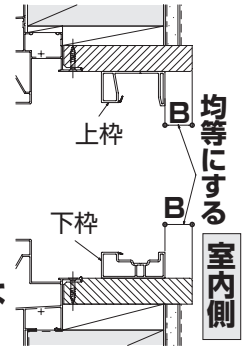
上・下枠を図のようにはめ込んでねじ留めしてください。



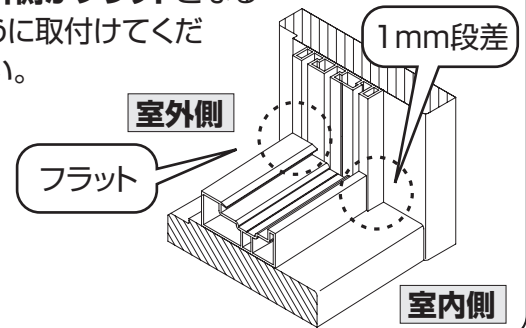
上枠取付用	皿木ねじ (φ3.5×20)	下枠取付用	トラス木ねじ (φ3.8×30)
-------	-------------------	-------	---------------------

ポイント

●上・下枠の位置は窓枠室内側からの寸法Bが均等になるようにしてください。

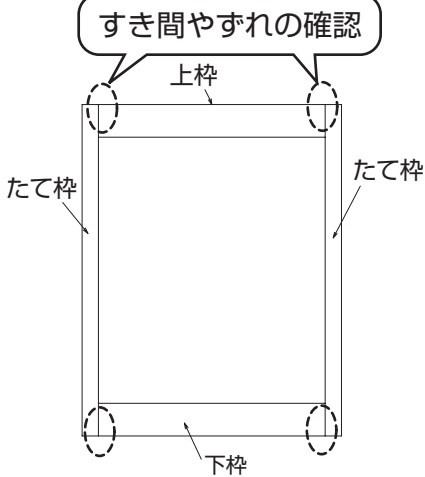


●たて枠と上・下枠のつなぎ目は、室内側が1mm室外側がフラットとなるように取付けてください。



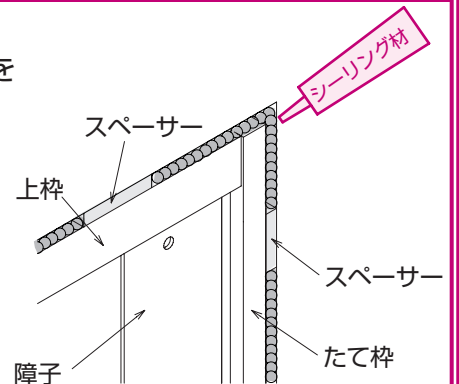
3.確認

上・下枠とたて枠との繋ぎ目にすき間やずれがないか確認してください。

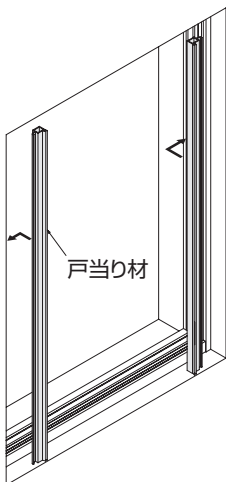


注意

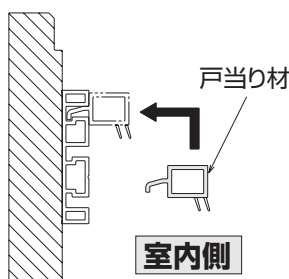
すき間やずれがある場合は、開口部と枠の間にスペーサーを入れて調整してください。その際できたすき間には、障子吊込み後シーリング材でふさいでください。



4.戸当り材の取付

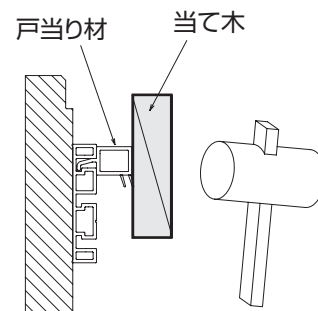


枠に戸当り材を取付けてください。



お願い

樹脂面をハンマーなどで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

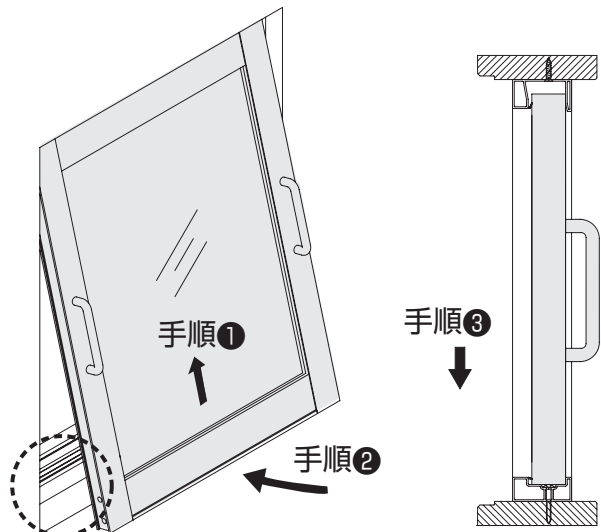
オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション（内開き窓・開き窓テラス用）

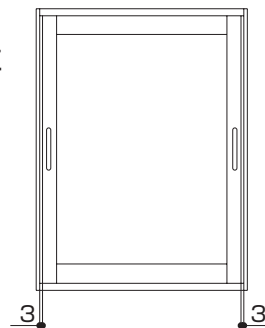
障子の吊込み

① 枠に障子を吊込んでください。



ポイント

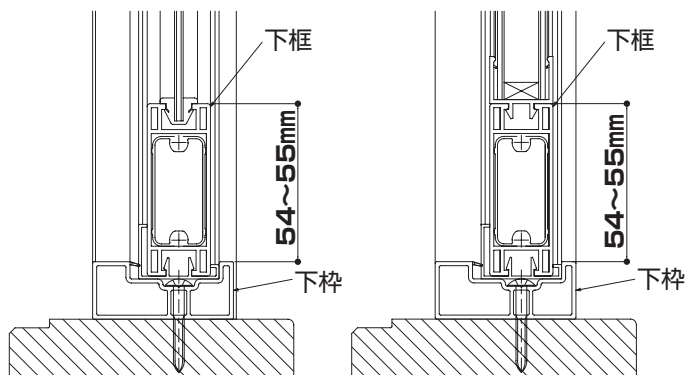
- 下框を室外側に押付けるようにしながら、下枠の中に障子をしっかりと落とし込んでください。
- 左右のチリをあわせてください。



② 障子が下枠に正しく納まっているか、下枠上端から下框上端までの寸法を測定し、54~55mmであることを確認してください。

<単板ガラス>

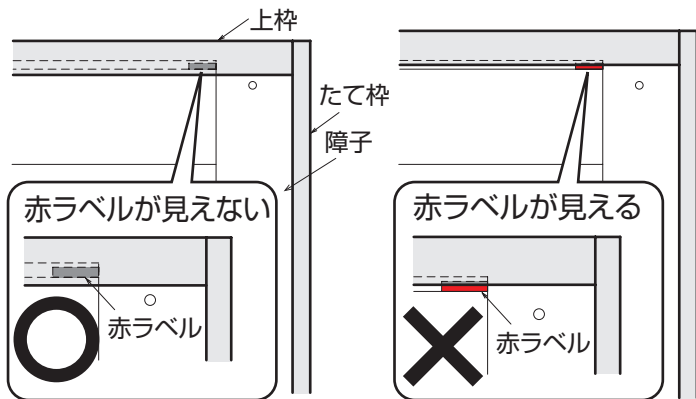
<複層ガラス>



注意

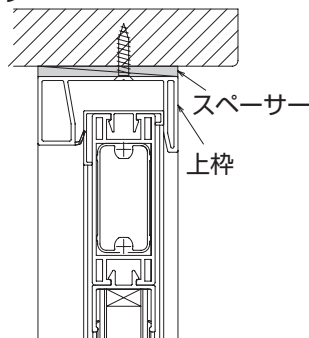
下枠上端から下框上端までの寸法が55mmを超える場合は、障子が下枠に正しく納まっていません。
その場合は、**下枠上端から下框上端までの寸法が54~55mmになるように障子を下にしっかりと押し込み、正しく納めてください。**

③ 障子右上部に赤ラベルが見えないことを確認してください。



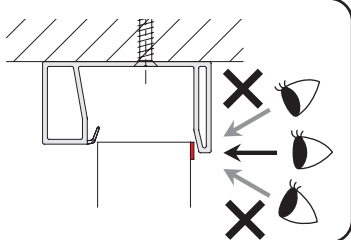
注意

赤ラベルが見える場合は、開口の狂いが許容範囲を超えており、**上枠と障子のかかり代が少ない状態で、障子脱落のおそれがあります。**開口の狂いが許容範囲内になるよう開口部と上枠の間にスペーサーを入れて調整してください。調整後、再度、赤ラベルが見えないことを確認してください。調整は「**枠の取付 3.確認**」を参照してください。



ポイント

赤ラベルは上枠下端部の正面から確認してください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

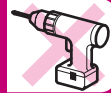
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓ガラス用)

はずれ止めの取付

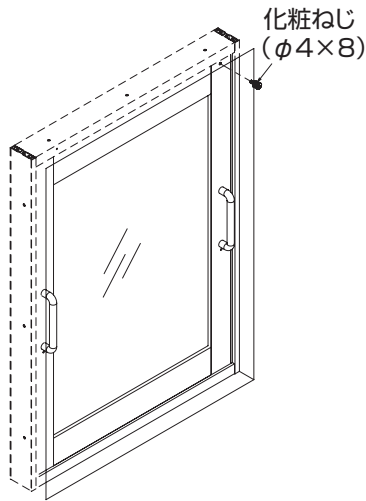
電動
ドライバー
使用禁止



ドライバー
使用禁止



① 障子にはずれ止め用ねじを取付けてください。

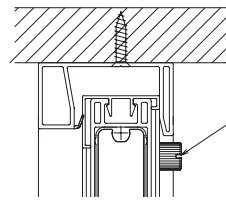
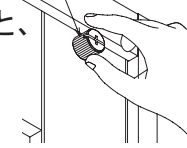


⚠ 注意

- はずれ止め用ねじの締付け時に電動ドライバー、および手回しドライバーを使用しないでください。ドライバーなどで締付けると、はずれ止め用ねじが破損します。
- はずれ止め用ねじの締付けがゆるいと、はずれ止め用ねじが外れるおそれがあります。根元まで手でしっかりと固定してください。

化粧ねじ
(φ4×8)

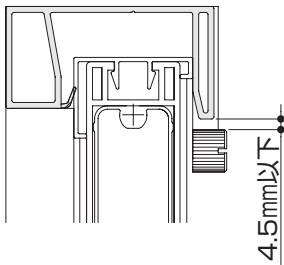
手で締めて
ください。



化粧ねじ
(φ4×8)



② 上枠下端からはずれ止め用ねじ上端までの寸法が4.5mm以下であることを確認してください。



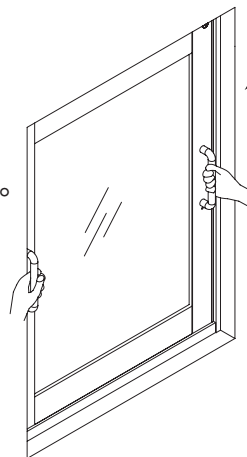
⚠ 注意

上枠下端からはずれ止め用ねじ上端までの寸法が4.5mmを超える場合は、障子が下枠よりも上に持ち上がり、**障子脱落のおそれがあります**。その場合は、上枠下端からはずれ止め用ねじ上端までの寸法が4.5mm以下になるように開口部と上枠の間にスペーサーを入れて調整してください。調整は「**枠の取付 3.確認**」を参照してください。

③ 障子が「障子の吊込み」の逆の手順で外れないことを確認してください。

⚠ 注意

上記内容を確実にやり、問題がないことを確認してください。障子を持上げて外れないこと、障子を押し込み下枠に障子が正しく納まっていることを確認してください。問題がある場合、**障子脱落のおそれがあります**。



↑ 外れない

↓ 下枠に障子が正しく
納まっている

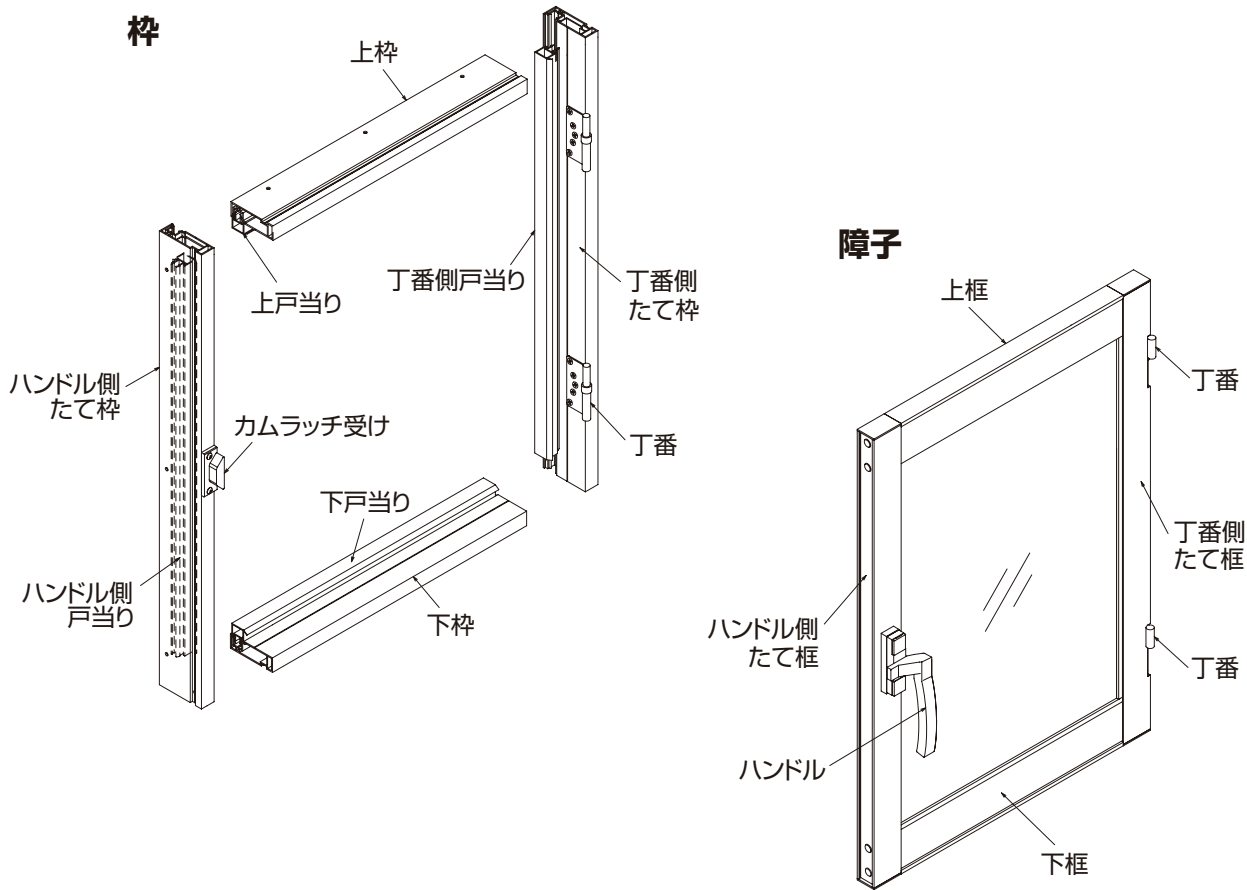
商品構成図

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）



オプション（ふかし枠）

ガスケット一覧

使用ガラス厚	3mm	4mm	5mm	6mm
姿 図				
品 番	3K-21063	3K-21064	K-20358	2K-23671

オプション（引違い窓用）

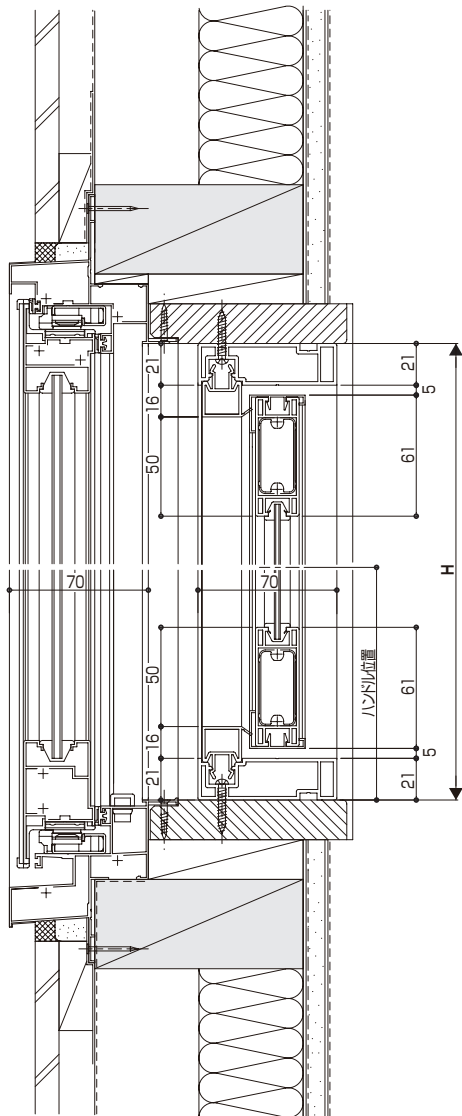
同梱一覧

姿 図							
品 名	小トラスタッピンねじ2種 (φ4×35)	穴塞ぎキャップ	たて框キャップ	丸木ねじ (φ3.5×25)	丸木ねじ (φ3.8×50)	はずれ止め金具	薄バインド小ねじ (φ4×10)
品 番	BM-4035G	K-38558	K-32498	WR-3525	WR-3850	5K-14381(L) 5K-14382(R)	MS-4010
個 数	8	8	4	8~16	1	1	2
備 考	障子組立用	障子組立用	障子組立用	枠取付用	戸先戸当り材取付用	—	はずれ止め金具 取付用
	障子完成品の場合は同梱されていません			ねじ袋			

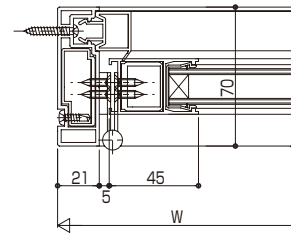
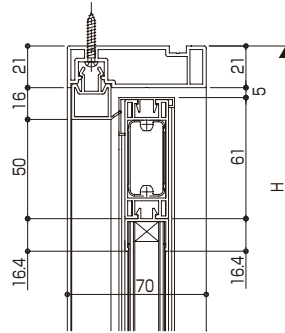
オプション
(内開き窓・開き窓アプス用)

標準納まり図

■内開き窓 単板ガラス
●大壁納まりの場合



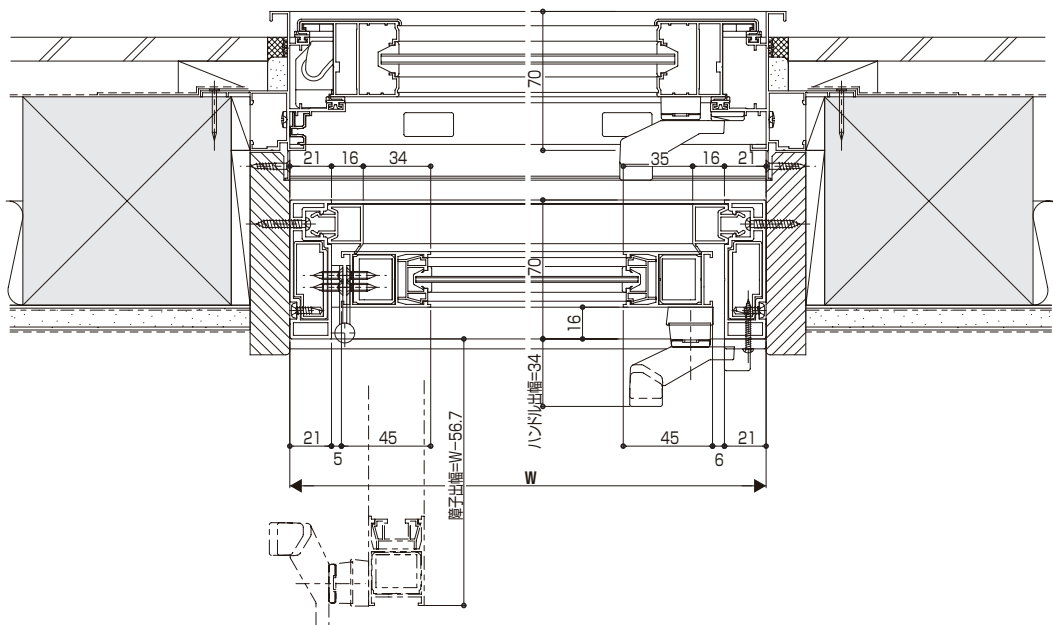
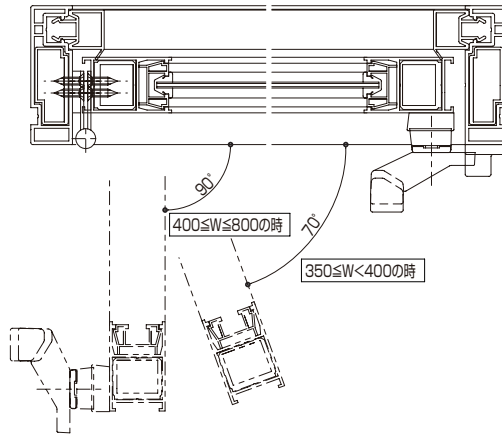
複層ガラス



内観姿図



アームストッパー取付け時の開き角度



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション（内開き窓・開き窓用）

障子の組立

完成品出荷の場合、本作業は不要です。

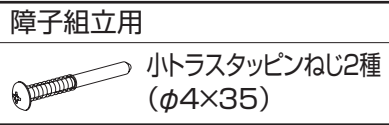
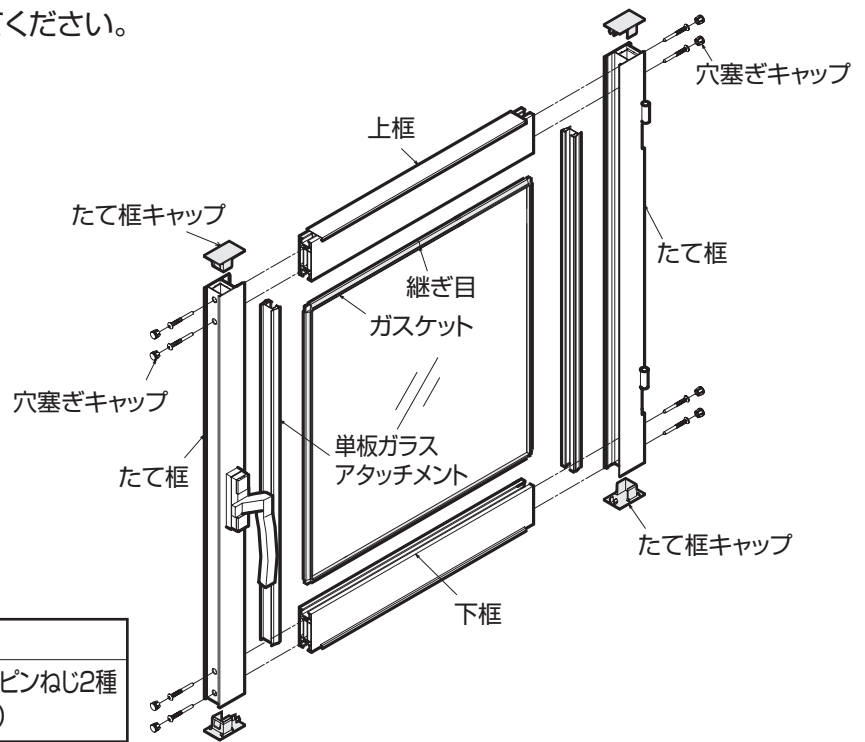
■単板ガラスタイプ

- ① ガasket(同梱)を継ぎ目が上側になるようにして巻いてください。
- ② 框をガラスに差込んでください。
- ③ 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
- ④ ガasketが確実に挿入されていることを確認してください。
- ⑤ たて框にキャップを取付けてください。
組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

⚠ 注意

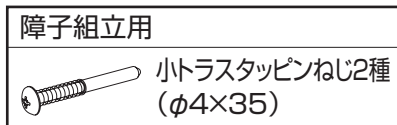
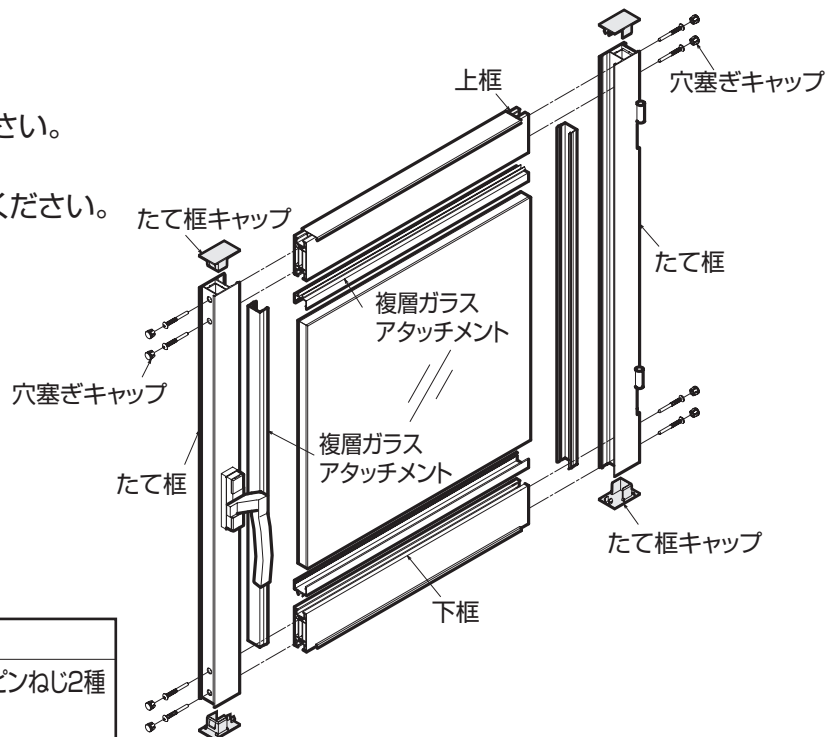
ガasketを巻く際は、以下の2点を守ってください。
守らないとガasketの縮みの原因となる場合があります。

- 少し長め(1辺当り約3%程度)に余裕をとって巻く
- 引っぱりながら巻かない



■複層ガラスタイプ

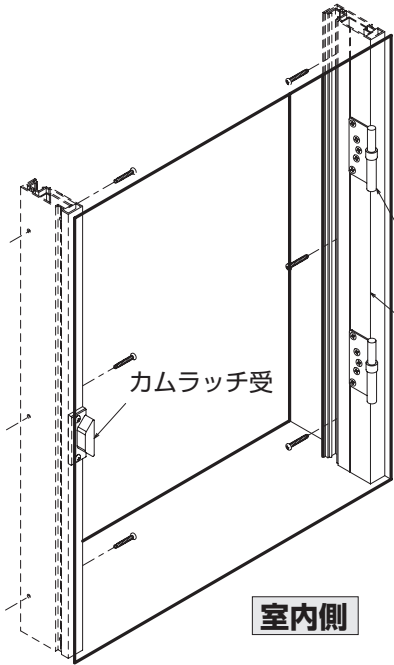
- ① 框をガラスに差込んでください。
- ② 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
- ③ たて框にキャップを取付けてください。
組立作業は平らな作業台の上で行ってください。



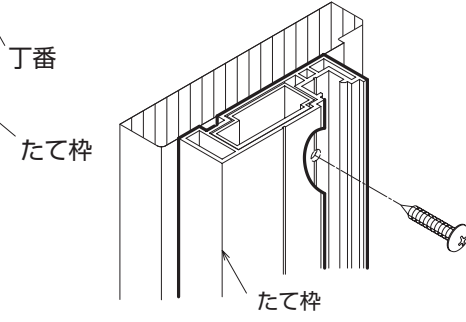
枠の取付

1. たて枠の取付

▲ 注意
 枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。



たて枠を開口部にはめ込んでねじ留めしてください。



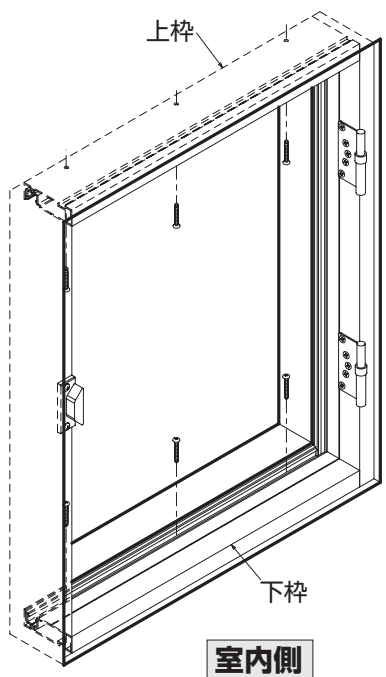
枠取付用
 丸木ねじ (φ3.5×25)

ポイント
 たて枠の位置は窓枠室内側からの寸法Aが均等になるようにしてください。

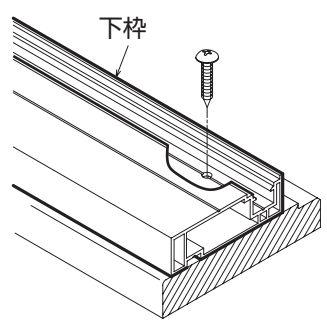
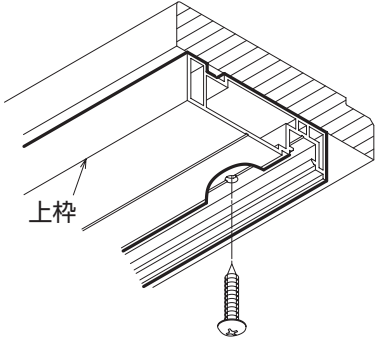
均等にする
 室内側

図は右吊り元の場合を示しています。

2. 上・下枠の取付



上・下枠を図のようにはめ込んでねじ留めしてください。



枠取付用
 丸木ねじ (φ3.5×25)

ポイント

- 上・下枠の位置は窓枠室内側からの寸法Bが均等になるようにしてください。

均等にする
 室内側

- たて枠と上・下枠のつなぎ目は、室内側・室外側がフラットになるように取付けてください。

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション（内開き窓・開き窓プラス用）

枠の取付

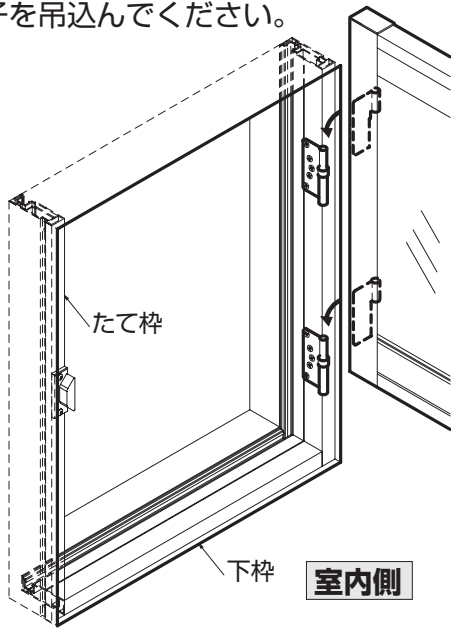
入隅の場合

障子は120°以上開いた状態でないと吊込みできません。
障子が120°以上開くことができない場合は、上枠取付前に
障子を吊込んでください。

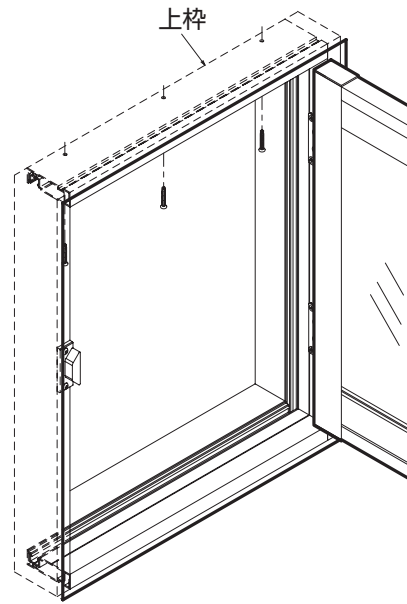
ポイント

障子を吊込む前に上枠を取付けると、障子上部と
上枠が干渉して吊込めません。

①たて枠、下枠を取付け、
障子を吊込んでください。



②上枠を取付けてください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

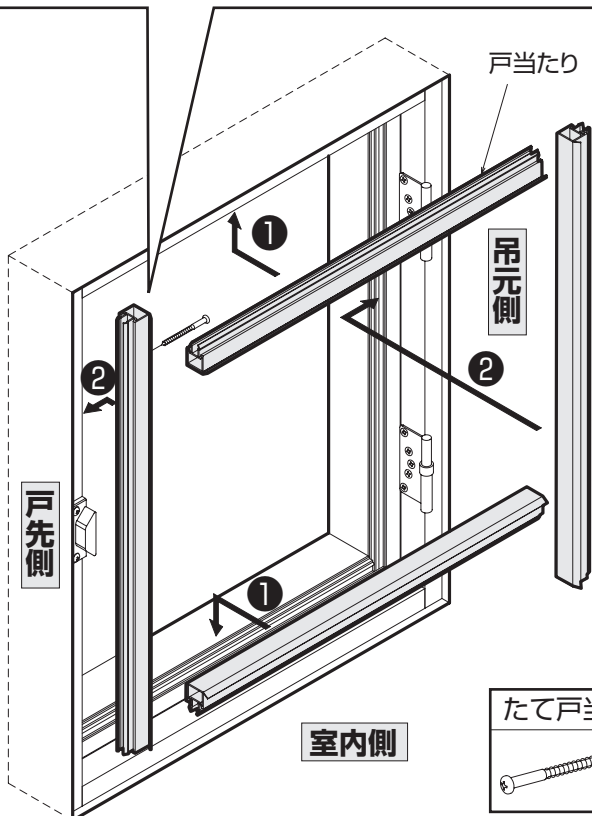
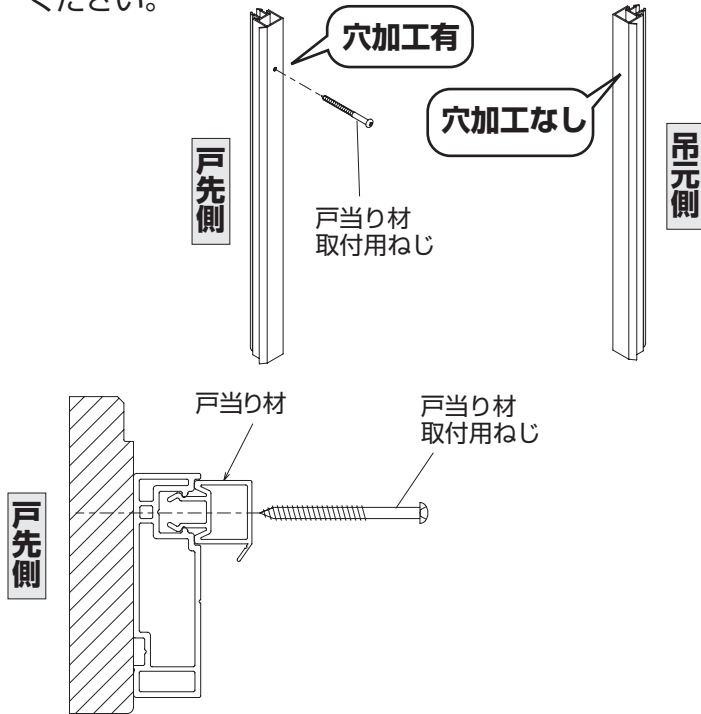
オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

戸当り材の取付

戸当り材は横通しになっていますので上・下→たての順に取付けてください。

ポイント

たての戸当り材は、穴加工があるものが、戸先側の戸当り材になります。穴加工が戸先側の上部になるように取付けてください。

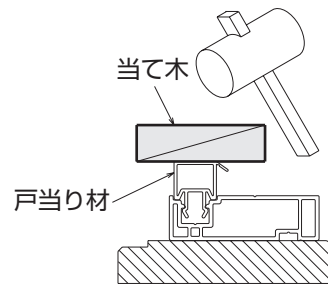


たて戸当り材取付用

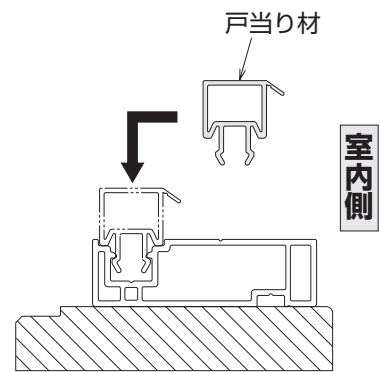
丸木ねじ (φ3.8×50)

お願い

- 樹脂面をハンマーなどで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



- 戸当り材は、たて用、上下用各々2本ずつあります。たて用と上下用で長さが異なりますので、確認して取付けてください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション(内開き窓・開き窓プラス用)

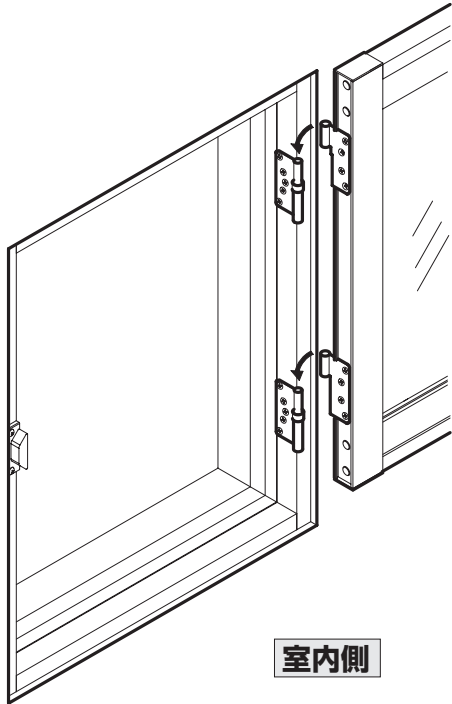
障子の吊込み

障子を120°以上開いた状態で吊込んでください。

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工



入隅で、障子が120°以上開かない場合は、P.72「入隅の場合」をご確認ください。

オプション（共通）

はずれ止め金具の取付

電動
ドライバー
使用禁止



① 障子を開いた状態で、はずれ止め金具を取付けてください。

お願い

はずれ止め金具は障子脱落防止のため必ず取付けてください。

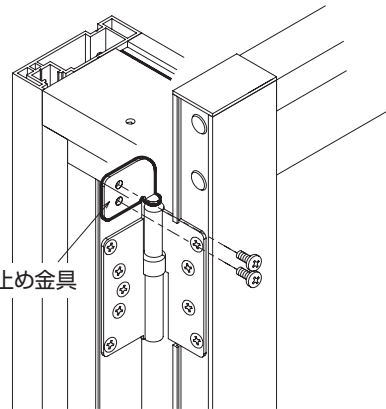
はずれ止め取付用



薄バインド小ねじ
(φ4×10)

はずれ止め金具

室外側



オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

② 障子が「障子の吊込み」の逆の手順で外れないことを確認してください。

⚠ 注意

上記内容を実行し、問題がないことを確認してください。
問題がある場合、**障子脱落**のおそれがあります。

調整

電動
ドライバー
使用禁止

枠を取付けた後、調整が必要な場合、丁番部およびカムラッチ受部で建付調整することができます。
(丁番での調整は、あくまで補足的なものであり、調整量には限界があります。)

⚠ 注意

調整は、アームストッパー(オプション)取付け前に行ってください。

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

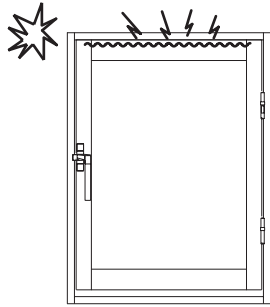
オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

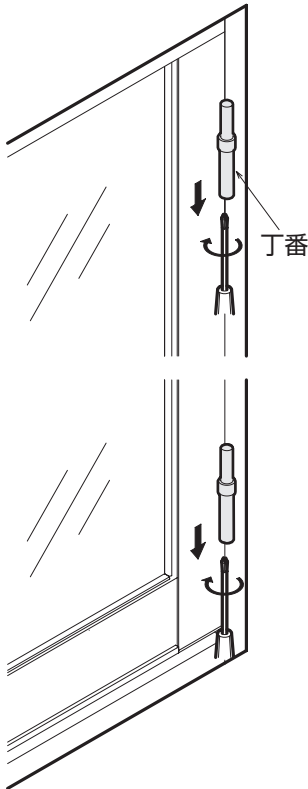
オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

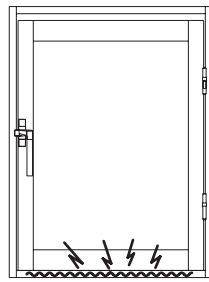
障子の上部が枠にあたる



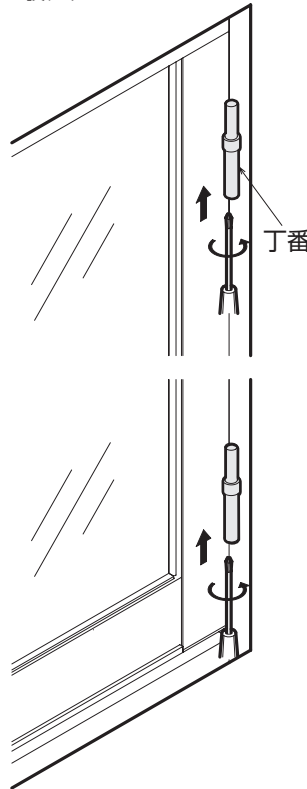
上下丁番の上下調整用ねじを
左に回すと、障子は下がります。
下へ最大2.5mm



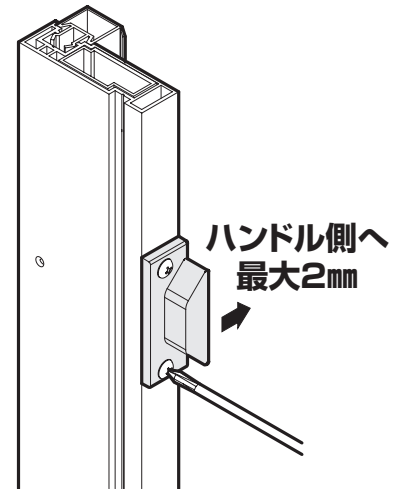
障子の下部が枠にあたる



上下丁番の上下調整用ねじを
右に回すと、障子は上がります。
上へ最大2.5mm



カムラッチが空振りする

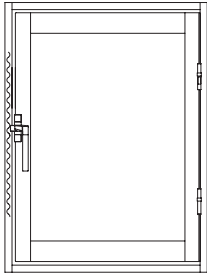
オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

調整



障子の戸先側のすき間が大きすぎる

商品概要



組立・施工前の確認

①上下丁番の枠側ハネ内側
4個の取付ねじをゆるめて
ください。

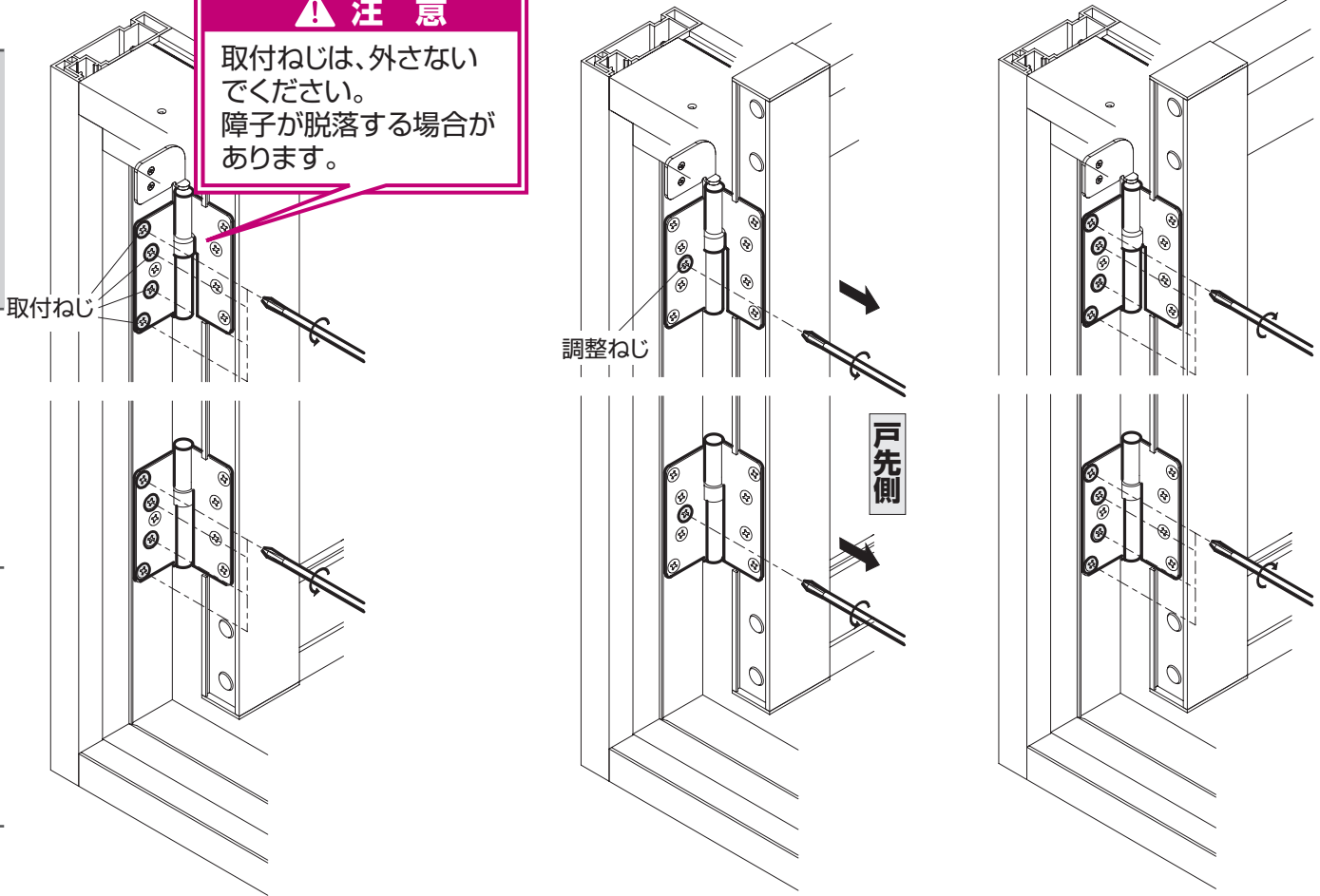
②左右調整ねじを左に回すと
障子が戸先側に移動します。
戸先側へ最大2.5mm

③障子の位置を決め、ゆるめて
おいた取付ねじを締直して
ください。

⚠ 注意

取付ねじは、外さない
でください。
障子が脱落する場合が
あります。

組立・施工



オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

障子の傾きが大きい

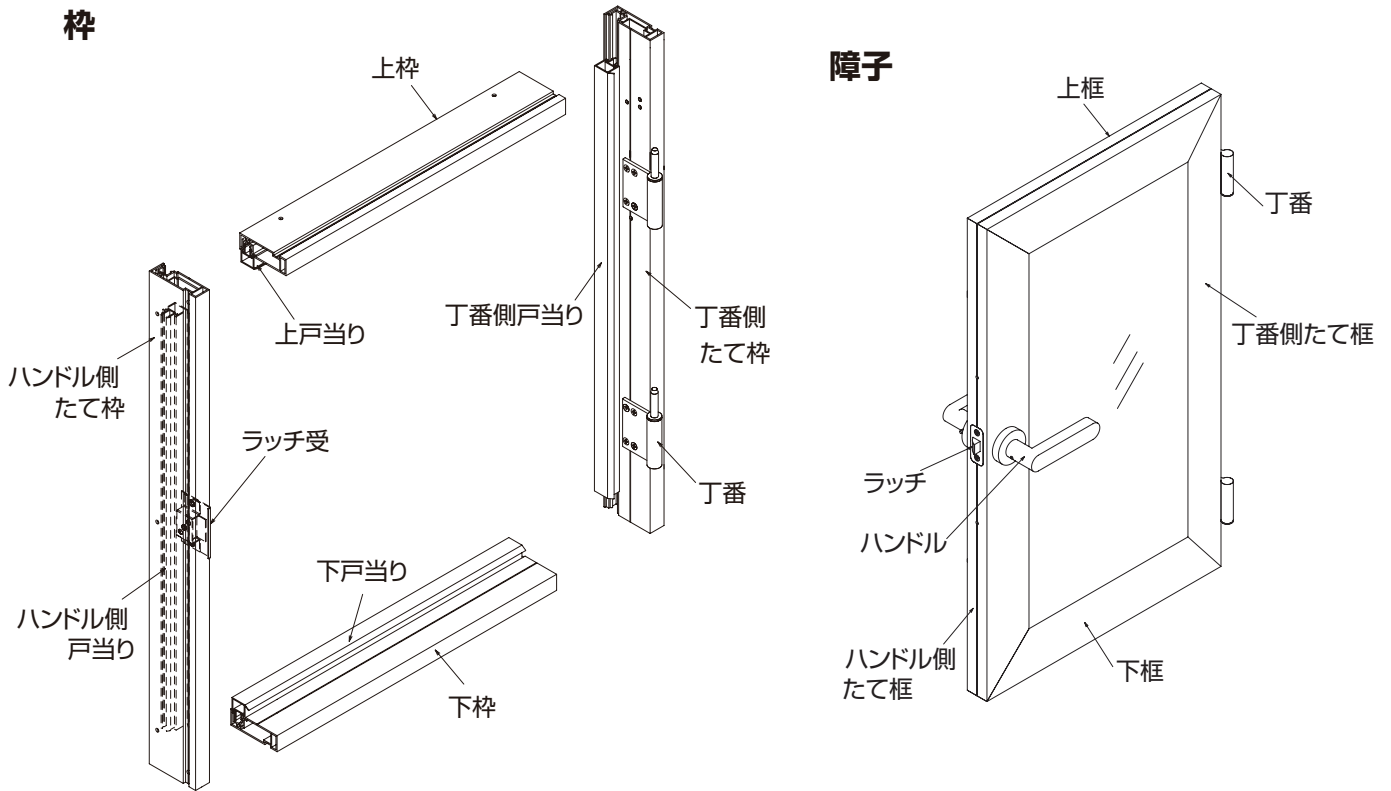
戸先を上げる

戸先を下げる



オプション
(内開き窓・開き窓アラス用)

商品構成図



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

同梱一覧

姿図								
品名	丸木ねじ (φ3.5×25)	なべドリルねじ (φ4×19)	皿木ねじ (φ3.5×40)	皿ドリルねじ (φ4×40)	丸木ねじ (φ3.8×50)	なべドリルねじ (φ3×50)	丁番(上)	丁番(下)
品番	WR-3525	K-13526	WF-3540	2K-12722	WR-3850	3K-16450	5K-14389(R) 5K-14391(L)	5K-14390(R) 5K-14392(L)
ふかし枠無	14~20	-	2	-	1	-	1	1
ふかし枠25	14~20	-	2	-	1	-		
ふかし枠40	14~20	-	-	2	1	-		
ふかし枠70(三方)	2~3	12~17	-	2	-	1		
ふかし枠70(四方)	-	14~20	-	2	-	1		
備考	枠取付用		丁番取付用		戸先戸当り取付用		-	-

姿図							
品名	皿小ねじ (φ4×15)	ハンドル	セットプレート	丁番スペーサー	高さ調整ライナー	はずれ止め金具	薄バインド小ねじ (φ4×10)
品番	MF-4015	K-39224	2K-30913(t=1) 2K-30914(t=2) 2K-30915(t=3)	2K-36136	2K-36145	5K-14381(L) 5K-14382(R)	MS-4010
ふかし枠無	16	1	各2	2	4	1	2
ふかし枠25							
ふかし枠40							
ふかし枠70(三方)							
ふかし枠70(四方)							
備考	丁番取付用	障子取付	-	丁番調整用	丁番調整用	-	はずれ止め金具取付用

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

標準納まり図

- 開き窓テラス 単板ガラス
- 大壁納まり ふかし枠70の場合

商品概要

組立・施工前の確認

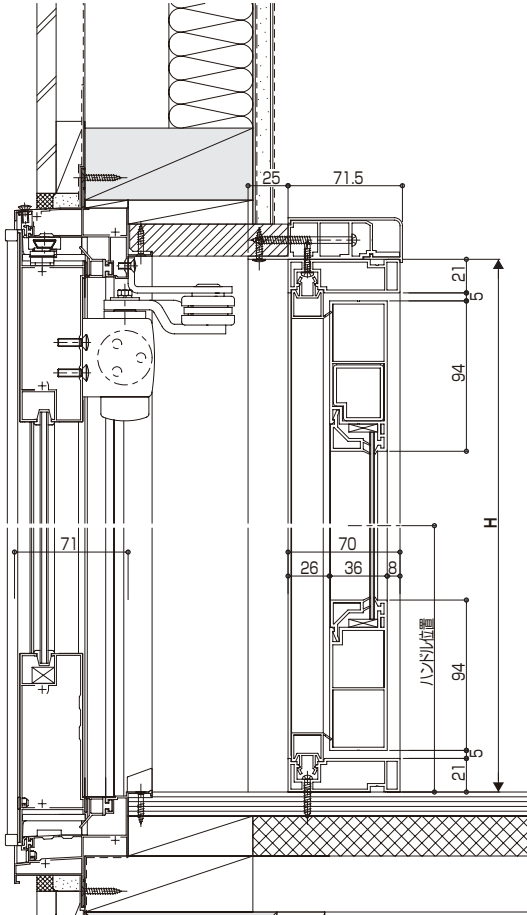
組立・施工

オプション(共通)

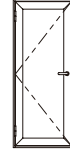
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

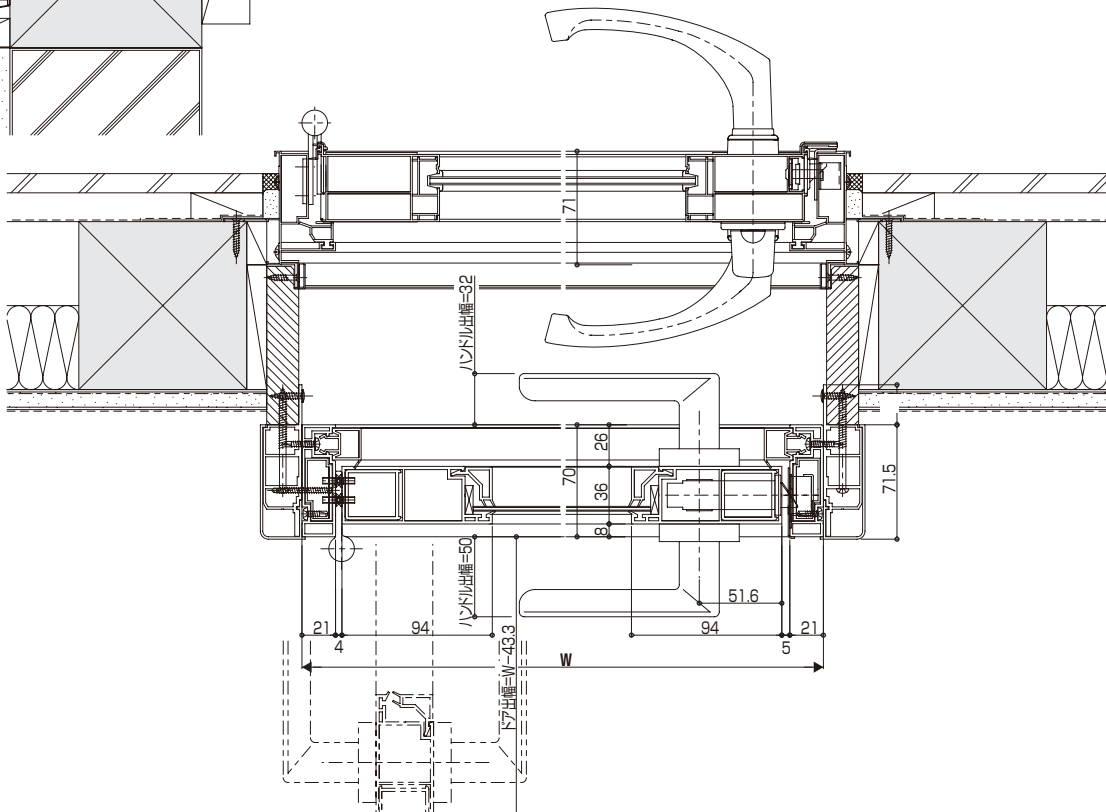
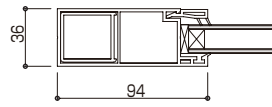
オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)



内観姿図



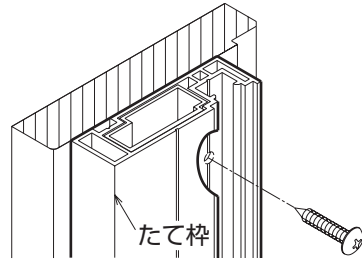
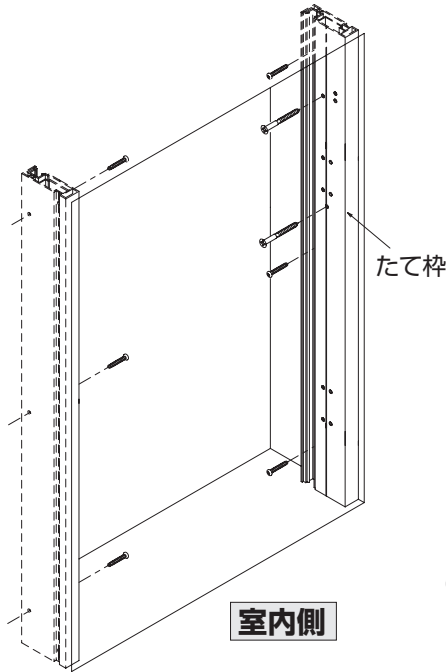
複層ガラス



枠の取付

1. たて枠の取付

① たて枠を開口部にはめ込んでねじ留めしてください。



枠取付用(ふかし枠無し、ふかし枠25、40)

丸木ねじ
($\phi 3.5 \times 25$)

枠取付用(ふかし枠70)

なべドリルねじ
($\phi 4 \times 19$)

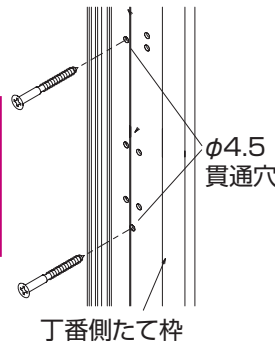
ポイント

たて枠の位置は窓枠室内側からの寸法Aが均等になるようにしてください。



室内側

② 丁番側たて枠にねじを留めてください。



丁番取付部補強用(ふかし枠なし、ふかし枠25)

皿木ねじ
($\phi 3.5 \times 40$)

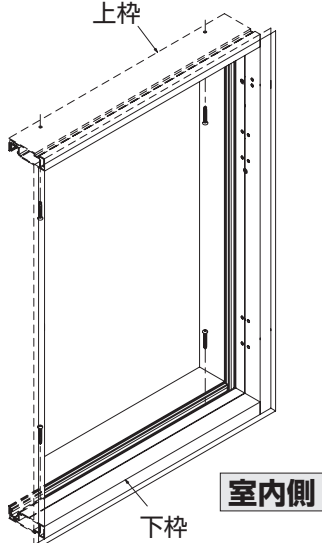
丁番取付部補強用(ふかし枠40、70)

皿ドリルねじ
($\phi 4 \times 40$)

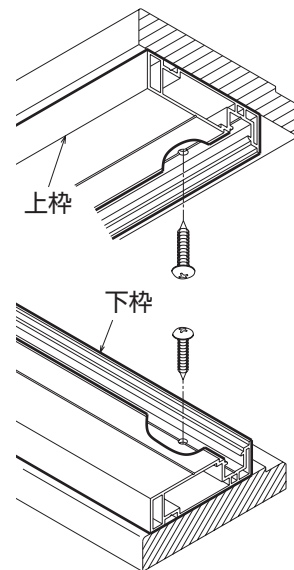
注意

枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

2. 上・下枠の取付



上・下枠を図のようにはめ込んでねじ留めしてください。



上枠取付用(ふかし枠なし、ふかし枠25、40)
下枠取付用(ふかし枠なし、ふかし枠25、40、70(三方))

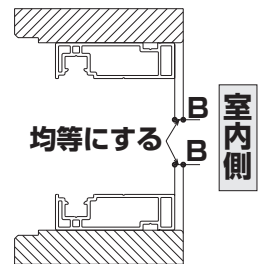
丸木ねじ
($\phi 3.5 \times 25$)

上枠取付用(ふかし枠70)
下枠取付用(ふかし枠70(四方))

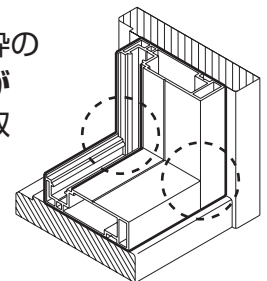
なべドリルねじ
($\phi 4 \times 19$)

ポイント

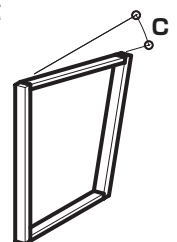
● 上・下枠の位置は窓枠室内側からの寸法Bが均等になるようにしてください。



● たて枠と上・下枠のつなぎ目に段差ができないように取付けてください。



● 枠のねじれは、C寸法が2mm以下になるようにしてください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

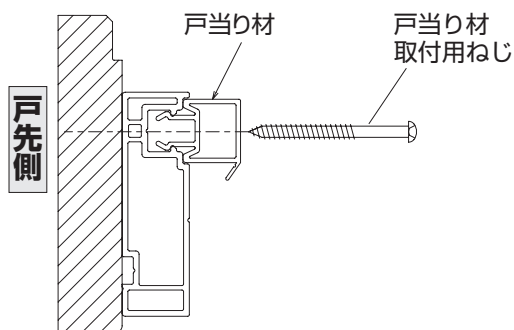
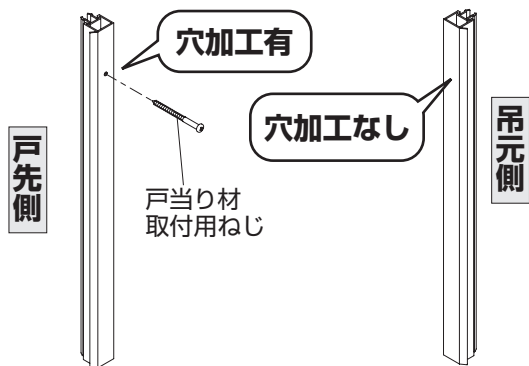
オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

戸当り材の取付

戸当り材は横通しになっていますので上・下→たての順に取付けてください。

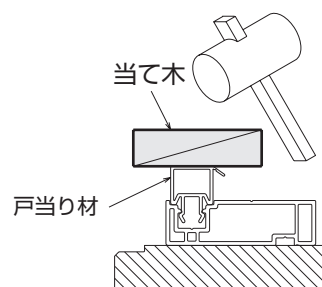
ポイント

たての戸当り材は、穴加工があるものが、戸先側の戸当り材になります。穴加工が戸先側の上部になるように取付けてください。

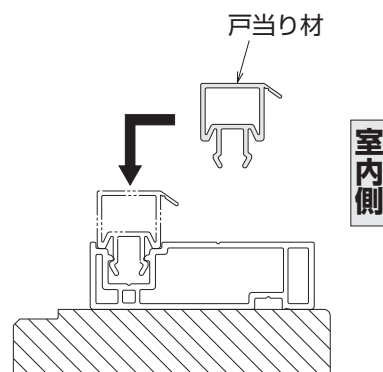
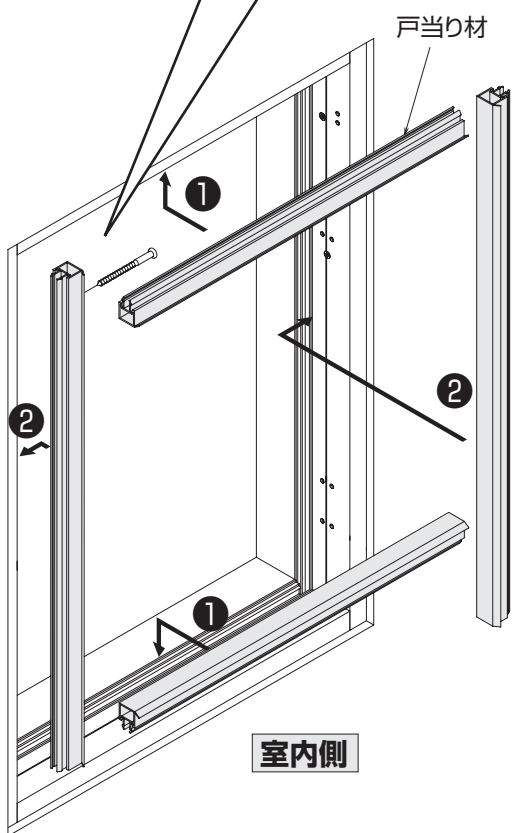


お願い

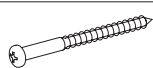
- 樹脂面をハンマーなどで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



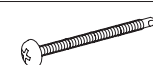
- 戸当り材は、たて用、上下用各々2本ずつあります。たて用と上下用で長さが異なりますので、確認して取付けてください。



戸先側たて戸当り材取付用(ふかし枠なし、ふかし枠25、40)

 丸木ねじ
(φ3.8×50)

戸先側たて戸当り材取付用(ふかし枠70)

 なべドリルねじ
(φ3×50)

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

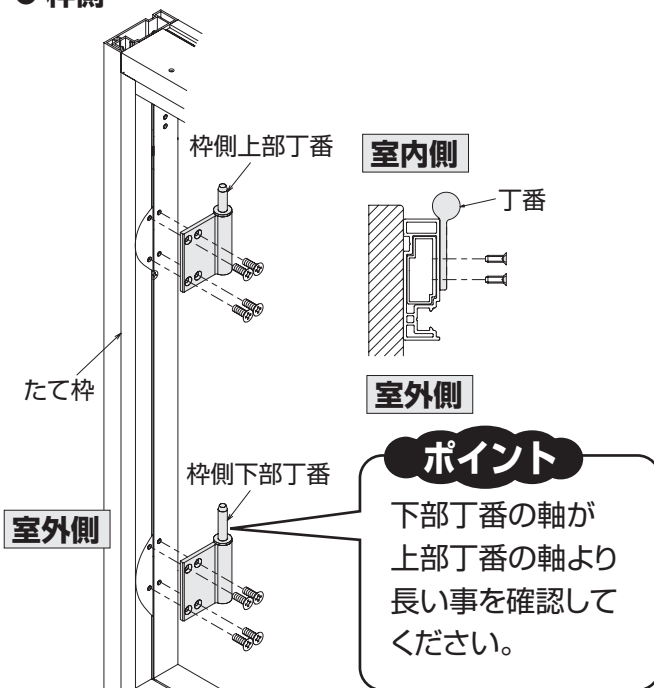
オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)



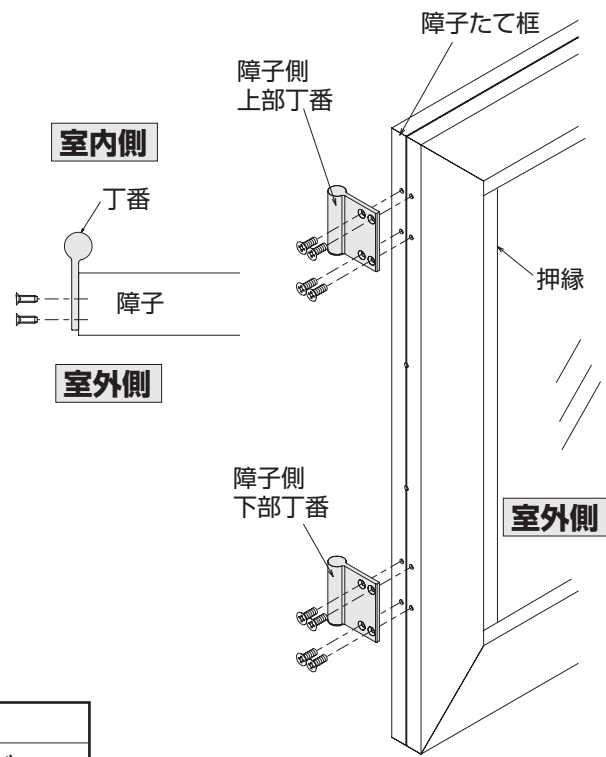
丁番の取付

刻印にあわせて丁番を取付けてください。

● 枠側



● 障子側

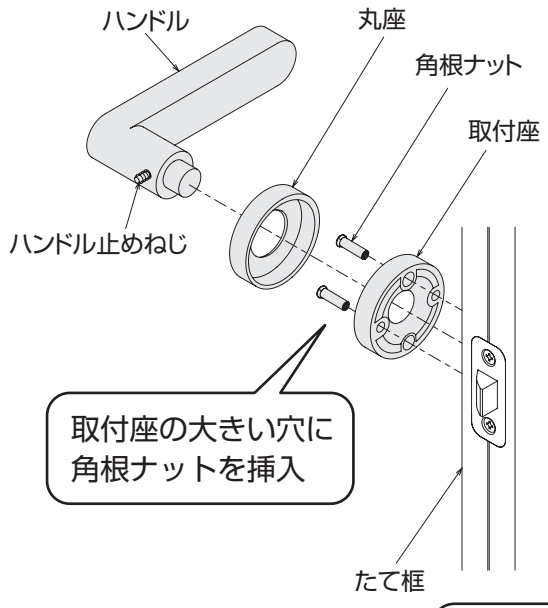


丁番取付用	
	皿小ねじ (φ4×15)

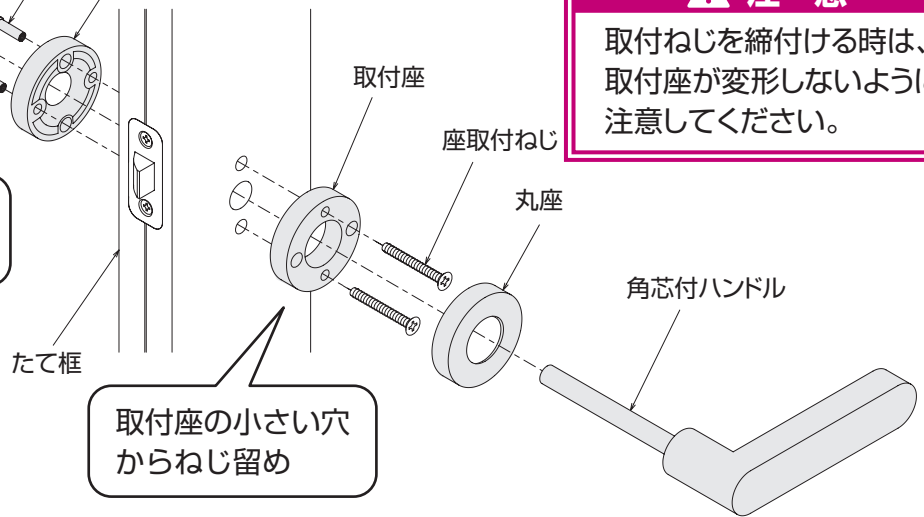
ハンドルの取付



- ① 一方の取付座に角根ナットを挿入し、錠本体に差込んでください。
- ② 対の取付座を座取付ねじで仮留めしてください。
- ③ 角芯付ハンドルともう一方のハンドルを差込み、取付座の芯出しをしてください。
- ④ いったんハンドルを外し、丸座を取付けてください。
- ⑤ 再度ハンドルを取付け、ハンドル止めねじで固定してください。



▲ 注意
取付ねじを締付ける時は、取付座が変形しないように注意してください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション（内開き窓・開き窓プラス用）

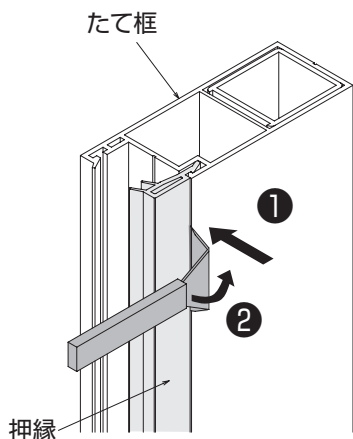
ガラス入れ

完成品出荷の場合、本作業は不要です。

商品概要

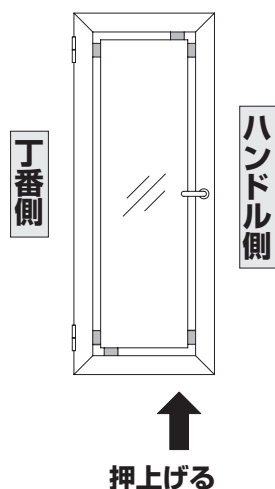
1. 押縁の取外し

押縁を、L型スクレイパーなどを使用して外してください。



2. ガラス入れ

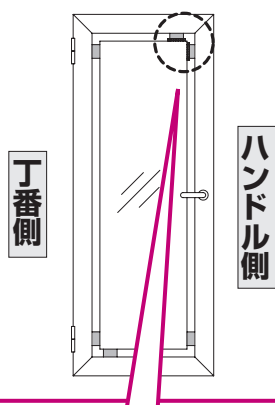
ガラスが入り難い場合は、ハンドル側下部を上方向に押し上げながら、ガラスをセットしてください。



組立・施工前の確認

組立・施工

3. セットプレートの取付



4. 押縁の取付

障子を閉めた状態で、たて押縁、上下押縁の順に取付けてください。

オプション（共通）

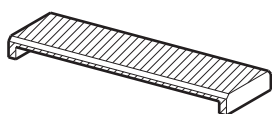
オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

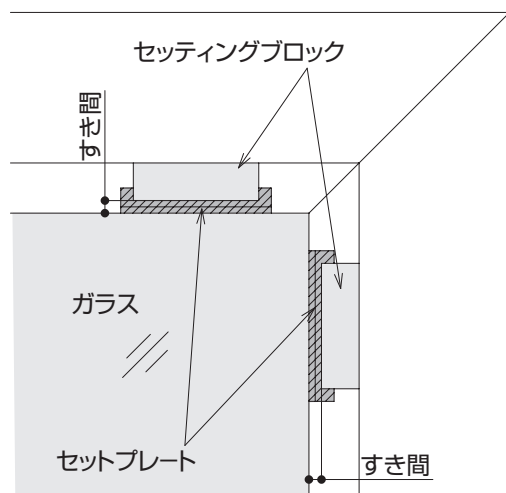
オプション
（内開き窓・開き窓テラス用）

注意

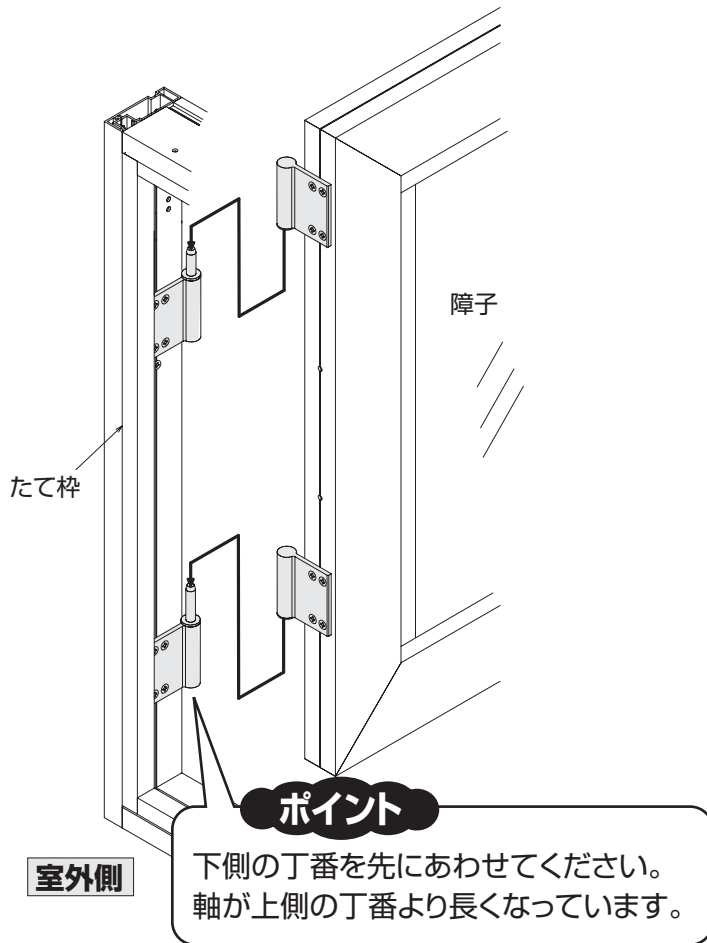
障子ハンドル側上部にすき間がある場合、セットプレートを差込んでください。
すき間があると障子のたれ下がりの原因になります。



セットプレート
1mm：グレー色
2mm：白色
3mm：黒色



障子の吊込み



はずれ止めの取付

電動
ドライバー
使用禁止



- ① 障子を開いた状態で、はずれ止め金具を取付けてください。

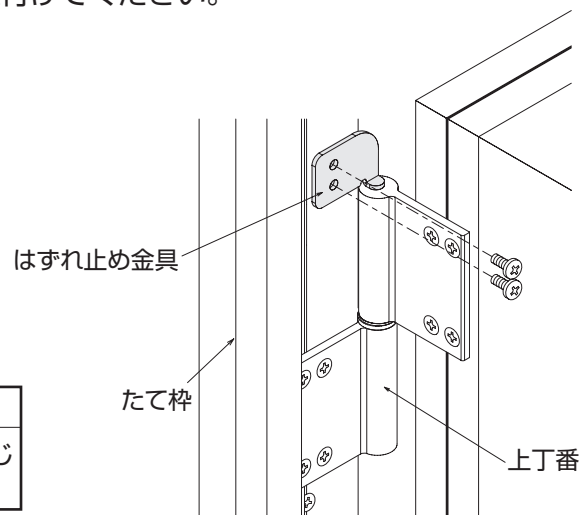
お願い

はずれ止め金具は障子脱落防止のため
必ず取付けてください。

はずれ止め取付用



薄バインド小ねじ
(φ4×10)



室外側

- ② 障子が「障子の吊込み」の逆の手順で外れないことを確認してください。

▲ 注意

上記内容を確実にやり、問題がないことを確認してください。
問題がある場合、**障子脱落のおそれがあります。**

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション（共通）

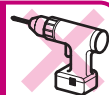
オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

オプション
（内開き窓・開き窓テラス用）

調整

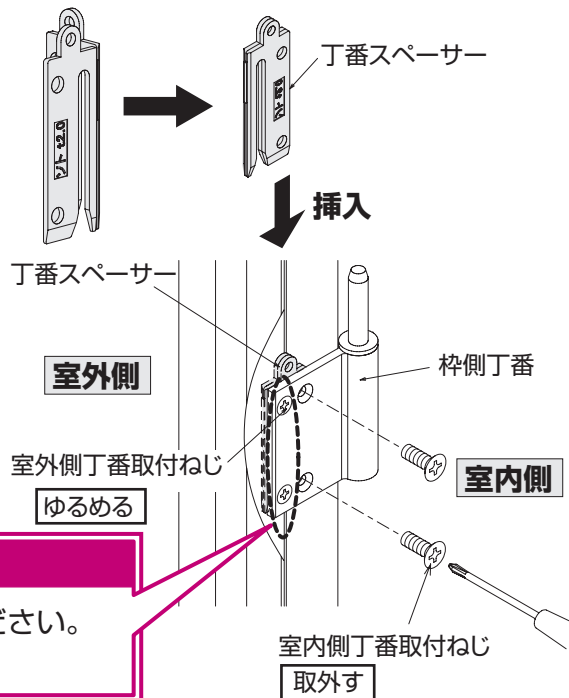
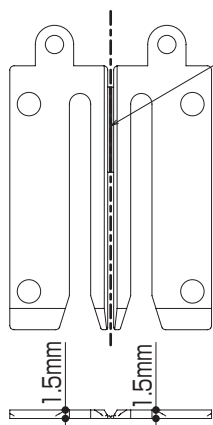
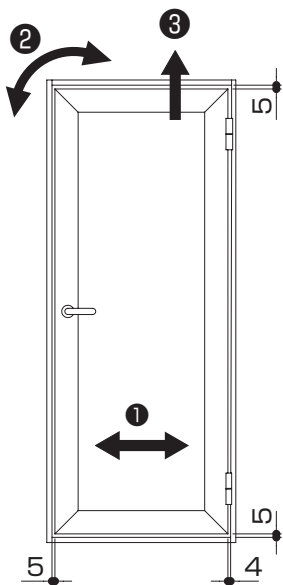
電動
ドライバー
使用禁止



枠を取付けた後、調整が必要な場合、丁番部およびラッチ受で建付調整することができます。
(丁番での調整は、あくまでも補足的なものであり、調整量には限界があります。)

① 左右方向の調整 (調整範囲：1.5mm、3mm)

- ① 枠側の丁番取付ねじ(4本)のうち、室内側の2本のねじを外してください。
- ② 残りの室外側丁番取付ねじ(2本)をゆるめ、同梱の丁番スペーサーを挿入してください。
- ③ 調整後、ねじをすべて締付けてください。



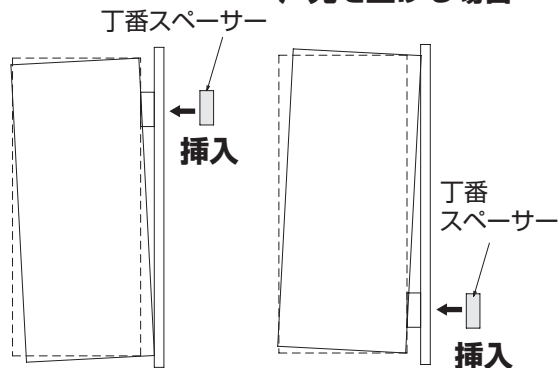
スペーサーを切離して使用…戸先側へ1.5mm
スペーサーを切離さずに使用…戸先側へ3mm

⚠ 注意

室外側丁番取付ねじは、外さないでください。
障子が脱落する場合があります。

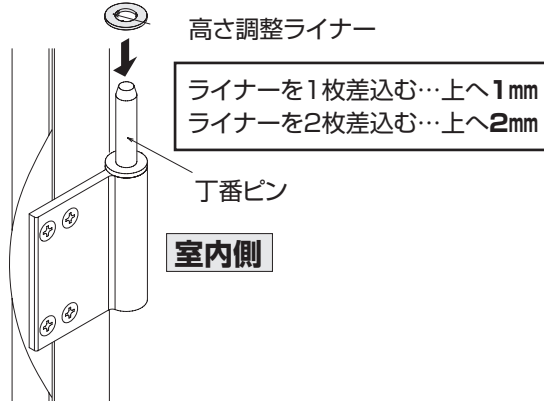
② 傾きの調整

戸先を下げる場合 戸先を上げる場合

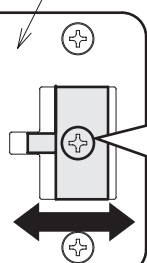


③ 上方向の調整 (調整範囲：1mm、2mm)

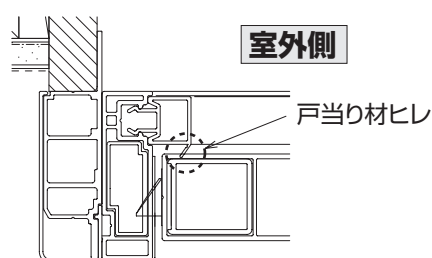
必要に応じて同梱の高さ調整ライナーを差込んで調整してください。



ラッチ受



ラッチがかかりづらい場合は、このねじをゆるめて調整してください。
調整の際は、障子が戸当り材ヒレにあたるようにしてください。



商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

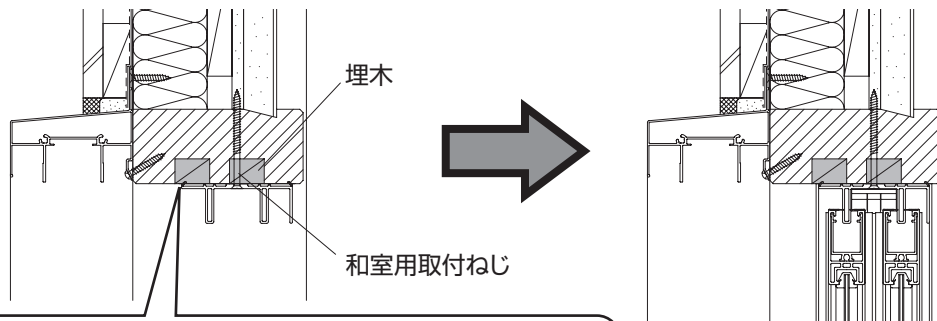
オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

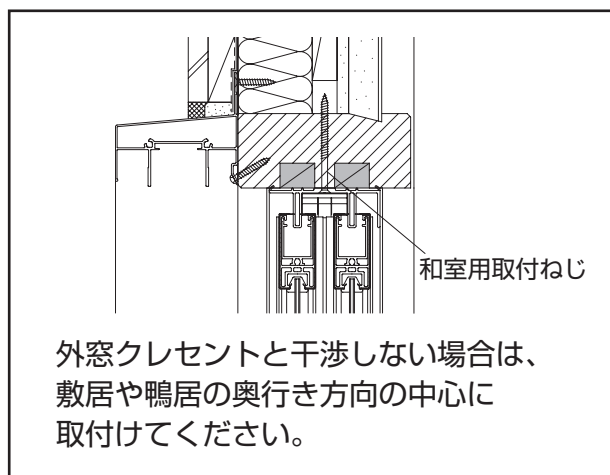
オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

和室に取付ける場合

●和室障子を使用しない場合



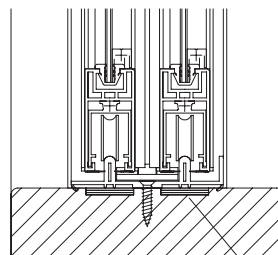
鴨居や敷居のレール溝を現地で埋め、和室取付用ねじBS-PUH-34(オプション品P.15)を使用して上枠を取付けてください。



外窓クレセントと干渉しない場合は、敷居や鴨居の奥行き方向の中心に取付けてください。

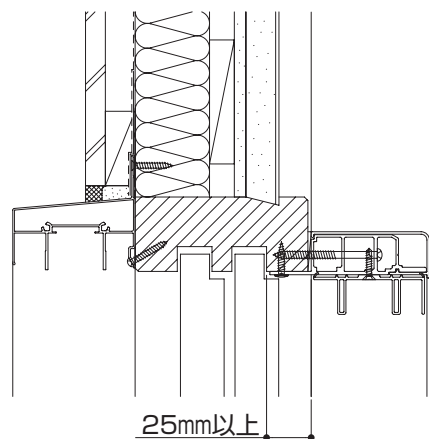
●下枠部

敷居レール溝を調整材で埋め、必ず平らな部分に取付けてください。



調整材

●和室障子をそのまま使用する場合



ふかし枠を使用して内窓を取付けてください。

ふかし枠を使用する場合は、P.104～157を参照してください。

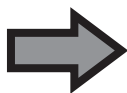
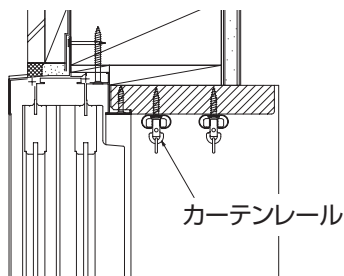
カーテンレール・カーテンボックス付の場合

▲ 注意

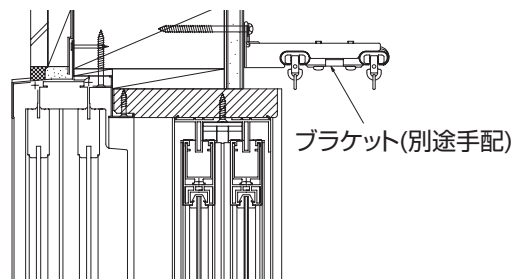
カーテンレール、ブラインド、カーテンボックスの取付状況は、現場により異なります。移設の際は、下地有無などを確認してください。また、移設により既存カーテンの長さの不足・調整が発生する場合がありますので、確認してください。

●カーテンレール、ブラインドが木額縁内にある場合

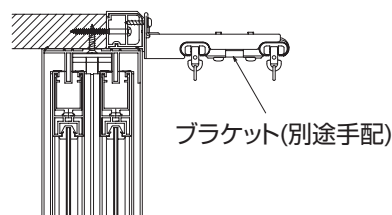
カーテンレール、ブラインドと干渉する場合は、お施主様に相談の上、カーテンレール、ブラインドの位置を移動させてください。



<例:カーテンレールを移設>



<例:カーテンレール対応ふかし枠を使用>

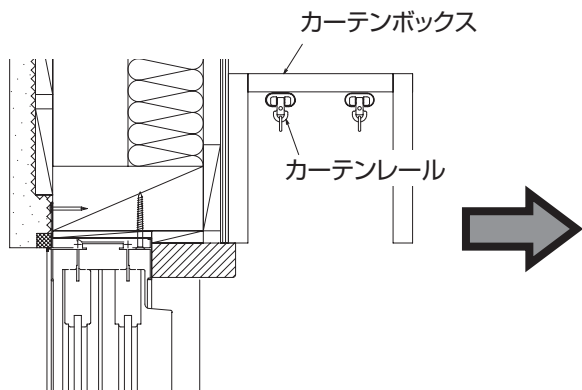


お願い

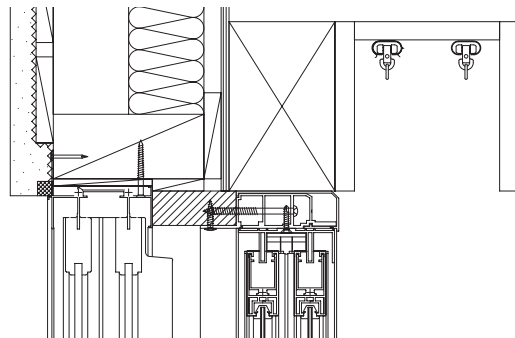
カーテンレール移設後、既存のねじ穴が残る場合は、メンテチューブなどを別途手配し補修してください。

●カーテンボックスがついている場合

カーテンボックスと干渉する場合は、お施主様に相談の上、取付位置を決めてください。



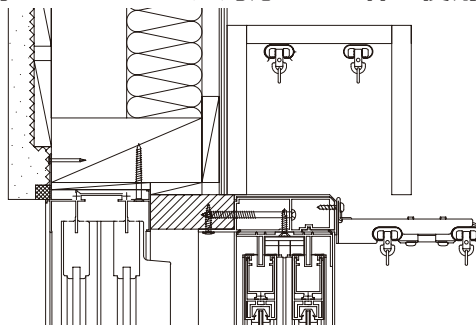
<例:カーテンボックスを移設>



▲ 注意

別途、木造作工事・内装工事が必要となります。

<例:カーテンレール対応ふかし枠を使用>



ふかし枠を使用する場合は、P.104~157を参照してください。

商品概要

組立・施工前の確認

組立・施工

オプション(共通)

オプション(ふかし枠)

オプション(引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓アプス用)